滿洲日報

日本も堡壘を構築し長期對抗策を採るか

支那側の不誠意な遷延策に日本政府内に硬論

【東京四日發】日支停戰會議は九分通り成立を見ながら支那側がしばく食言を行なひし爲め難關次々に生じ依然最後的決裂の危險をはらんで居るが右の如き支那側の不誠意なる態度は、日本が現在の兵數を長期に亘り上海に駐屯せしむる事は財政的に困難であり從つて協定成立を遷延せしむれば日本は屈讓し無條件撤兵をなすべしとの見地より所謂長期抗日政策の一として日本側をして濟南出兵當時の轍を踏ましめんとするにある事明かであるが、是に對し政府の一部には、日本も長期對抗策を採り第一次撤收地點の主要數ケ所に堡壘その他永久的軍事施設を設け必要以外の部隊を内地に歸還せしめ和戰兩樣の姿勢を採り支那の不誠意に對抗せよとの主張漸次有力化しつゝあり成行は注視されて居る

支那の豹變、强辯

二つの難問題現はる

【東京四日發】停戰會議は依然支那側が日本軍の租界並に租界延長道路の撤收時期の明示を要求し、會議の最大難關となつて居たが去る二日の小委員會で更に新たな二つの難問題がある事が判明した卽ち

其の一つは支那軍の不進出地域の問題でこれは日本側は二月二十日植田〇團長より支那軍に宛てた通牒に基き我軍は支那軍が浦東方面並びに蘇州河以南に駐兵せざる事を要求し既にこの點に關しては諒解濟みと思考して居たに拘はらず支那側は右地區は戰鬪地域でなかつたとの論據に基き支那軍の不可侵區域外だと主張して讓らない爲めで他の一つは我軍の撤收地域の問題で支那側は曩に吳淞クリーク北部を我撤收地點と認めながら南京政府の訓令なりとて俄に態度を豹變これを承認し難しと爲し來つた爲めてある

日本軍撤收に關する條文の作成、終る

【上海四日發】重光公使は本日の停戰會議本會議後左のコンミユニケを發表した

停戰會議第十一日會議は本日午後三時より同六時まで繼續協議した日本軍撤收時期に關し多少意見の接近を見た、會議は木曜日(七日)午前十時より續會される豫定である

【上海四日發】本日の停戰會議で日本軍撤收時期に關し多少意見の接近を見たとは日支兩國代表のみならず四ケ國公使も參加して日本軍撤收に關する條文作成を終つた事を指すものだと

『支那財政を破る日本の行動』

滿洲の鹽關獨立につき宋子文の聲明書

【上海四日發】支那側情報に依れば宋子文は滿洲の稅關及鹽稅處の中央離脫に關し總稅務司メーズ氏と協議の結果左の聲明書を發表する事に決定した

滿洲國の成立は日本の使嗾に因るもので日本の行動は支那の財政債務整理を破壞するものなり今次の關稅、鹽稅差押はその最も顯著なる破壞行動でこれに依つて支那及列國の受くる損害は總て日本政府の責任なり

リ卿一行漢口着

水災の跡を視察す

【漢口四日發】聯盟支那調査委員リツトン卿一行は本日漢口に到着した

【漢口四日發】四日朝來漢せる聯盟調査團一行は本日正午市長の歡迎午餐會に臨席午後三時から外國商業會議所の茶話會に出席夜は省政府首席夏斗寅の晩餐會に列する豫定、明日は午前中災害地區の視察をなし正午は漢口商會の歡迎宴に臨み午後再び災害地區の武漢大學を視察し同夜の綏靖公署主任何成濬の晩餐會に出席し午後九時龍和號にて南京に下江する豫定

共匪猖獗のため

平漢線で北上を中止

南京に引返へすリ卿一行

【漢口四日發】聯盟調査員が平漢線で北上するを止め南京に引返す事に至つたのは平漢線が兵匪のため危險なる爲であるが曩に武漢政府はリツトン卿一行來漢の報に接するや平漢沿線百支里外に共匪を驅逐すべしとの緊急な命令を出したが[illegible]其反撃に從來鐵軍は兵匪の爲め撃破され武漢を一歩外に出れば脅威を受けると云ふ始末で往年の臨城事件發生を恐れ一行の北上を中止せしめたものである

北上調査員の歡迎に努める

警備兵には新調服を支給 ボロを出さすなと訓令

【天津四日發】聯盟調査團は津浦線で十日前後當地に來り一日間滯在の後北平に赴くが津浦線南端は何應欽、中段は韓復榘、北段は張學良が夫々分擔警備し各驛の駐屯兵には新調の綺麗な軍服を着せ其の他の汚い兵隊は一時鐵道沿線より撤退せしめる事となつて居る、河北省では市政府内に調査團歡迎籌備處を設け委員を任命して準備を整へて居るが蔣介石からは特に學良に對して「調査團の北上した時には歡待これ努めボロを出さぬ樣にし滯在豫定日を延ばしてはならぬ東北問題に關しては極力日本の惡宣傳を爲すべし」と電報して來た

支那との絶縁を明かにした正式通牒

二三日中に發せられん

顧維鈞入國拒否を機會に

【奉天特電四日發】今回顧維鈞の入國拒絶に關し謝介石氏より羅文幹氏に宛て發せらるゝ通告は中國政府を外國と見做した最初の正式通牒で電文中にも貴國我國と明示し名實共に國民政府より絶縁するものとして注目さる

【奉天四日發】支那調査委員一行と共に來滿する顧維鈞に對し滿洲國政府は從來の氏の經歷に鑑み之を拒否するに決定し愈々二三日中に外交部長謝介石より國民政府外交部長羅文幹に宛て大要左の如き電報を發する事となつた

顧維鈞は南京政府代表者として聯盟調査委員と來滿の由なるが由來貴國と我國とは親善關係あるべきものなるに三千萬民衆の總意を以つて當國が獨立せるに拘らず貴國人は當國政府を僞政府と滿洲國民衆を侮蔑せるその矢先き顧維鈞の入國は不義の徒の乘ずる事となりて兩國親善關係の樹立を阻害する惧れあり依つて今回は顧維鈞の入國を謝絶するの已むなきに至る事態から不御諒承を乞ふ

高橋藏相の支持する發行券制度改正案

【東京四日發】日銀の發券制度改正は二十日頃金融制度調査會に附議する豫定なるが改正案は次期通常議會迄に徹底的調査を遂げる方針である、高橋藏相の支持する右改正要項左の如し

一、保證準備の限度を現在の一億二千萬圓から十億圓に擴張す常態として十二億乃至十三億が適當で月末等の場合を考慮すれば十四億三千萬圓(正貨準備四億三千萬と保證準備十億圓)を必要とする、然し限外發行を必要とする場合は財界非常時と見てよからう

一、納附金制度の採用補償準備を擴張する以上補償發行稅(一分二厘五毛)を採るのは無意味で國民に不當の負擔を掛けるものなれば日銀が制上と見られる以上利益を舉げた場合其の幾割かを國庫に納附せしめる制度を立てて保證發行稅は廢止す、而して日銀の制上利益は最低六分位とす、勿論國庫は納附金として一定得以上の收入を豫期すべからず

一、制限外發行稅十四億三千萬以上の兌換券發行を必要とする場合は年末其の他非常時に於て豫想し得らるゝが之に對しては限外發行稅を掛ける稅率は二分位を要するに最早や正貨準備に重きを置かぬ管理通貨政策である、なほ正貨準備を重視して居る日銀と稍意見を異にしてゐるが高橋藏相として通貨政策の確立は國家の急務なりと見て飽く迄押切り急速に實現を期する肚である、而して此の改正の結果日銀見返り品の擴張、日銀重役の選任、通貨審理委員會設置等の諸問題は今後の經過を見て根本的改正をなすべく當分高橋藏相と日銀總裁協議の上便宜手段を採る方針であると

政策立直しのため國策審議會を設置

委員は國務大臣待遇

【東京四日發】犬養首相は在野時代からの主張である無任所大臣設置を實現するため樞府方面の諒解を求むべく努力してゐたが反對論多きため國策審議會を設け、これによつて政治經濟の根本的立直しを爲すべき統一ある政策の樹立を目指して大口喜六氏に命じてその組織その他の研究を行はしめて來たが、この機關を設けるとしても委員に權力を持たすに非ざれば各省がこの機關の決定通り行はないといふ心配もあるので委員を國務大臣待遇とすべく樞府方面に諒解を求めてゐるが、樞府側に相當反對意見もあるので未だ決定するに至つてない、首相としてはこの國策審議會は山本条太郎氏中心の機關とし、會長を山本条太郎氏に、大口喜六氏をこの輔佐役として委員兼幹事長とし、委員には望月圭介、山崎達之輔、前田利定諸氏を入れんとするもので、機關で決定したものは全部政府が實行する事にしたい考へであると

停戰交渉で汪精衞の奔走

【上海四日發】汪精衞は今朝蔣光鼐と會見し停戰交渉の今後の對策に就き長時間の協議を爲し午後零時半飛行機で南京に向つた直に洛陽に赴く筈だと

國府を攻撃する馮玉祥

【上海四日發】馮玉祥は秘書長黄少谷を通じ國府の國難會議は無茶だ、予は義勇軍に投じ東北の失地回復に努めてゐるとの意見を發表した、馮玉祥は目下山東の泰山に在り舊部下の取纏めに熱中してゐる

聯盟脱退論に英紙毒づく

【ロンドン二日發】日本の聯盟脱退論に關聯して當地のウイークエンド、レヴユー紙(無所屬)は左の如く日本に毒づいてゐる

日本政府は聯盟に對する誓約を尊重するといふ假面を脱ぎ捨てつゝある、この際諸國は聯盟脱退といふ最近の日本の脅迫に驚かされない事を希望する、聯盟規約第十五條のもとに確固たる動作をされば必ず日本軍の撤退を餘儀なくせしめ得るであらう

新聞報紙も國民黨痛撃

【上海四日發】國難會議を契機として支那各地には國民黨の一黨專政を呪咀し憲法に依る眞の民衆政治を要望する聲が起りつゝあり今朝の新聞報は「誰が責任を負ふべきか」との社說を掲げ國民黨の專政、其の政策の失敗を痛撃してゐる

上海市況は依然停滯

【東京四日發】上海一日發外務省着=一日より罷市明けにて租界内外商店大部分開業せしが虹口、北四川方面は復歸遲れ一部分開店し居るにすぎず支那側一般直接事變に依る跡始末、金融關係等の引掛りあり停戰會議の成行きも氣遣はれる等にて新規取引は未だ進行の模樣なく、亦排日案じも解けず邦商への客足も依然杜絶えて居る

犬養内閣の財政々策檢討

(上) 東京支社 T F 生

前民政黨内閣は消費節約と財政緊縮を標榜し、經濟界の根本的建直しと國際貸借の改善に努めた、もちろん金輸出解禁後の經濟界に對する善後策として消極政策を以て臨むことは定石であつたであらうしかし飽くまでも金本位制を維持せんがために嚴守した消費節約、低物價政策の結果はますゝ深刻なる不景氣を招來し消極緊縮政策に對する非難の聲はいよく高くなり政策轉換を希望するものが多くなつたことは事實であつた。

×

そこで現政友會内閣が成立するや從來から主張してゐたところの金輸出再禁止を斷行すると共に、歳入缺陷補塡のためにする增稅の中止や、國内の產業開發に必要なる諸施設、國民所得の增進、其他不況打開策等を天下に聲明し政策轉換を行ふこととなつた、そして其結果物價の騰貴、株式の昂騰となり不振の極にあつた事業界は忽ち活況を呈し沈滯し切つてゐたところの經濟界が好轉したことは(たとへそれが一時的のものであらうとも)爭ふべからざる事實である單に積極政策を採るといふだけで果して現内閣が今後如何なる財政々策を行はんとするかについては未だ具體的に知ることは出來ないが、旣に政局の安定を得た以上、これから從來主張したところの所謂產業五ケ年計畫の政策を着々遂行することであらうと信ぜらるゝ

×

積極政策を行ひ財界が好轉するといふことになれば、これに伴つて國庫の歳入も亦當然增加するものである、たゞ我國の稅法の立前が前年度實績課稅主義を採用してゐるために景氣が出たからとて直にこれが歳入の上に現はれて來ないかも知れない、しかし一定の時期を經過すれば必ず增收を告げることゝなる、卽ち國内の產業が勃興し國民所得が增加すれば從つて所得稅、營業收益稅及資本利子稅等の如き直接國稅は勿論各種の消費稅、官業官有財產收入等においても漸次增收となることは明かであり、殊に取引所稅の如きは株式の騰貴につれて激增を告げまた兌換銀行券發行稅の如きも今後多額の限外發行を行ふ結果相當の增收を示すこととなるであらう。

×

かくの如くにして今後財界の好轉につれて歳入が增加して行くことは當然豫想し得ることである、しかし歳入が增加するからといつて一概に財政が樂になるといふことはいはれない、何となれば歳入が增加する代り一方歳出においても物價騰貴の結果支出も增してゆくからである、物價が高くなれば物件費の單價がそれだけ高くなるから、人件費以外の諸物件費は自然增加することゝなる、殊に爲替相場が下落したために相當多額の貨幣交換等損金を豫定しなければならない、それに政府の外國における諸費用も增加の必要を生ずることゝなるから、この點から觀ると却つて財政が苦しくなるかも知れない。

若槻總裁の政策委員招待

【東京四日發】民政黨は内外の新事態に適應した新政策を樹立するため政治經濟特別調査委員會を設置し諸般の政策の具體案を作成する筈で若槻總裁は四日正午濱田櫻井兩氏以下委員一同を招待打合せを遂げた

出動朝鮮部隊と内地混成旅との更代

十日過に御裁可發令

【東京四日發】豫てよりの懸案たる滿洲出動中の朝鮮軍管下の混成〇個旅と内地〇〇團及び〇〇團の混成〇個旅との交代は諸般の準備完了し十日過ぎ御裁可發令されん

滿洲内の幣制統一と我金銀券の取扱ひ

鈔票は廢し、鮮銀券は存置

【東京特電四日發】滿洲國立中央銀行成立と共に現大洋票に代ふる新紙幣を發行して發券を統一するため從來支那國内の特殊銀行として滿洲に於ても發券を行ひ來りし中國交通兩銀行も滿洲國成立後外國銀行としての取扱を受くると共に此紙幣發行權も停止されることになつたがこれと同時に從來鈔票を發行し來りし正金銀行に對しても中國、交通兩銀行同樣の取扱ひをなすべしとの意見が行はれてゐる、而して正金の發券は既往に於ては我國銀を基礎とする法定貨幣であつたけれども大正六年鮮銀が進出して金票を發行するに至り法律上の價値を失ひ唯以前よりの惰性的信用に依りて發行して來たもので最近は圓銀の整理と共に其發券も漸次回收されて來たのであるが今回の事變後支那側金融機關の閉鎖に依り正金の鈔票は獨占的に膨脹し昭和五年末に三百六十一萬圓であつたものが六年末には千五百餘萬圓、本年二月末現在では千五百餘萬圓の多額を示してゐるけれども中央銀行の新發券が行はれることになると此上發行の必要なきのみならず貨幣の統一は全然停止する方が正當であるといはれてゐる、尙鮮銀の金券は事變後別に膨脹せず總發券高は寧ろ引締つて八千萬圓臺になつてゐるが鮮銀券は關東州及び滿鐵附屬地を流通圏とする我法定貨幣であるから滿洲國内地へ流通する正金の銀券とは全然趣きを異にし今後我經濟力の伸張と共に當然發券は增加すべく日滿經濟の共通的發展に伴ひ自然其機能を擴大して將來は滿洲の幣制を金本位制に導く合流的作用を充實することにならうと

重稅に苦しむ浦鹽邦人三百名

引揚の外なき狀態

【ハルビン四日發】浦鹽來報によれば同地邦人はロシア官憲の重稅に耐へ兼ね邦人約三百名は引揚げの外ない狀態であると

五箇年間無利子で二千萬圓を融資

兩財閥の對滿洲出資決す

【東京四日發】滿洲國家援助の爲め三井、三菱兩財閥から無條件で融通する事となつた二千萬圓の借款に就いては大體鮮銀を經て五ケ年間無利子で應ずる事に内定關東軍の意見を徵してゐるが反對なければ五日の閣議で右の如く決定する事とならう

重要輸入品の稅率近く決定せん

根本的制定は一年後に

滿洲國家の關稅制度はさきに舊關稅を踏襲すると聲明せる通りであるが滿洲國關稅の根本的改正を斷ずる關稅率の綱目決定には尠くとも滿一年の日子を要すると見られてゐる、卽ち滿洲國の關稅制度の如何はかゝつて將來の滿洲の產業開發の鍵を握るもので滿洲國においても製造工業を興すものも低率なる輸入關稅によつて外國輸入品に壓迫されるとあれば該製造工業の發達は期せられずこれがために關稅については最も愼重に審議されてゐる、然し輸入重要品目の關稅については往舊關稅のまゝ放置するを許さゞるものあり、關稅權の獨立を聲明せる以上は新關稅率決定にさきだつて滿洲國產業に特殊關係ある重要品目については新關稅率改正が近く發表される筈【奉天電話】

沿線小學校教員異動

滿鐵學務課では豫て關東廳に對し認可申請中であつた沿線小學校教員の異動のうち一部決定せるものを三日午後左の如く發表した

任瓦房店小學校訓導 安東朝日小學校 荻野政治
奉天加茂同 玉利貞道
熊岳城同 奉天彌生同 小井澤庫造
營口小學校訓導 遼陽同 溝江小八郎
四平街同 宮原賞
同 北村鐵馬
鞍山小學校訓導(各通) 撫順尋小校長 米澤信二
遼陽校長 奉天春日訓導 桂完毅
遼陽訓導 熊岳城同 宮本久雄
營口同 山田行廉
奉天彌生同(各通) 奉天春日同 味方重國
長春西廣場同 中村トキ
奉天春日同 撫順永安同 福元政熊
奉天加茂同 開原同 永野善三郎
教專附屬校同 撫順新屯同 渡邊正造
開原同 遼陽同 清水寅七
四平街同(各通) 撫順千金同 今井啓次
教專小同 南部佐太郎
公主嶺同 本溪湖同 平川博行
長春室町同 奉天加茂同 四方幸三
同春日同 小堀德
長春西廣場同(各通) 瓦房店同 松本宗勝
本溪湖同 公主嶺同 松原一郎次
鷄冠山同 奉天春日同 堀旭
四平街同 磯西健一郎
安東大和同(各通) 長春室町同 森田貞一
撫順千金同 奉天彌生同 西本大祐
營口同 本田秋義
撫順永安同(各通) 遼陽校長 杵淵彌太郎
奉天加茂訓導 古田重義
撫順千金同 森久壹
撫順永安同 山本宮久雄
撫順新屯校長
(右の外教專卒業生の配屬二十六名)

奉天記者協會發會式

事變以來我軍將士と共に彈丸雨飛の中を馳驅し眞に火の出るやうな通報戰を續けて來た大朝、大每、電通、聯合、時事、報知その他各新聞通信社特派員並に當地各新聞記者六十餘名は滿蒙樂土建設の重大事を有する奉天に記者協會を組織する事となり三日午後四時半その發會式を舉行したが、九月以來の激戰を能つた記者達も和やかな微笑をみせ久方振りの朗らかな會合をなした(奉天發)

今井田總監北滿へ

滿洲中の今井田政務總監は四日午後三時廿五分發列車にて長春に赴くがなほ六日午後二時發ハルビンまで行く筈【奉天電話】

社說

資本團の蹶起と新氣運

滿洲國最近の二千萬圓借款申込に對し、夙に我政府當局者間に考慮が重ねられてゐたが、二日の東電は三井、三菱兩者の提携に依り、右の申込額を引受けるのみならず、今後の經過如何に依つては、一般的協同投資をなすべき諒解が成立したと報じた。かくの如きは當局者の指導その宜しきを得た爲であらうが、而も亦民間有力者が時代の趨勢に鑑み、並びに滿洲國今後の事相が、我國運の消長に大關係あることを痛感した結果で、吾人は衷心から之を歡迎せざるを得ない。言ふまでもなく、滿蒙の過去には或種の財閥的弊害があつた。我國歷代の外交にも其の當を得ざる點もあつた。所謂資本主義の火光に蔽はれて、內外大衆の共榮方針に支障を感ぜしめた觀がないでもなかつた。併し現地の一般狀態を仔細に檢討すれば、組織資本の勢力なしには開發の根本基礎を樹立することは出來ない。大衆から見て、資本團に對する或る反感があつたにしても、それは資本の罪でなくして、その運用に關する資本家の缺陷であつた。

◇

近時內地には、素晴しい勢で滿洲熱が旺になつた。而してその主因は現地に行はれた不合理の政治が除去されたのと、外に向つて發展せんと欲する國民的要求とが、相呼應して翕然たる勢を激成したためである。併し誰する所は、滿洲自體の新經濟基礎如何にある。それを無視して空論橫議した所で餘り効能はない。而して新經濟基礎は、各界の產業的中心が培養され、それが滿洲國全土の支柱となり棟梁となつて、現地在住諸族の共存的繁榮を築き上げる樣に据えられねばならぬ。所謂根深うして枝茂る結果を見なければならないのである。この意味に於て革新後の滿洲國が第一に需要する者は資本であり、大衆に餘慶を廣施すべき資本の活動である。前述の如く今日までの進步は過半資本の力であつたが、動もすれば資本と資本との私的對立に依つて、內外大衆を安定せしむべき普遍性が阻碍され、それが嵩じて資本團、若くは財閥に對する大きな反感不平を醸成させて居たのであつた。

◇

昨年以來の滿洲時局は、各方面に蟠屈して居た禍弊を一掃するに於て多大の努力と犠牲とを拂はせたが、今や改革後の要務は實に強力なる建設事業にあると思ひをこの點に潛めないならば、內外の大衆は唯だ破壞の苦痛を嘗めたに過ぎないに至るかも知れぬ。大衆の苦痛は軈て資本家、權力者の均しく苦痛とする所で、この共通的相互關係は、滿洲國自體の爲に深刻に考慮されねばならぬ問題なると同時に、接壤比隣の日本の前に置かれた大なる課題である。滿洲新國家の成立が、決して或る一國一團體の私利私益に端を發したのでない以上、之を證據立てるものは建設の基礎を鞏固にし再たび諸族分裂の不安なからしめるにある。而して不安の除去は開發力の普及であり、開發力の普及は政治と、智識と、資力との公正な協同合作にある。

◇

斯くて政治は先づ新理想の大旆を內外に宣揚したが、今や智識と資力とに依つて、建設の實際作業が必要とされるに當り、我國民間の資本團が協同的に蹶起しやうとするのは、聢かに刮目すべき新氣運だ。創業時代の滿洲國は國幣徵收して實行力に乏しく、東洋平和の大義に奮起した隣邦の民衆、亦自から此上の負擔を荷ふの不便を痛感して居る。隨つてこの際有力なる資本團が、這般の機徹を察して、其餘力を傾注せんとするのは、彼等の存在價値を內外に承認せしめる所以であり、又更に大衆と利福を共にする良途でもある。唯何處までも注意すべきは動もすれば陷り易い或る弊害を繰返さざらんことだ。其處に政治の指導があり、資本力と衆智衆力との協同心がある。今や滿洲國が名實共に平和鄕たると否とが列國環視の一大焦點となつてゐることを、吾人は繰返して內外の識者に訴へたい。

反吉林軍と呼應して 不逞鮮人、動き出す

武裝便衣で各地に入込む

最近滿洲國では首都長春を中心として新國家政府反對を標榜した兵匪の策動は驚くべきものがあるが彼等反政府軍は巧に不逞鮮人を利用しまた不逞鮮人も彼等と共同戰線を張り潛行的活動を開始してゐることは事實で不逞鮮人の北滿潛入はここにその數を增加した傾きがある、ここに前吉林政府長官顧問であつた不逞鮮人聯合會幹部權守貞および高麗革命軍々事部長李青天一派は反政府軍馮占海一味と密接なる連絡をとり一月ごろから猛烈なる活躍をなし五常縣小山子において民族解放運動前衛同志社を組織し民族解放運動促進に努めつゝあるが、同志三十名は前月始め舒蘭縣小城子の呂時堂方において會合密議をした結果、李青天を軍事委員長に任じ馮占海よりモーゼル六十挺を借り受け一味を三隊の便衣隊に組織し一は石後山以下三名をもつて敦化方面にまた文時永ほか三名を吉林方面に、他一隊たる全聖宇はか六名を長春ハルビン方面に潛入せしむることゝして前月二十五日より行動を開始したものゝごとくである、しかしてなほ李青天、權守貞の幹部はさらに同志を集め何れも便衣武裝し三十名と共に二隊にわかれ舒蘭縣および延吉縣へ入り込み各地に散在する善良なる鮮農を誘ひ軍資金を強徵するほか、新國家の內情、日本軍の動靜等を探知し治安の攪亂に奔走中である【長春電話】

際と判明した

黃泥河子の鮮人部落を襲擊

二日午前九時ごろ敦化南方四邦里上黃泥河子の西方太平山方面より官服を着た兵匪二十餘名が上黃泥河子の鮮農部落を襲擊し朴龍文およびその弟朴龍國の兩名を縛り上げ貴樣らは滿鐵會社の土地を耕作する日本の走狗であるから銃殺の刑に處すと部落內を引廻し掠奪を開始したので在住鮮農は人心恟々として彼等がなすにまかせた、しかしてこの暴戾なる兵匪の行動をわが軍に急報せんと秘に危地を脫した鮮農金淳權はさらに避難途中黃泥河子をふり返りたるに炎々たる火炎と旺なる銃聲を聞いたので恐らく鮮農部落はかれら兵匪のため悲慘なる全滅を見たものと思はると語つてゐた【長春電話】

農安出動各部隊

今朝來引揚を開始

農安匪賊討伐に對する我軍の作戰は滿洲國軍の敏速なる行動を缺いたのでその全滅を期し得なかつたことは甚だ遺憾であるとされて居る、然し賊の包圍した農安城を奪回し城內の民心を安定し治安の維持を恢復し得たことは我淸水、黑石爾枝隊と飛行隊の活躍のたまものである、この勇敢なる我軍に擊退された匪賊は漸次北方へ逃走路を轉じ、追擊中の張海鵬騎兵隊は遂に賊影を失ひ戰鬪は三日夕方頃全く終りを告げたので同軍は集結のまゝ洮南の本據に引揚げ中であり、又伊通河々岸に前進を拒否されて居た吉興中將麾下の吉林警備隊、吉長鐵道守備隊、東支南部線五常方面より出動南下した聯合軍主力も各所驛別に集結、四日朝より驛地歸還の途につくことになつた【長春電話】

上田○隊 長春に凱旋

【ハルビン特電四日發】敦化を發し牡丹江に沿つて北進し寧古塔海林方面の匪賊討伐の重大任務を遂行した上田○隊はハルビン經由長春に凱旋することゝなり四日海林を出發した

天圖鐵路故障

【間島特電三日發】三日午後○時頃軍隊輸送中の天圖鐵道が一ケ所破壞されたとの風說が立つたが右は解氷による枕木の緩みが來た故

盤石縣で共匪と交戰 わが警察官側三名死す

【吉林特電四日發】四日朝九時頃盤石縣に派遣中の我吉林總領事館警察官と同地に蟠居せる共匪と交戰中にして既に判明せるわが警察隊は死者有木其一、鮮人民會長一名、支那警備大尉の三名で、敵も相當の損害あるもの如く、狀況によりては吉林より警察隊を出動せしむべく待機中である

わが軍方正に入城

三姓を最後陣地として死守すと反吉林軍が兵力集中

【ハルビン特電四日發】三日方正西方角子溝において反吉林軍と交戰した長谷部○團は同地を占領、四日朝更に前進を開始し天野○團も蟠蜒河に沿つて進み敵を壓迫しつゝ先發隊は四日午後方正に入城した、敵は方正を放棄して三姓に兵力を集中しつゝあり、一旦敗北した吉林軍もわが軍の前進に力を得て再び陣容を建直してゐる、三姓の反吉林軍はこゝを最後の陣地として死守すると豪語し同地の邦人五十名は李杜軍のため監禁され人質同樣の身となつてゐる

線路を破壞して

我裝甲列車を覆へす 王德林部下の所爲か

【ハルビン特電四日發】長春に凱旋する上田○隊を護衛するため二日午後一面坡を出發海林に向つた我裝甲列車が三日未明海林の手前山市驛附近にさしかゝつたところ何者か線路を破壞して居たので列車は脫線した裝甲列車隊直に下車應急修理に着手せんとしたところ附近に隱れて居た數百の匪賊は我軍に一齊射擊を浴びせて來たので我兵之れに應戰賊を潰走せしめた此の戰鬪に於て我兵二名戰死した賊は王德林の部下らしい、之れがため東支東部線は三日から四日にかけて交通杜絕した

上田部隊宿營の工場に放火

王軍使嗾の便衣隊

【吉林特電四日發】海林よりの情報によれば海林の上田枝隊は三十日到着後同地永衡謙製粉工場內に舍營中のところ、王德林軍の使嗾せる便衣隊が同工場に放火したため一時は危險に瀕し同部隊は極力防火に努めたが風強くその効なく遂に同工場並に倉庫を全燒した、同部隊に損害は幸ひになかつたが便衣隊二名を逮捕し直に銃殺した

警察官に對する弔慰を感謝

滿洲事變に際し竹內大連民政署長小川市長、村井商工會議所會頭は發起となり大連、滿日兩新聞社の後援を得、派遣軍隊、警察官にして戰死若くは殉職した者の遺族に弔慰金を募集しその中三百三十圓八十七錢を關東廳警務局長の手を以て警察官並に殉職警察官の遺族に贈つた事は既報の通りであるがソレに對し四日林警務局長から小川市長あて大要左の如き禮狀が到着した

今回の滿洲事變勃發以來治安維持に努めつゝある我警察官並に殉職警察官の遺族に對し深き御同情を寄せられ御鄭重なる御慰問と共に金三百三十圓八十七錢を御惠贈に預かり誠に難有感謝候固より今回の如き非常時に際し身命を賭して奉公の誠を致す事は警察官當然の職司に有之候にも不拘斯る御芳情を蒙り候事は恐縮の外無之益々以て責任の重大なるを痛感し只管御期待に添ふ樣奮勵努力の覺悟に御座候早速御思召に從ひ警察官並に殉職警察官遺族に御芳志を頒ち可申候先は御禮申述度如此御座候敬具、追つて御芳志を寄せられたる方々に對しては宜敷御鳳聲願上候

軍旗を拜し 在留邦人感泣す

派遣本隊龍井に入る

【間島特電三日發】間島出動○○○隊の本隊は豫定の如く三日午後○時○○分裝甲仕掛けの天圖鐵道列車で龍井驛に到着し歡喜する內鮮人數千名の熱狂的歡呼を浴びつゝ先發隊と合し池田○○隊長指揮の下に軍旗に敬禮後ラッパの音勇ましく威風堂々龍井市街を壓して市內を一巡した後總領事館に入り御紋章燦と輝ける玄關前の廣場に休憩、後續部隊の到來を待つたが曾て間島視察の際內鮮居留民に對し一旦緩急あつて大命下らば軍旗を捧持し來り一死以て帝國臣民の保護に任ぜんと誓へる池田○○○隊長が今眼のあたりに軍旗を捧持し來りて居留民保護の任に臨んだ凛然たる威風を馬上に仰いだわが居留民は感激の淚を灑へ熱狂的喊聲をあげて感謝の意を表し劇的シーンを展開した

內地移民は南滿に

開墾事業は支那農民に ＝大學教授團の視察談＝

北滿方面視察中の京都、東北大學教授團一行は三日再び來奉ヤマトホテルに投宿したが一行視察の狀況につき京大瀧山教授は語る

專門的に滿洲を見て先づ內地移民の未開拓地移入は失敗すると思ふ、卽ち土地の事情に暗い移民が北滿の原地帶を開拓するよりは度々匪賊の襲擊を受けて長く訓練されてゐる支那農民を第一線に立てた方が賢明である、內地移民は先づ吉林省南滿沿線の既耕地に入れ漸次北へ進むことである

尙ほ一行は長春で支那側より大學教授の招聘依賴を受け歸洛後人選して吉林大學に日本教授を送ることになつた【奉天電話】

入學希望者少く

閉鎖した吉林省の學校

吉林省內の各學校は一日一齊に新學期の授業を開始すべく開校式をあげたが、入學應募數は豫定の三分の一にも滿たず閉校式翌日より授業延期を通告し再び閉校のやむなき事情に至つた模樣である、これに對し榮教育廳長は

新國家の各學校が使用する教科書も未だ決定しないので始業式をやつて見ても希望者は殆どなき狀態でこれでは授業延期のほか策はない、上級學校の學生で學費を要するものは國外の學校に轉校し學資のないものは就學を斷念し各自鄕里に止まりたる狀態だから今後の教育に對しては相當改善を要することゝ思はれる從つて開校時期もソウ急ぐわけにゆくまい、また急ぐ必要もなからう

ともらしてゐる【長春電話】

東京商工獎勵會

奉天に駐在所を移す

上海に駐在所を持つ東京商工獎勵會は時局後調查事業不可能のため上海を閉鎖し當分試驗的に奉天に駐在所を移し主事鈴木範三氏が出張し滿洲經濟事情の調查に當る筈今後間島方面と滿洲との產業關係密接となれば滿洲に駐在所を常置する筈【奉天電話】

特殊產業は 上海より奉天へ

上海に駐在する東京商工獎勵會主事鈴木範三氏はこの程滿洲經濟事情調查のため來滿したが四日奉天において語る

上海事件後上海における仕事がなくなつたので三週間の豫定で視察に來ました明日上海へ引返し報告のため歸朝します、わが國對支貿易がまたく上海を中心としなければなりませんが特殊產業の內には今後の上海を見限つて滿洲へ進出して來るむきも相當あるやうです、瑞寶洋行は資本金二十萬圓で上海において石鹼製造に從事する相當大きな邦人業者ですらもう上海に見込みないから滿洲に移すといつてゐましたが多分奉天でやるのでせう、然し紡績及び科學工業原料など日本品がなければ立ちいかないので今後これらは日ならずして復興するものと思ひます【奉天電話】

東滿洲と朝鮮を繋ぐ 新航空路遂に拓く

居留民の歡呼の聲に迎へられ 旅客機龍井に着陸

【間島特電四日發】間島の處女空を征服し北鮮および京城と東滿洲を結びつける新航空路は遂に開拓せられた、日本空輸會社のチエー・シー・ビー・アール・オー旅客機（淸水飛行士伊藤機關士操縱）は四日午前九時四十七分羅南を發し麗かな春光に銀翼をかゞやかしつゝ同日午前十時三十分龍井の空に現はれ居留民の歡呼裡に着陸した、この處女コースの開拓についで四日午後わが陸軍○○○二機が飛來し間島の全空を征服する筈である

出征將士の論行功賞

成るべく速に發表する 滿洲事變關係は二十四日に

【東京四日發】滿洲上海兩事件戰死傷兵に對する恩賜は軍部當局で貧傷者及び一般出征兵士と切離して早急に行ふべく目下個々の詮衡につき鋭意調查中であるが上海事件は陸軍及び海軍を併せて相當數に達し調查完了には長時間を要するので滿洲事件のみでも來る二十四日の靖國神社大祭迄には發表する意向である

永衡銀號の會辦

不正を働き監禁さる

吉林永衡銀號會辦秦縉伯は二日吉林において監禁された、永衡銀號は新設される中央銀行と併合される運命にあるといふところから豫て低利擔保として官銀號が貸付けてゐた債務者と結托し債務を相殺して賄賂を要求したほか中央銀行設立の反對運動をなしつゝある事實をつきとめられた關係等が監禁された原因とされてゐる模樣である【長春電話】

小包、爲替の引受

當分の間は停止する ▼…郵政管理局長の訓令

吉黑兩省及び奉天省の所屬管理下にあつた郵政管理局郵務電政接收に關し二日管理局長は各所屬郵政局に左の如き訓令を發した

滿洲國の吉、黑、奉各管理局接收に就ては國民政府に問合するを以て何分の訓令あるまでは滿洲國內及び外國行きの小包、爲替の引受を停止すべし、なほ書留郵便及通常郵便物は從來通り取扱ふも支障なし【長春電話】

關東軍參謀長更迭

後任は橋本虎之助少將

【東京四日發】陸軍異動で關東軍參謀長左の如く異動した

參謀本部第二課長 少將 橋本虎之助
補關東軍參謀長

關東軍參謀長 少將 三宅光治
任陸軍中將 參謀本部附被仰付

十五組合共同の 大阪見本市來滿

七日、大連を皮切りに開市

大阪工業組合同盟會に依つて組織された滿洲見本展示會員一行は六日朝大連に上陸、七日當地に於て見本展示會を開催する事となつたが同會の先發員として大阪府工務課庶務長瀧正治、組合員前山喜次郎同村井十郎の三氏は四日來連各關係方面を歷訪開催の準備に奔走中である、尙同會の參加組合は

大阪工業用刷子工業組合、大阪鉛筆工業組合、日本輸出鐵工業組合、日本毛布敷布工業組合、日本寶法瓶工業組合、大阪府綿ネル工業組合、大阪府白木綿工業組合、日本輸出セルロイド物工業組合、日本琺瑯鐵器工業組合、近畿琺瑯鐵器工業組合、大阪セルロイド生地工業組合、泉北郡第四區南部織物工業組合、大阪染色工業組合、日本帽子工業組合の十五組合で一行の展示會の日程は左の通りである

四月六日 大連上陸
四月七日 見本市開催
四月十日 奉天
四月十四日 吉林
四月十七日 ハルビン
四月二十日 チチハル
四月二十三日 安東

腸チフスは 半減の好成績

過去一年間の滿鐵沿線に於る傳染病の發生狀態

滿鐵衞生課の調査によれば昨年四月より本年三月末までの間に滿鐵附屬地內に發生せる傳染病の發生件數は左の如く千八百四十一件に達し前年度に較べて七百七十四名を減じてゐるが概して六年度における附屬地內の衞生狀態は良好にして腸チフスの如く半減せるものを初め赤痢、パラチフス、ヂフテリア等いづれも著しき減少を示してゐるが、而も猩紅熱、チフスの減少せる原因は衞生課が五年度の終り頃から六年度にかけ各地方事務所等を通じ普及に努力した豫防注射の效果が現はれたためで一方痘瘡、流行性腦脊髓膜炎の激增せる理由は昨秋事變以來避難民の附屬地流入及び往來が頻繁となつたゝめであるとされてゐる

	六年度	五年度
赤痢	九二一	一,一四八
腸チフス	二二四	四四七
パラチフス	一八九	二五七
發疹チフス	五一	三二
猩紅熱	三三七	三九五
ヂフテリア	二二七	二七〇
痘瘡	七〇	一三
流行性腦脊髓膜炎	二八	一七
再歸熱	四	五
計	一,八四一	二,六一五

滿員のウスリー丸

【門司特電四日發】新造ウスリー丸は數日前から各等共既に滿員の景氣で門司で一人も乘れない樣では困るといふので先日から本社と交渉した結果四日三等客のみ百二十名だけ乘せることを得たといふ素晴らしい景氣である、團體としては

タカラ石鹼、大阪工業、藥石新報等あり、村田商船副社長、田中知四郎、伊藤竹之助、津田勝五郎、大森治一郎、阿部賢平、內藤松次、黑川福三郎、木下亮吉、堀場信吉、廣瀨長喜、利根文雄、島津常三郎、磯野亮吉、米山富雄、出輪政助、菅谷三郎、中村敏、堀文平、鈴市太郎、柴田善三郎、高野吉太郎、窪田權四郎、原代八郎、島田一郎、山本良三、栗本勇之助、山下實二、久保喜六、沼野泰二、北畠安五郎、長澤浩藏、藤井常治郎

松林見學團

【大阪四日發】三日朝七時大阪に着いた松林見學團の一行は直に宿に就き小憩の後市內見學に向ひ新築された天主閣や天王寺、動物園に一日を樂しむだが一行はますます元氣である

人事

▲關憲治氏（前滿鐵柔道部幹事）今回小崗子驛長より遼陽驛長に榮轉
▲石川義次氏（大連第一中學校長）新任挨拶のため四日各方面歷訪

大觀小觀

海には浮[illegible]、空には快鳥、陸を往く水兵さん達の爆笑よ▲旅大の天地は今や賑らかな艦隊景氣に滿ち滿てゐる▲こ等海の勇士達を迎へ旅大市民の歡迎ぶりも近年になき熱誠さで▲市街に公園に歡迎會場に、到る處笑聲あがり歡呼湧く▲春は全く艦隊に載せられて來たといつてよい▲所で例年問題になるのは此艦隊景氣に乘ずる奸商の跋扈、むさぼる暴利▲今年こそはまさかと思ふが若し一二でもあるとすればそれは旅大市民の恥▲當局の取締など待つまでもなく、商民の自覺と自重を望む▲演習中行方不明となりその安否を氣遣はれた艦上偵察二機▲飛びも飛んだり仁川沖、無事救助さるの吉報來る▲「上海に出征し偉功をたてた勇士ばかりだ、機は惜くないが勇士達が惜い」との心遣ひも單に杞憂に過ぎなかつたのは先づ以て芽出度い▲大汽船な具合で坐洲▲尤も一方では既に離洲したといひ、他方ではいやまだ離洲出來ぬと頑張る▲坐洲のまゝか、それとも離洲か、それはいづれ時日が證明するだらう▲只このまゝでは何となく運航不安であることだけは事實だ▲お互に體裁のよい事ぢやない、圓滿解決を望む▲「春の潮纜を流して引き去りぬ」

本日讀報を添ふ

市況（四日）

株式 內地株弱含み 當市も弱保合

內地主力株の後場は諸株共暴落の後を受けてヂリ貧に進み北濱定期の鐘紡は依然六十錢安に寄り大塞割れの盛立直らず東短の東新も亦二圓十錢安に引けて續落步調を辿つたが當市は定期の五品一四十錢高に大引け他の地場株は五十錢方安、東新その他內地株は弱保合の商狀であつた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二〇〇	二〇五
新豆	引	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	二二五
錢鈔	引	[illegible]	[illegible]
氷新	寄	—	—
氷新	引	—	—
豆信	寄	—	四九九
豆信	引	—	四九九
五品	寄	[illegible]	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]
五品	引	七五三	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇羅取引 代行一九九

特產 人氣引立ず 一齊軟弱

後場の定期は休月控えで一般に人氣添はず各品共一齊に軟弱を呈し場面も閑散であつた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十三車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬八千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十七車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋物）	四八五〇	四八三〇
出來高	五十車	
普通大豆（袋物）	四七八〇	四七六〇
出來高	二十車	
豆粕	一六八〇	一六七〇
出來高	九千枚	
豆油	一二七〇	一二六五
出來高	六千箱	
高粱	三〇五〇	三〇五〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔 日米同事 當地弱含み

日米後場は三十三弗八分の一と同事を傳へたるも當市は前場に引續き軟調を呈した

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近 二百七十二萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 十一萬一千圓、銀對洋 一萬圓）

商品

麻袋變ちず

綿糸保合

綿糸 大阪三品の後場各限保合に大引け當市も變らず

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	六月限	一三四六〇	二〇
同	七月限	一三六九〇	二〇
同	七月限	一三六一〇	一〇
同	七月限	一三六五〇	一〇

出來高 四十梱

市場電報

神戶特產

銘柄	
大豆現物	四六〇〇
大豆先物	三九〇〇
豆粕現物	一三五
豆粕先物	二七三
滿洲小麥	四六〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五三〇〇	一五三四〇
東新	一五四八〇	一五五二〇
五品 中	一九〇〇	一九二〇
先	一九八〇	一九二〇
豆 新	一九〇〇	一九四〇
中	二〇二〇	一九七〇
先	一九九〇	一九七〇
	二〇〇〇	一九七〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡	鐘新	滿鐵新
寄値	一五五八〇	一九六八	[illegible]	[illegible]
引値	一五三七〇	二〇五五	[illegible]	[illegible]
高値	一五六八〇	二〇七五	[illegible]	[illegible]
安値	一五三七〇	二〇五〇	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七六九〇	不申
大新	六九四〇	六九一〇
鐘紡	一九八六〇	一九八九〇
鐘新	一九〇二〇	一八九九〇
東株	不申	不申
東新	一六九四〇	一五七七〇
日糖	不申	不申
郵船	三三〇〇	不申
滿鐵	五三六〇	五三六〇
滿鐵新	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	一三二〇〇	一三一六〇
五月	一三三〇〇	一三二〇〇
六月	一三四九〇	一三四二〇
七月	一三六五〇	一三六一〇
八月	一三七三〇	一三七五〇
九月	一三七七〇	一三七六〇
十月	一三七六〇	一三六九〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
四月	五六七〇	五六五〇
五月	五七八〇	五七〇〇
六月	五七四〇	五七四〇
七月	六〇三〇	六〇六〇
八月	六〇八〇	六〇六〇
九月	六〇九〇	六〇四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三一五	二二九五
五月	二三七二	二三四八
六月	二四三五	二四二二

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二三三〇	二三一三
五月	二三七〇	二三四八
六月	二四四〇	二四一九

家庭

尚武のお節句近づく
昨年に比べお値段は一割方安くなつた

▼…可愛い　元氣のよい坊ちゃん方の幸先を祝ふ目出度い菖蒲のお節句も早餘すところ一月になりました。菖蒲すなはち尚武で、桃のお節句がどこまでもやさしく華やかなのに比べて、あくまでも強く雄々しい男の子の武運長久と出世とを祝ふ氣持は今も昔にかはりません、それどころか昨秋以來の戰事氣分は、あの大空を呑む鯉幟の雄姿と、甲冑らの姿凜々しい武者人形の上にいやが上にも尚武の氣風を添へることでせう

▼…そこで　本年の五月人形の相場を船塚洋行で調べて見ました、何といつても久月作と大光作がその代表的なものですが一體に久月は面がよく出來てゐて大光は衣裳にすぐれてゐるやうです、お値段も昨年より一割方以上やすくなつてゐます、お人形は依然神武天皇、鍾馗、金時、桃太郎、加藤清正、鞍馬山、曾我兄弟といふやうな古典的なものが一般によろこばれお値段は九十錢から八九圓位までいろ〳〵あります。これに座敷幟が二圓六十錢から四十二圓まで、具足が八十錢から、三寶やかゞり火も一圓十錢からあります

▼…この他　座敷用では千成、飾馬、飾弓など一圓前後から七八圓までです、ですから最も簡單に金時、鍾馗、座敷幟、具足大小、三寶、かゞり火だけを揃へるとして先づ十圓位から、相當なところで一揃七八十圓で手に入りませう、この他に本年は特に時局に因んだ肉彈三勇士や凱旋金時、帝國軍人などの勇ましい飾り人形も七八十錢から十圓位で俄然人氣を呼んでゐます、若葉を渡る風に腹を一ぱいふくらまして泳ぐあの景氣のよい

▼…鯉幟が　六尺物で四十錢あと三尺ちがひで三間半物三圓六十五錢まで各種、五色の布をなびかせる吹流しが二圓から四圓まで、上につける風車は二圓十錢二圓六十五錢の二種があります。

春へかけての家庭衞生(上)
赤ちゃんに汗をかゝせぬ樣になさい
泌尿科、皮膚科專門醫　尾形一郎氏談

★…春先はとかく皮膚の荒れ易い時で肌がカサ〳〵になつたり、白粉まけがして輕い皮膚炎を起したりします、勿論これは季節的な影響もありますが少しでも美しからうとして他人の言葉や新聞雜誌の廣告に釣られていろんな化粧品に手を出すからです。化粧品は皆それ〴〵違つた性質を持つてゐて、塗つた化粧品をはじめて用ひますと大がいは肌を荒します、ですから最初に充分化粧品を選擇してずつとそれを續けて用ひるのが一番肌によいのです。どんなすぐれた新しい化粧品でもなかなか使ひ馴れた化粧品ほどの美容效果をあげる事は困難です。

★…若し肌が荒れましたら家庭常備藥として亞鉛華オレーブ油などお奬めします、これはベタベタしますから拭きとる時にオキシフルや酒精を用ひる方がありますがオキシフルも酒精も一層肌を荒しますから使つてはいけません、脫脂綿に揮發油かベンヂンをつけてそつとお拭き下さい、ことに皮膚のやはらかい赤ちゃんはちよつとあたゝかいと汗をかきますし、汗をかくとすぐあせもが出來ていろんな皮膚病を起しますからなるべく汗をかゝさぬやうに、若し汗をかいたらすぐ丁寧に拭き取つてやることです

★…慢性の膀胱炎も春先によく起ります、卽ちあたゝかくなつて汗が出るために尿が濃くなり、濃い尿が膀胱を刺戟して病を起すのですからあたゝかくなつたらつとめて水を澤山飲んで尿を薄くすることが大切です。性病もこれから多くなりますが性の昂奮や飲酒などからつひ不攝生に陷るために病勢が進むのですから病氣のある人は一層の注意と自制がほしいものです。

滿洲へ―職を求める
彼氏らの冒險
店を疊んで妻子を引連れ渡滿したノンキな父さんもある
市職業紹介所を覗く

滿洲國建設と共に滿洲を目差し一攫千金の夢を見て渡來する失業者は益々增加の傾向を示してゐますが、さてこれらの人々は渡滿後どんな職にありついてゐるのでせう?大連市社會館の職業紹介所及び職場宿泊所についてその狀態を調べて見ました

二月頃　迄は氣候の關係もあり大した變化もありませんでしたが三月に入つてめつきり就職希望者が增加し內地より滿洲を目差して流れ込む者の多いことは社會館の簡易宿泊所の投宿數によつても察する事ができます、今迄平均一日に十九名から二十五名宿泊してゐたものが最近では一日五十名位投宿してゐると云ふ狀態です、これらの人々は內地から來た人達で皆就職希望者ですが最近は內地

定期船　が到着每に紹介所を尋ねて來る者が多く船每に平均十人は增加してゐます、事變後職を求めて奉天に流れ込んだ者だけでも六、七百の多數に上つてゐるのですが、渡滿はしたが、內地で聞いた景氣よい話もなし所持金は盡きるで奉天から大連へと流れ込む者なども增加して來てゐます、で彼等の學歷を調べて見ますと高等小學と尋常小學卒業生が各四十%で中等學校卒業生は十%殘りの十%は高等學校及び

無學者　と云つた數になつて居ます、これら內地より流れ込んでゐる求職者中には滿洲の好景氣を聞き込み店は賣拂ひ妻子を連れて渡滿するなど徹底的な冒險を敢行した呑氣な父さんもあれば、渡滿すれば職にはありつけると漫然と來滿した者などあり、渡滿後一週間、十日と日は經つて何の光明も認められず早く見切りをつけてすご〳〵歸國して行くものなど種々ですが例年ですと紹介所も求人は今頃から景氣づくものですが今年は普通の

家庭に　居候する考が相當あるため忙しい家庭ではすぐ手助けに役立つと云つた調子で例年よりはうんと減つてゐます、それに大工さんにしましてもこちらでは煉瓦積など熟練しない日本人を一二年も慣らすために使用するよりは工賃が安くしかも熟練し手際よくできる支那人がゐるためこの方もあまり向かないやうです、同じ求職するにしましても身元が判明してゐるもの又成績證明書を持つてゐるか或は保證人があれば就職も割合に早くまとまつてゐます、でなかつたら四五十圓も金でも持つて居ればそれを

保證金　として雇はれる便利もあるわけですが……こんな話を係員から聞いてゐる間に早六七人の求職者が次ぎ〳〵に入り代り紹介の門をくゞつては出て行きました

素晴らしい鹽の效果
皆さんで存じですか
實用的なもの數種

私共は平常何の氣なしに鹽を使つて居ります、味をつけたり清めにはなくてならないものとして使用しては居りますがまだ〳〵知られてゐない便利な實用的なものです

▼…御飯を炊く時に鹽を少量入れますと牛煮え等の出來そこなひがなく御飯の量を增し又大變風味をよくします。麥飯には白米より少し鹽の量を多くしますとそれは大變おいしうございます、外米でしたら惡臭が抜けて內地米同樣にいたゞけます

▼…豆腐を少し長く煮てゐますとかたくなりますが鹽を入れますとかたくならず非常に風味を增し腐敗しません

▼…卵を保存しますのには箱の底に小さい穴をあけて(水分を排出させるため)鹽を入れその中に卵の尖つた方を下にして入れておきますと新鮮さを失ひません

▼…野菜の青い色を保たせますには茹でる湯に鹽を加へ蓋をせずに煮ますと青々した美しい色を保ちます

▼…菌の善惡を判斷するには菌のエラに少し鹽をふりかけて見て黑くなれば食用になり黃色になれば有害です

▼…甘薯を燒きます前に十分間程鹽水で煮ますと燒けるのが早くて美味しくなります

▼…魚の鱗をたやすくとるには最初鱗のちゞれるまで魚の上にあつい鹽水をそそぎ直ちにかき落し次に鹽水で洗ひます

▼…魚をフライにする時小鍋に少し鹽をふりかけておいてからフライにしますと魚は鍋にねばりつく事なく油の飛び散る事もありません

▼…火の用心として鹽水をバケツに一杯位常にそなへておいて下さい、萬一火の出た時非常に效果があります、突然油などに火の入つた時煙突から火の出さうな時等には乾いた鹽を投げ入れるとよろしうございます

▼…箒と齒楊枝を長持ちさせるには使用前に熱い鹽湯につけますと二倍も長保ち致します

▼…蟻が戸棚等に入りましたならば充分にその場所をふき細かな鹽をふりかけておきますと蟻は出なくなります

▼…ガラス器を丈夫にするには鹽水の中に入れ除々に煮沸しさましますと大變丈夫になります

▼…炭火を長持ちさせるのには火がよくおこりましたらば少々鹽をふりかけておきますと別に注意せずとも火は數時間燃えつゞきます

▼…臺所の流し場はいつも清潔にしておくべきです、特に一週に一、二度はあつい鹽湯を流し場から下水にそそいで下さい、惡臭がされて綺麗になります

これなら―
洗濯屋に出さずに濟む
手際よく出來る洗濯
アイロンの仕方

□□…手に餘る冬の重ばつたお洗濯物は自然洗濯屋の手にかゝつてゐたのですが、薄手の物へ移るこれからは家庭で、洗濯もアイロンも簡單に行ひたいものです、殊にこれから吹き捲くる蒙古の黃塵に、カラー、ワイシャツなど汚れ易いのですがこれらは洗濯屋に出さなくとも洗濯、アイロンの仕方では手際よくできるものです

□□…それには先づ汚れ物をざつと洗ひ汚れを落した後石鹸液に浸したまゝ煮沸いたしますと多少落ちてゐない汚れも石鹸のため溶解されて、綺麗に落ちます、洗濯後の煮汁は單衣ものなどにかけて暫くおき洗ひますと綺麗になります、この樣な煮沸法は色物を除いた白い布地でしたら何にでも應用したらよいわけです

□□…洗濯がすみましたら、カラー、ワイシャツなどはウドン粉か生麩糊を薄く溶かしてつけ生乾き程度でアイロンをかけます、硝子にカラーを張られますがこれは大きい皺はできませんが縮緬皺がよつて見好いものではありません、殿方のカラーは特に目につくものですから、きれいにアイロンをかけた方がよいでせう、ワイシャツは、手、襟、胸の部分に糊をつけてやはりアイロンをかけます

□□…次はシャツその他白繊類一般ですが家庭漂白法として最も安全な方法はシャツ一枚にレモン一箇を一升の水に入れ二十分程放置しておきますと見違へる程綺麗になります、レモンは高價なためレモンの代りに近頃安く手に入る夏蜜柑でも結構です

□□…アイロンのかけ方……これはやさしい樣で難しいので下手をやりますとアイロンの型が布の上につき折角苦心してかけたアイロンも全く價値のないものにしてしまひます、これを防ぐにはアイロンを動かす時前方に運ぶ場合は尖端を少し上に上げ、返す時は後方を上に上げた加減にして行ひますとどんなに大急ぎでかけます場合もアイロンの型もつかず綺麗にかゝるものです、

□□…アイロンをかけるのに布目にそつて縱にかけず橫にかけますがアイロンは橫にかけられますと布目をグチャ〳〵にしてしまひますからアイロンはいつも縱にかけて行くべきです、アイロン臺は女學生、女兒服などのひだの多い服は殊にそうですがこれらに適する樣な細長い臺を使用いたしますと綺麗にかゝるものです、この臺は洋服屋、洗濯屋などを覗いて見ますとありますからあの樣な臺を拵へておいたら殿方の服の袖、ネクタイの樣な細いものも綺麗にアイロンがかけられいつも氣持ちよい服が着られるわけです。

少年よみもの
父と子(八)
政本いさむ

「あゝ、馬賊にやられたんだ。可愛さうに」

みんな只顏を見合せるだけでありました。五人の子供の親達はどんなに悲しんだことでせう。

只馬賊から持込まれる懸賞を待つより外何とも仕樣がありません。

一日たち二日たち、今まで平和だつた村に恐ろしい嵐の前のやうな息づまりさうな靜けさがつゞきました。

× ×

馬賊は五人の子供を背にしよつてどん〳〵走りました。河を渡つて、山と山の谷あひの小道を走りつゞけて、大きな森の中に這入りました。五人は只恐ろしくて、でも怖いものゝ背にしつかりつかまつたまゝ、どうなることかとふるえてゐました。

どんな目に會ふのかしら、でも、仲のいゝお友達が一緒だから、そんなことも考へました。

暗い程繁り合つた冷たい森の中を奧へ〳〵這入つていきました。そこには大きな岩がいくつも並んでゐて、岩と岩の間に一軒の岩屋のやうなお家がありました。

その中へ連れ込まれたのです。

「や、歸つたか」

中からどや〳〵と怖い顏をした大きな馬賊が出て來ました。

ここが嘗てお祖父さんの李鳳を連れ込まれた岩屋であつたらうとは玉明には知るよしもなかつたのであります。皆んなで抱へ込むやうにして奧まつた大きな部屋へ連れて行かれました。

「親方、いゝ獲物を持つて來ました」

正面に親方といはれた男が坐つてゐました。五人の子供は震へながらそつと親方を見ました。人食鬼のやうな怖い男だらう、いや眞黑い大きな顏をして顏中鬚だらけの男に違ひない。そんなことを想像してゐた子供達にはそれが不思議に見えたのであります。

「やあ、御苦勞であつた」

手下の男は子供達を親方の前に坐らせて出て行きました。

親方は子供たちをつく〴〵見廻しながら重みのある、でも何となくやさしい口調でいひました。

お父さんの名前は何といふか。何をしてゐるか。お金はたんとあるか。子供達はいつの間にか怖いことも忘れたやうに一つ一つはつきり答へました。

やがて玉明の番が來ました。親方は玉明を他の四人の子供と見くらべてゐました。それはあまりに身なりが他のものに比べて見劣りがしたからでありました。

「お前のうちにはお金があるか」

と親方が聞きました。

「いやちつともありません」

「さうか」

親方は玉明の顏をじつと見てゐました。

滿日各地版

滿蒙產業調査が先決問題だ
拓務省出張所奉天にならう 岩月殖産局技師語る

【安東】拓務省殖産局岩月良穀技師は一日午後十一時四十分來安、一日、二日と富士紡、鴨江製絲、無限その他の會社を視察、特に安東における重要産業につき詳細調査し三日午前十一時四十分發奉天に向つたが同氏は語る

昨日漸く來たばかりです奉天へ行つてみてから各沿線の産業その他の調査をするかもわからぬ新國家の出現で邦人の發展を期することとなれば何と云つても確然たる一定の方針がなければ駄目です、これが確立には産業機關の設立を急務として先づ拓務省の出張所設置云々の問題も起きて來た譯でしようがこの出張所設置の要點は須らく其處にあらうと思はれます、軍部、關東廳、滿鐵の諸機關と連絡をとつて産業經濟の調査が滿蒙開發上の先決問題でせう、設置場所は奉天か長春か今の所決定してゐませんが多分奉天になると思ひます、地方的小問題は中央の手で解決すると云ふ意見もあります

始めて知つた皇軍の正義
莊河縣兵匪掃蕩物語

【大石橋】「莊河縣署に兵匪襲撃し莊河縣長自治指導部危險迫る」との最も急迫せる情報に依り大石橋憲兵分遣隊長が三月十九日住田宮川兩憲兵を帶同急遽貔子窩管内城子疃に赴き情況を探つた結果、排日の筆頭農務會長及北平大學卒業後歸村せる三名の思想家等を

首謀者 として匪賊頭目吳鳳亭を抱き込み約三千の匪徒を組み亂を起し居るものなる事を探知し、友軍にこの情況を報道すると共に其の到着を待つた、最も莊河は關東州々境復縣莊河縣等の境界地點にして古來住民の思想善良ならず、殊に米國スタンダード石油會社の勢力權及び特産職業の資金等も米國に仰ぎ居る關係上日本を諒解せざる事甚だしく、新國家建設に關しても前記三名知識階級の者共に依り

滿洲國 は第二の朝鮮の總絡を遮るものなりと宣傳され著るしく住民の思想を惡化せしめ、且つ王縣長に對しても賣國奴視し其施政に關しては事毎に反感を持つ風にして單に掠奪を目的とする普通の兵匪とは少しく其趣きを異にする點あり、一面政治的色彩濃厚なる政治運動がましき內容を持つ事を探知せるも、兎角兵匪は數を賴みて三月十六日には縣公署に乘り込み城を明け渡せと要求し十八日まで包圍隊形を解かず遂に王縣長、葛西指導員を拉去せるが十九日に至り日軍來るとの噂を聞き込み、之れ要するに王縣長が

皇軍に 通報應援を申込みたるものなりとして思想極度に惡化二十日遂に縣署及び指導部財政局に放火附近特産商王某宅迄も灰燼に歸せしめた、急報に依りチチハルより田邊大隊及び騎兵○隊の來援を得て齋藤憲兵分遣隊長等約五十臺のトラックに分乘日章旗を押し立てゝ威風堂々二十日午後四時頃入莊したが、賊は既に逃走後にして火焰は天を焼き此の慘況に依り住民は何れも避難し市中に只一個の人影を認めざる狀態であつた時恰も

飛行機 の偵察に依り莊河上流約三邦里の地點に賊團ありとの情報を得て騎兵を尖兵として追擊交戰せるが敵は銃五十挙銃五を遺棄して逃走した、此の戰鬪に於て最も不便と感じたのは賊軍逃走に當り電話（米式最新型）線電信線その他の通信機關を滅茶苦茶に破壞せることであつた、然し三千の兵數を有する賊軍にして其抵抗の比較的弱かつたのは前記農務會長が匪賊頭目吳鳳亭を抱き込みたる條件中、縣署を占領の曉は兵員に對し若干宛の報酬を授くべく約せるも

縣長が これに應ぜざりしため自然契約履行不能に陷り兩者間に內輪揉めを起し吳軍一團脫走せしため殘る百姓一揆に類する擾軍に實力無かりし事である、友軍は斯る情勢を探知せるを以て仲裁人を入れ平穩に縣長及葛西氏を放還するに於ては無理に追擊を爲さざる可きを傳へたるところ敵は溫順に我要求を入れ王縣長は二十六日、葛西指導員は二十九日何れも無事歸還した、要するに莊河に於ける此の度の事件は縣民が我れを認識せざるに歸因するものにして其の證據には食糧品（野菜牛豚等）を購入するに當り商務會を介し正價を以て取引するを見て市民は何れも不思議がり、日軍入莊と共に掠奪されるものと誤認し何物をも隱したが、豫期に反して商賈になると喜びいつとはなしに

市中に 市場出來又宿泊すれば宿料を支拂ふので平身叩頭皇軍の秩序整然たるに驚異の目を以て迎へた、永らく支那軍閥の掠奪的慣習に怯へたる住民は初めて我軍を認識し有力者を總て日本軍の永久的駐屯方嘆願書を提出せしに徴して明らかである、現在に於ては莊河を中心に周圍十邦里圏內は全く治安維持され住民は前に倍して安逸枕高く各々其の業に就いて居る、莊河の治安は田邊○隊騎兵○隊及住田宮川兩憲兵に依り維持され齋藤分遣隊長は二十八日無事歸隊した（寫眞は莊河一番乘りの齋藤憲兵分遣隊長）

長春奠都と奉天の將來
（一） 奉天輸入組合主事 矢部僊吉

滿洲新國家の首都が一般の期待を裏切つて長春に奠都されたので奉天では可成りのセンセイションを惹起し將來滿洲の經濟上における中心市場もこれに伴ひ長春に移るが如き推測を逞しうする向もある

新設滿洲國家が

一、何故に長春を首都と決定するに至つたか

二、奉天の將來は果して如何に推移するか

敢て一考察を試みるも徒爾ではないと思はれる

一、長春奠都の理由 長春奠都の理由に關しては諸種なる揣摩臆測が逞しうされてゐる、長春奠都は現在の奉天にとつて正しく晴天霹靂で重大問題化し運動[illegible]これが反對運動も具體化せん狀態にあつた、奉天の長春奠都反對理由としては單に奉天の繁榮が脅かされるといふ利害關係以外に從來の歷史的關係よりして東四省の政治的中心地點は奉天であり交通上見地よりしても奉天は滿洲の中樞に位するのみならず首都としての諸機關を收容する設備整ひ奉天をおいて他に適當な地がないといふにある樣であるが、新國家要路に於て從前の羈絆を脫し敢然長春奠都を決定するに至つた諸因は左の如くであると觀られてゐる

治安維持 新國家の成立と共に首都奉天襲擊は兼てより張學良殘黨の計畫せる處で學良麾下の軍閥は勿論從前張家の恩惠に浴せる一味徒黨の策動は必然的に實現さるることである、現在の奉天は東四省に於ける政治經濟の中心地點でこの地の脅威、人心の動搖は大局に重大なる影響を及ぼし新國家の前途に關するを以て須くも首都を長春に置き奉天の經濟中心市場を安寧ならしむることを考慮に入れたることは三月九日前後に於ける匪賊の奉天襲擊の事實に徵しても推察するに難くない、この點長春は比較的小市街で治安維持に比較的容易であるのみならず東支、滿鐵、吉長の各鐵道線路に包圍されてゐるので匪賊の襲擊に對して防備は容易で大集團の襲擊は全く不可能とまで云はれてゐる即ち新國家建設といふもの、未だ兵馬倥傯、兵燹未だ收まらざる今日の現狀に於て治安維持、人心の安心に充分の考慮を拂つた結果であらう

救急會を組織し
蓋平縣下の窮民を救護

【大石橋】打ち續く財界不況と今次事變の影響とにより蓋平縣下に於ける人民の凋落は實にその極に達し慘澹たる光景を呈し居たが就中同縣東部地方第三、五、六、七八區に於ては昨秋に於ける特産乃至農作物の收穫不良なりし爲め目下農民は何れも生計困難の狀態に陷り思想惡化の兆さへあり今に於て何等かの方法に依り救濟策を講ぜざるに於ては必ずや近き將來に於て由々しき問題惹起せんとする虞あるべしとして同縣自治執行委員會に於ては三十日緊急會議を開催しこれが對策に就き協議を爲す處があつた其席上委員長の發議に依り窮民救急會を組織し可及的救濟方法を講ずる事に協議一決し三十一日宣言書及簡章を公布した

上田枝隊の戰死者
哈市の追悼會

【ハルビン】敦化を出發して以來塔拉站・青林、東京城、海林などで匪賊と惡戰苦鬪を續けた獨立守備隊上田枝隊の戰死者遺骨十一體は二日午後零時十六分ハルピン着西本願寺に於て追悼會を執行し同日午後九時四十五分發長春の原隊に歸つたが勇士の氏名左の通り

第六大隊第四中隊 曹長 小田桐嬌代治
第五大隊第一中隊 伍長勤務上等兵 石川長二郎
同上 伍長 原川才次郎
同 上等兵 久保田常吉
同第一中隊 伍長 村田武一
同 上等兵 山田喜壽
同 同 西川武夫
第一大隊第一中隊 大尉 今林晟
同 軍曹 伊藤七郎
同 上等兵 加藤政榮
同 同 本木雄一郎

兩布教師着奉

【奉天】東本願寺滿洲開教監督宮谷法含師及び開教師藤永彰隆師は今日滿洲布教の爲め來奉二日各方面を歷訪挨拶をした

來援警備中の朝鮮側警官歸る
市民感謝の見送裡に

【安東】一日關東廳よりの警官來安により二月下旬より來援警備中の朝鮮警官二百餘名は三日愈々原部署朝鮮に歸任したが、同日は安東公會堂に於て開放式を舉行し併せて安東署員一同は和氣藹々裡に晝食を共にし大にその勞を犒ふところあり、一方市民側よりは歸還警官一人に對しロシヤ飴一罐宛を送り市民多數の見送り裡に元氣溌剌として南下した、尚新義州側では歸署警官の勞を犒ふと共に一行の健在を祝福する意味を以て新義州商工會議所主催の歡迎會を開いたが有志多數の參會あり盛大であつた

松浦大尉愈よ錦州を去る

【錦州】嘆願委員まで奉天に送りたる錦州憲兵隊長松浦大尉は在留邦人の努力空しく遂に奉天城東憲兵隊長と交替に決し一日別離の挨拶のため滿日支局を訪問、同日十二時發の軍用列車にて赴奉の途についた

兩戰死者の告別式

【大石橋】當地時局委員會に於ては二日午後二時より地方事務所會議室に於て委員長以下各委員參集の上開催、先般敦化方面に於て名譽の戰死を遂げた步兵上等兵上田達三、同飯島勝三兩勇士の告別式の件について協議の結果來る五日午後一時三十分より守備隊營庭に於て執行する事となり葬儀委員長總務委員以下各係員を定めた

滿期兵 九日出發歸國
熊岳城守備隊

【熊岳城】熊岳城守備隊（獨立守備第三大隊第一中隊）にては昨年十一月滿期除隊となるべき筈のところ滿洲事變にて延期中であつた滿期兵四十五名及び今期滿期除隊となる四十五名計九十名の除隊歸國はいよいよ來る四月九日と決定したので四月八日事變以來殊勳ありし勇士一同の事とて今回は特に歡送會を催し雄々しき凱旋歸國を送る事となつた

大石橋で滿期兵送別會計畫

【大石橋】大石橋聯合婦人會幹部は三十日午後一時より社員俱樂部に會合の上本年度滿期兵の少からざる勞を犒ひ來る六七日頃公會堂にて送別會開催につき協議したが小學校生徒の學藝及び殘存兵士の隊し藝等を仕組み婦人會員の接待等にて出來得る限り一日を樂しみたい趣旨で目下計畫を進めてゐる

金州市民代表艦隊を訪問

【金州】二日第一艦隊大連入港に付金州を代表して安永民政署長、加世田市民會長の兩氏が赴連司令長官を訪問敬意を表する處あつたが特に金州産の林檎二箱を贈つた尚六日入港の第二艦隊をも訪問敬意を表する筈

滿洲號の獻金
奉天の成績

【奉天】在滿邦人熱誠の飛機「滿洲號」の獻金は奉天關係のものだけ奉天事務所で取纏め中であるが二日正午までに送達されたもの一萬二千八百圓に達し奉天の募集豫定額一萬二千圓を突破し未取金約三千三百圓を加算すれば一萬五千圓を超過するが之は一兩日に纏めて大連の本部に送られる筈である

營口の獻金額

【營口】當地に於ける獻金去月末を以て終了したるが總額一千五百圓に對し三千三百八十圓以上に達し非常の好成績を以て終了した

鐵嶺の獻金負擔額突破
實に一千圓

【鐵嶺】われ等の滿洲號獻納運動は鐵嶺に於ても全市民一致し溢るゝ熱誠を以て努力したる結果金三千百圓と五錢に達し大連本部よりの通知の豫定負擔額を超ゆる實に一千圓、景氣不景氣の問題を超越した純情愛國の結晶である、因に右獻金は地方事務所に於て取纏め近く大連本部に送金すると

熊岳城も突破

【熊岳城】熊岳城居住民の赤誠の表現として飛行機滿洲號への獻金總額は五百七十七圓十七錢に達し割當豫算額を突破する事百八十餘圓に上つた因にその內譯大略左の如し

一、金四百三十六圓四十二錢 地方事務所扱
一、金百四十圓七十五錢 直接應募者大連市役所送付分
合計金五百七十七圓十七錢

高粱作付禁止の解禁方歎願
大石橋管內邦農動く

【大石橋】當地々方事務所に於ては軍部の方針に基き管內附屬地農業者に對し高粱作付禁止方の通達を爲して居たが蓋平附屬地居住邦人農業者等は一日右に因る同業者の打擊少からざるものありとしてこれが解禁方に關し地方事務所長宛左記の如き歎願書を提出した

我等借地內に於て高粱包米等背高作物一切作付不可能と相成候處元より御趣旨のある處は充分理解仕り居り候得共元來滿洲の農業狀態は農家一ケ年間の燃料或は家屋周圍の垣材料野菜園の支柱用播種床溫床冷床材料蔬菜貯藏用荷造材料家畜材料等凡て稈莖を用ひ又使用支那人の食糧其他家畜飼料等一切高粱を使用するより外に方法無之今後共の全部を購入せざるべからざることに相成れば農業經濟根本に甚大なる影響を來し且つ他に適當の購入すべき物無之土地柄として全く農業經營不可能に陷り申候然らばとて直ちに全員廢業することも不可能に有之候依つて從來の如く高粱を以て全地面積を覆ふ樣の事實なく警備上御差支なき程度に相當の間隔を置き局部的に播きつけ支障の生ぜざる樣作業仕り度この儀軍憲と御交渉の上特別の御詮議を得度蓋平農業者連署を以て歎願仕候

四月一日
蓋平農業者伊崎喜一外十二名
平尾大石橋地方事務所長殿

安東署に配置の警官部署につく
それぞれ南北主要地に

【安東】一日關東廳より配置された安東署への警官二百八十一名は二日午前八時より高山署長及び各主任によつてそれぞれ赴任部署別に配置決定された、午前十時半より高山署長は一同に對して警備方に關する一場の訓辭をなし、二百八十一名中○○名は同署谷林、並松兩警部補附添ひ同日午前十一時四十分發管內沿線に配置された、殘りの警官は三日安東を中心に南北各主要地にそれぞれ配置された

野戰式カフエー
★★★ 春漸く濃い綏中の戰地に 勇敢可憐な彼女達の存在 ★★★

胡 砂吹き飛ばす蒙古おろしにも冬から春へのテンポを見せて春へのあこがれは大遼河々岸の楊にも青い新鮮な芽生えを見せてゐる、錦州から更に西へ行けば春漸く淡く長い冬の間六股河の水を濾つた壁の畔も水の潤むと共に漸く春數を加してゐる

こ こは匪賊の跳梁で有名な遼西最西端の綏中縣である、拂つても拂つてもまた蹶つて來る蠅のやうな熱河匪賊の荒し場所だ、それは背面を廣い範圍に亘つて賊地に暴露してゐると云ふ地理的事情にもよるが何れにしても熱河匪賊の討伐ほど厄介であり我討伐隊の苦心さはないらしい、筆者が綏中に着いた時は恰も重藤○隊長以下總出動で討伐に出かけた後であつたが三日許りして討伐隊は元氣よく歸來した、でも相當に疲れてゐたらしかつた、重藤○隊長の談によると「熱河匪賊の討伐も一段落がついた匪賊もこゝ當分は山を出て來る元氣はあるまい」との事であるが何しろ重疊たる連山を砂塵濛々の蒙古荒しの中を匪賊の本據を探し廻つて歩かればならぬと云ふから討伐隊の苦勞の程も察せられる

綏 中縣城は山海關まで汽車で約二時間行程だが既に縣城があると丈けの話で百姓相手の小さな商店に過ぎない、事變の前には山海關から出張した日本人の店が二軒ばかりあつたさうだが今は引揚げてゐない只軍の御用商人と軍隊相手の野戰カフエーが二軒ばかりある、野戰カフエーだから軍と共に移動しそこへ恆久的に落着く譯ではない

野 戰カフエーの一軒は日本人の女給二三人を率ゐる一軒は朝鮮美人五六人をもつてゐる、日本美人と朝鮮美人、そこに一種のハンデキャップがあつて客筋も自ら區分されてゐるらしい女給達の動作は固より言葉まで軍隊式で頗る活潑なサービス振りである、でも軍隊が討伐から歸つて來るとわざわざ停車場乃至一定の點まで出迎へるなど、彼女達に心掛けのよい所は大連あたりの女給には見られない、殊に兵隊さんとの親密振りは羨しい程だ、そうして吾々飛入の客など彼女達の眼中にはない全く異端者扱ひだ

野 戰カフエーの彼女達が殺風景な奥地軍隊の生活を彩る幾輪の花であり唯一の慰安者であらうことは兵隊さんでない吾々にもうなづかれる、而してこの野戰式のカフエーは奉山線の各驛到る處にいな軍隊の駐屯する所必ずこの野戰カフエーがあるらしい、列車が驛々を通過する際に一番眼につくのはこの野戰の花である嚴めしい兵隊さんの顏も彼女達に迎へられると直に和いで來る汚れた兵隊さんの顏も野戰カフエーに一度腰をかけると直ぐ綺麗になる「兵隊さんが一度顏を拭くとタオルも雜巾と同じだ」など女給達は云つてゐる、でもそれはいや味ではないのだ

彼女達が住みにくい奥地へ出稼ぎ一身を投出してまで働くと云ふことは、邦人發展の先驅などとはほめ過ぎるとして、彼等は誠に勇敢な且つまた可憐な存在であらう（綏中にて一記者）

押寄せる視察團に　安東驛大多忙

[illegible]

鐵嶺　滿期除隊兵の市民送別會

[illegible]

讀者慰安映畫

[illegible]て「映畫となつた鐵嶺」は愈々今五日午後七時より滿鐵館に於て公開されるが鐵嶺の映畫のみでなく別項社告の通り滿洲國の各都市は勿論執政溥儀氏の就任式や長春の觀兵式並に滿洲國產業の側面前篇二卷の外遼西地方の兵匪討伐五卷もある讀者慰安の爲め入場無料なるも場内整理の爲め金十錢宛を申受く

鐵嶺雜聞

◇日露戰從軍者を以て組織する辰巳會は三日午前十時滿鐵館に總會を開催し會長に長谷川電燈局長を推した

◇驛貨物事務所相羽春次郎氏の奧さんは三十日の夜入浴中心臟痲痺を起して死亡し葬儀は一日に執行された

◇縣下に出動した張海鵬軍は沛勝馬賊を討つと共に多數の人質を奪還したが男の人質は全部歸へせしめたるも婦人の人質は一名も歸された者が無い鐵嶺附近でも四十名以上の人質女あり彼女等は何處へ行つたと不思議がられてゐる

錦州署陣容　いよ〳〵整ふ

【錦州】面目一新名實ともに充實せる錦州署の陣容左記のごとし

署長警部補宇井豐氏、監督巡査部長早川甚藏氏、內勤（保安衞生）巡查小谷幸治、受付高等兵事係巡查園田順平氏、司法係巡查上野武次郎氏、高等視察巡查梅原實氏、第一區管轄（城內）巡查北原長男氏、第二區城外巡查今野晴男氏、第三區（驛前）巡查有山武彥氏、便衣隊搜查係巡捕韓桂清氏、徐桂林氏、張德琛氏、滿鴻福氏、齊貴文氏

海城縣の防匪會議

【大石橋】海城縣警務局に於ては昨三十日午後一時より縣下各警分署長並に各村正副村長等を縣育會に召集し警備會議を開催、縣長及縣警務局長は新國家の管内治安維持上に關し訓示を爲し大いに新國家の組成認識に就き完全なる理解を與へた後左記事項を決議し同四時三十分散會した決議事項左の如し

一、一般農民に對し縣道及鐵道兩側は各々六百米突大村落附近村落周圍五百米突以内に背高農作物の播種を嚴禁す

二、中日人民は相互親善を圖る事

三、各村自警團壯丁の整備に努め匪賊の襲來を免るべし

四、自警團を解散せる村落は速やかに之れを復活し協力防禦を圖るべし

五、大村落の土塀を修築すること

六、鮮人との土地貸借は隨時双方契約し其の都度其條件を縣公署に報告すること

七、新政府公令未公布前は種々の研究を爲すべからざること

岐阜縣青年團來鐵

【鐵嶺】仙波中佐引率の岐阜縣聯合青年團三十名は滿洲派遣軍の慰問と各地の產業視察の途二日午後九時着列車で鐵嶺に到着し縣人多數の出迎へを受けて松花ホテルに一泊三日朝は紀藤愛岐縣人會長以下縣人の案内によつて守備隊に到り縣出身者を慰問鄉土の懇談後衞戍病院に赴き戰傷病兵を親く慰問し歸途南門外の刑場にて前日銃殺された馬賊の死體を見て異國にある思ひを深くし午前十時半發列車にて撫順に向つた

熊岳城小學校幼稚園

【熊岳城】既報の如く熊岳城小學校の入學式及び幼稚園入園式は四月二日午前九時半より同校講堂にて擧行された、尙學年擔任は左の如く決定それ〴〵各級に於て第一學期始業に際り注意を與へた

第一、二學年擔任三浦訓導

鞍山　來鞍する視察團

滿洲新國家建設と共に內鮮各地より商權擴張の各種商工團體其他の觀光、視察團が續々と押かけて居るが最近鞍山を訪れる各視察團體は次の通りである

四月五日午前九時二十二分着　岐阜縣聯合派遣軍慰問團三十五名

四月六日午後零時二十分着　東北帝大生二十五名

四月九日午前九時十六分着　釜山商工會議所議員三十名

同日午後二時四分着　大阪工業會二十四名

國境雜聞

▲安東驛傭員于自仁氏は奉職以來十五年有勤精勵克く其職責を盡したるをもつて社員表彰規定により金一封を賞與し表彰された

▲安東署では四月中旬安東署に於て巡查部長試驗を施行するとなほ受驗者は二十五名である

▲新義州憲兵分隊において四月十五日憲兵上等兵採用試驗を施行すると

▲安東醫院見習看護婦生十三名は三十一日卒業成績優秀にして其他の業績を賞でられ伊藤瀧江氏は精勤賞を、太田榮子氏

安東　軍資金を强要

平北楚山郡楚山面龍山洞農明濟安（ ）方に三十日午前四時頃一名の怪漢侵入し「上海より來た者だ軍資金を提供せよ」と脅迫の上現金四十九圓を强奪し逃走したとの報を受け所轄楚山警察署では直に各署に手配すると同時に嚴重搜査中

大石橋　勤續滿鐵社員の表彰

滿鐵會社創立二十五周年記念日に當地に於て表彰された社員左の如し

二十五箇年勤續（金杯授與者）

機關區　齋藤區長、川村、川西、井上、高柳、渡邊、吉田、上野

保線區　說田

十五箇年勤續者（銀杯授與者）

機關區　遠藤、古矢、宮崎

保線區　池田、田川

小學校　岸野訓導

地方事務所　堀切

滿期除隊兵慰安會

當地守備隊本年度滿期除隊兵八十名に對し來る七日除隊式終了後午後三時より同十時迄公會堂に於て時局委員會主催となり守備隊殘留兵及び驛台婦人會小學校後援の下に送別慰勞宴を開催し小學兒童の學藝會有志の素人演劇等をなす外除隊兵各員に對しては記念品を贈呈する筈

旅順　語學校の生徒募集

旅順語學校本年度新學期募集は支那語四十名日語四十名日支語補習科各二十名宛で申込は來る八日迄授業開始は九日からである入學希望者は至急申込まれたいと

源田氏離旅

退官の上某方面に活躍する元關東廳財務課長源田松三氏は三日各方面を歷訪挨拶を述べた、氏は赴任を急ぐため同日午後八時二十分列車にて出發した

金州　青年團總會

金州青年團では一日午後四時より小學校に於て總會を開き團則の一部變更を爲したが役員は殆ど重任した尙今後六時より同團主催の下に小學校講堂に於て活動寫眞會を催したが觀衆多數盛會であつた

向井本田兩氏出發

在勤二十二年餘により今回榮轉し[illegible]

鳳凰城　辻分教場主任

[illegible]地分教場主任辻松太郎氏は昭和[illegible]年七月着任以來學校事業には勿論其他一般のためにも常に獻身的偉大の功績を殘し兒童等は皆慈父母の如く慕ふて居るが今回撫順實業補習學校長に榮轉する事となつたので一般父兄始め在住民は氏の離鳳を非常に惜んでゐるが聯か其頌德を表せんがため記念品を贈ることゝした、氏は五日朝の急行列車で赴任の筈であるが、その後任は公主嶺小學校松原一郎次訓導一兩日中に着任の豫定である

[illegible]氏は梅田醫院長賞を授與され因に新入所試驗にパスした者は十四名で四月二日それ〴〵入所した

[illegible]今回新義州中學校長に任命された宇留島喜六氏は來新に先だち「よろしく御引立を乞ふ」との打電を寄す所あつた

關東廳遞信局這般の異動により安東局に來任した郵便課長川島[illegible]兩二氏は三十日關係各方面を訪問新任の挨拶を述べた

安東青年訓練所では四月二日午後七時より大和小學校講堂に於て第六回入所式を擧行した

滿洲視察中の石川平北知事は三月三十一日午前九時新義州着飛行機で歸新した

た民政署土木係主任向井友次郎及同地方係員本田與三の兩氏は二日午前十一時半官民多數見送り裡に離金した

新校長着任

新金州小學校長中山武氏は來る五日午前八時五十分着の列車にて家族同伴着任すると

關山前校長出發

大連朝日小學校長に榮轉した關山勝三氏は來る五日午前十一時三十分金州發の列車にて家族同伴赴任すると

第二の反抗　(192)

三宅やす子　作
阿部金剛　畫

冷たき心臟？　(四)

二十分後。

察一が室に顏を見せた。

「どうした。莫迦に待たせるぢやないか」

「失敬。失敬。一寸手ぬけなかつたもんで」

「腹がペコ〳〵だよ。さあ、うんと腹にこたへるものを、大速力で持つて來て貰はうれ」

注文の品がきまつて、女中が退る。

喜美は、キマリ惡さうに、うつむき勝ちに默つて居る。

再會のよろこびも束の間で、あれきり、何とも云つてよこさない察一だ。喜美には、そのそつけない察一に、うらみをいふ權利はない氣がする。自分から身を退いたまゝ、無斷で行衞をくらましてしまつた喜美が、察一に何を强る事も出來ない。

喜美は、それでも、察一とどうかしていつかまた逢へるかもしれないと、恨んだり憎んだりする事は出來ない瞬間のよろこびを、夢のやうに待つて居たのだ。

さうして、半月經ち、一月と經ち、忘れる間はないけれど、積極的にはどうすることも出來ない戀しい人の姿を、今自分の三尺と離れないところに、卓を挾んでむきあはせて居るのだ。

喜美の心は躍る。

彼女は、女中が、次々にと運んで來る料理の皿に、箸をつけるのも臆劫だつた。

胸が迫つて、食慾がちつともない。

人々の話しに、耳を傾け乍ら、彼女は折々微笑を見せるだけで、息づまるやうな興奮を、じつと伏目にかくして居る。

「私嬉しいわ」

佐枝子は、終始、座をとりもつかたちで

「こんなに、みんなで御飯頂けるなんて――ほんとにいゝ記念よ。私の東京生活も、こんないゝ記念で幕を閉ぢるのは、とても愉快だわ」

「何だか、もう、東京に出て來ないやうにきこえるぢやないか。云ふことが大げさだなあ」

亮は笑つた。

「……今度は、なか〳〵出て來られないかもしれないわ」

「何故？家を小さくしてしまへばどこに居やうと自由自在ぢやないか。何なら東京に家を借りさけよさうして時々田舍を見まはるつて事にして」

「まだ、さうもいかないのよ」

「へエ、大地主の貫錄は、なか〳〵急に落されないものと見えるね。僕なんかにやわからない」

「中にはいつて見ると、面倒なこと許りなの。陽ちやんのためには田舍がいゝし」

「えゝ、あの子肥つてるけれど、さう丈夫つて方でもないし」

「君の健康にもいゝかもしれない此せつ、莫迦に丈夫さうだよ」

「此頃は、また、もつと田舍者になつてるでせうよ。今日は、何も考へないで、一晩賑やかに、しやべるだけしやべつてゆくの」

「佐枝子のおしやべりには、僕も察一君、隨分なやまされた方だからな、僕が仙臺に行つたあとは、僕の分までひきうけて、察一君が聞き役になつてたことだらう」

そのころの――たのしかつたこと。

察一と佐枝子の親密が空間で接觸する。

淋病患者に急告す

ブラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある內服賣藥に賴り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いので、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。今まで淋病藥で、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでした。

見よ！この激賞！

本劑一度發見せらるゝや昭和六年四月號婦人倶樂部（自一八二頁至一八五頁四頁）の記事で効力絶大なる『ブラオン銀』の發見として發表せられ昭和六年五月號講談倶樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ尙昭和六年七月號現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亘つて發表せられ激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年六月號文藝春秋及オール讀物號（自三六八頁至三七一頁）の記事で淋疾に卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號婦人公論及び中央公論に代理部推奬として五頁に亘つて淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號通俗醫學（自七六頁至七九頁四頁）の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年七月號經濟往來（自一一四頁至一一八頁四頁）に亘る記事を以て淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』發見として發表せられ、昭和六年七月號健康の友（自一〇頁至一四頁）に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年八月號婦女界（自四六二頁至四六五頁四頁）婦人世界（自三七五頁至三七九頁五頁）及び健康時代（自一一八頁至一二一頁四頁）に於て淋病を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、其他實業之日本七月一日發行、文藝倶樂部、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ昭和六年八月號健康之光（自一四〇頁至一四四頁五頁）に亘る記事を以て淋病を根本から治す『ブラオン銀』の發見として帝國興信、日本興信日報に於て四日間に亘る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『ブラオン銀』發見さるとして掲載せられ次に同年十二月二十三日發行の東京時事新報紙上に淋病に卓効ある『ブラオン銀』ケンゴールの發明と題した記事を掲載せられ其他各雜誌各方面で激賞に次ぐに激賞を以て迎へられつゝある點より見るも本劑が如何に治淋界に貢献を齎らし期待されつゝあるかを裏書するに充分な次第である

治淋界の一大革命

九州帝國大學醫學部の旭憲博士が、學界に發表せられた所說中に「淋病は內服藥のみによつて全治するものに非ず、適當なる銀劑の局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得」と極言せられて居りますが、これ眞に學界近來の動かすべからざる、定說ともなつて居ります。尙注射藥等も、多數發賣されて居りますが、效果上見るべきもの少く、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何れにしても銀劑の絕對的なるに歸する狀態であります。

淋病は內服藥で治らぬ

旭博士の說によりますと「內服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油或はバルザム類、ザロール、ヘルミトール等で之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では尿に殺菌力を附與するものに非ず、單に疼痛を減じ、分泌物を減少し幾分收斂作用あるのみ」と論及されて居り、誠に肯定すべき權威者の高說であります。殊に內服の淋病藥、家傳藥と稱する賣藥類は、主として前記藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病氣を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら痛み等が治つても淋病は治つたのではないのであります。

ブラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任された、佐藤榮先生は同病院大多數の患者が淋病患者であり、而もその餘りに悲慘な狀態を見るに忍びず、多數臨床上の實際と學理に基き、專心研究の結果、遂に强力なる殺菌作用あるブラオン銀の發見に成功せられ、行詰つてゐた治療界に、一大刷新を與へ、難症痼疾の慢性淋病ですら、短時日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれたる有樣で、淋病の治療は此のブラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入藥である點は、內服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする趨勢に鑑み、最も力强き特色とする處であります。本劑は殺菌力の强烈、消炎作用を有し、深達性に富み、旭博士の所說に全然合した、眞に合法的殺菌劑で、此ブラオン銀を主體としてこれに高貴の補佐藥を配合して、簡便で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを創製發明せられたのであります。ケンゴールの效驗は各雜誌各方面から激賞に次ぐに激賞を以て迎へられ專門大家の實驗推奬に依つても如何に當銀劑の出現が著るしく淋疾全治の日數を短縮し醫界多年の懸案を解決したる理想的銀劑であるかを知る事が出來るのである。當研究所は多數患者諸賢より感激に滿ちた全快の謝辭が山積し、尙歐米各國よりは問合せや注文が殺到する有樣で欣喜に堪へず、同病絕滅の信念と確信を以て本療法に賴られんことを至誠を披瀝し普く專門醫家の試驗を仰ぎたく尙同病者に呼びかけ、玆に患者諸賢の再考を促し冷靜な批判を乞ふものである。

ブラオン銀研究部の一室

絶對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特筆大書して、絕對に他の追從を許さぬ誇るべき點は、治療に際して危險を伴はない點であります。從來の局所療法とされてあるものは、濃厚にすれば刺戟甚だしく、使用に堪へないし、稀薄にすれば殺菌力が緩められるから、殆ど皆稀薄にして尿道洗滌用として使用してゐたのであります。然るに洗滌には飽迄ある尿道內に、無理に多量の藥液（五・〇乃至一〇・〇瓦）を入れるのであるから、醫師でさへ技術不練の人は、往々にして藥液と共に淋菌を後部尿道に送入して攝護腺炎、副睾丸炎等の併發症を起し、悔いても取り返しの附かぬ結果を惹起することがあるから、一般に局所療法は危險であると思はれてゐたのであるが、ケンゴールは此の點に就て、最も愼重に研究を重ねて遂に何人にも絕對に安全に且つ簡便に、治療し得る藥劑の發明に成功したのであります。是れが又最も誇り得る特徵であります。即ち本劑は極濃厚で使用に堪へ得るため非常に殺菌力が强烈であるから、僅か〇・五乃至〇・八で十分尿道粘膜に作用する事になるもので此處が從來の局所療法劑と異る處で、要するにケンゴールは注入すると云ふよりも寧ろ尿道內に塗布せらるゝと稱して完全に使用一回每にメキメキと自覺的にも效果を擧げ得るものであるから、洗滌等の如く藥液と共に、淋菌を後部に送入することもなく、從つて攝護腺炎、副睾丸炎等を併發する如き事は絕對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから何人にも絕對に安心して完全に治療し得るのであります、尙當研究所發賣のブラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床醫家によつて、多數の患者に實驗の上效果、副作用等の點は、充分に研究し、絕對に確信を得て發表したのでありますから、絕對責任を以て安全なる事を保證致します。決して御疑念なく御安心の上御治療あらん事を特に御注意申上る次第であります。

醫界の權威實驗推獎

豫想以上の成績

醫學博士 山田壽一

從來治淋劑として內服、挿入、注射藥及洗滌藥等その數夥だしく臨床醫家に於てもその選擇に苦む狀態にして殊に實驗に至りては數百種に及びそれ共その大多數は效果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床上の實驗と學理に基き發明せられたるブラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製造を完成し優良なる治淋注入藥創製完了に至りたるを以て早速之を實地治療に試みたる結果豫想以上の結果を收め從來に見ざる經過を短縮する良成績の實例を得たるは余の滿足に堪へざる處なり、本劑は殺菌力强大にして消炎の作用を有し深達性に富み副作用を伴はず、療法上苦痛なく效果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭その他の事情により、自宅療法として使用不便なる人の簡便、副作用のおそれなく佳良の效果を收め得るものである。

效力の適確

醫學博士 北井幾八

現代の醫學で未解決とされてゐるものに、癌腫、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に向つて適確なる治療法の發見されて居らぬといふ事は臨床醫界に取りて最も遺憾とするところである。殊に淋病に對する療法は古來幾多の人々によつて研究されて今日に於ては世界的の論案として論議されてゐる疾患である。從つて其の療法も各人各樣であつて姑息的方法以外には何等特殊の方法がない、殊に婦人の淋疾に對しては困難なものである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確立されたかの觀がある。前述の如く淋疾に對する治療方法として種々あるが吾々臨床家が常に渴望しつゝあつたものは[illegible]劑である事が條件で、而も從來の單なるプロタルゴール式のもので無くそれ以上の效力適確なもの、出現を望んでゐたのであるが、不幸にして今日まで其期待が裏切られてゐたのである。此時に吾等に提供されたものはブラオン銀を主劑とせるケンゴールが即ちそれである。本劑は數回の注入によつて不快なる膿狀物質が消失するのを確認され誠に愉快に治癒する事が出來る。爾來細心な注意を以て男女の患者に對して使用しつゝあるが何れも豫期以上の成績を擧げつゝある現狀である、淋疾に對して現今施すべき適確なる療法のない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

悉く快癒

醫學博士 山崎和雄

淋病のナイセル博士が淋病の病原菌なるゴノコッケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療も大いに進步し豫防の方法にも一道の光明を認める樣になつた。併しその治療法にせよ治淋劑にしてもが、なほ甚だ疑はしきもの、あるを遺憾とする。余は今日まで、余の患者に對して、數百種にわたる治淋劑の實驗を行つて見た、併し何れも期待を滿し得るものがなかつた。唯だ玆に醫師としての責任を以て推獎し得るのは、前東京吉原病院長佐藤氏の發見にかゝる「ケンゴール」である。余は四十一名の可なり重症なる淋疾患者に之が實地治療を試みたのであるが、難症患者二名を除く他の三十九名は悉く快癒し驚異的效果を收め得たことは欣喜に堪へぬ。要するにその主成分がブラオン銀にあるので、治淋上唯一の偉效あるブラオン銀がゴノコッケンをして速時に死滅せしめ、且淋出作用あるによるものと思惟せらる。殊にこれが特徵とも見るべきものは、淋疾者の多くは後部尿道炎を起し更に包〇炎、龜〇包炎等が伴ふものであるが、この「ケンゴール」を試用せば、この恐るべき諸病からまぬがれ得る事である。しかも從來の治淋劑と異なり、簡便に自宅療法を行ひ得るもので、これこそ淋患者の總てが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士 遠藤英三郎

診斷 慢性淋毒性尿道炎
患者 高木某（四十一歲）
既往症 患者ハ大正參年頃淋疾ニ犯サレ一時治癒シタルガ如クナリシモ其後大正九年頃ヨリ殆ド毎年ノ如ク再發シ時トシテハ二三ケ月ノ長期ニ渉リ多少ノ排膿アリテ種々療法ヲ試ミルモ根治ニ至ラズ再發ノ度每ニ苦惱ヲ感ジ診察ヲ需メラレタリ。
現症 患者ハ、本症再發初診時自覺症トシテ排尿困難、尿意頻數尿道全部ノ疼痒痛感放尿時ノ疼痛ヲ訴ヘ指壓スルニ少量ノ膿ヲ漏シ檢尿スルニ多數ノ淋糸ヲ認メ稍强ク溷濁ス顯微鏡下ニ明カニ淋菌ヲ檢出セリ。
療法 單純ニ「ケンゴール」ノ尿道注入ヲ試ム、朝夕二回（一回〇・五瓦）ノ注入ヨリ初メタルニ一週ノ終ニ於テ淋糸ノ減少ト共ニ自覺症減退ヲ認メタリ第二週ヨリ漸次輕快シツツ第四週ノ終リニ於テハ淋糸全ク消失シ排膿モ停止シ檢鏡スルモ淋菌ヲ證明シ得ズ尿モ清澄シタルヲ以テ治療ヲ止メ觀示スルニ再發ノ徵候ナシ依テ玆ニ全治ノ診斷ヲ下ス。
藥效 本患者ノ如ク數年ニ亘リテ反覆再發シタル難症ガ唯本劑ノ注入ノミニテ斯ク短時日ニ全治シタルハ余ノ實驗例中殆ド其ノ比ヲ見ズ、ソレヨリ引續キ他ノ患者ニ付キ本藥劑ヲ試ミルニ殆ド全治或ハ輕快ヲ見タリ以上ノ實驗ニ徵シテ本劑ハ併發症ノ憂ナク淋疾ニ對シテ有效適確ニ治癒ニ導キ成績優良ナルモノト認ム。

醫學士 畔高定行

診斷 急性淋疾
患者 瀧田某（二十二歲）
既往症 患者生來壯健ニシテ著患ナシ昭和六年六月上旬本症ニ罹リ同月十四日診ヲ求メラル。
現症 初診時尿道口ハ腫脹シテ膨起狀ヲナシ稍多量ノ排膿アリ膿ハ濃厚ニシテ黃色ヲ帶ビ自覺症トシテハ灼熱感疼痛殊ニ排尿時ニ激烈ナル疼痛ヲ覺エ尿意頻數ヲ來シ疼痛ノ爲メ睡眠不足頭痛食慾不振等ヲ訴フ。
療法 安靜ヲ命ジ先ヅ局部ニ一%鉛糖濕布ヲ施ス、三日ニシテ腫脹及疼痛減退シタルヲ以テ一%硼酸水ニテ洗滌シ、三%急性用ケンゴール〇・五ヲ注入ス注入後約二三分間多少ノ刺戟アルモ持續セズ之ヲ朝夕反復スルコト五日ニシテ著シク膿量減少シ腫脹全ク消失ス治療開始後十二日ニシテ排膿全ク停止シ自覺的ニモ何等苦痛ナキニ至ル。
藥效 本實驗ハ其ノ一例ナレドモ斯クモ短時日ニ全治シタル驚異的新記錄ハ從來ノ局所治療藥ノ企圖シ能ハザル功績トシテ賞讚ニ價スベク其他余ノ實驗セル十數例ハ皆異數ノ優良ナル成績ヲ收メ得タルハ我ガ治淋界ノ爲メ慶賀スベキ進展ヲ齎スモノトテ實驗ニ依ツテ得タル所感ヲ述ベ推獎ノ言ヲ呈スル次第ナリ。

醫學士 小林包次

診斷 慢性淋毒性尿道炎
患者 木村某（二十五歲）
既往症 患者ハ昭和三年四月頃淋疾ニ罹リ醫療ヲ受ケ治癒シタリ然ルニ六年一月頃ヨリ局部ノ輕キ疼痛ニ初マリ排膿ヲ起シタルニ依リ診療ヲ乞ハレタリ。
現症 初診當時患者ハ多少運動過度ノ爲メ稍急性症狀ヲ惹起シ來シ龜〇ハ半勃〇狀ニ近キ發作ヲ比較的多量ノ膿樣流濾物アリ自覺症トシテ排尿時ノ稍强キ疼痛燒灼感利尿困難尿意頻數等ヲ訴ヘ尿ハ中等度ノ溷濁アリ檢鏡ノ結果多數「ゴノコッケン」ヲ證明ス。
療法 試ニ內服洗滌等ヲ廢シテ「ケンゴール」ノ注入ノミトセリ即チ本劑ヲ朝夕二回、（一回〇・五乃至〇・七瓦）ヲ直接尿道ニ注入シタルニ第三日ニ至リ引赤腫脹減衰ヘ排膿頗ニ減退シ尿溷濁ノ度ヲ減ジ、尿時ノ疼痛輕快ヲ自覺スルニ至レリ依前同量ヲ使用シツ、第十日ニ至リタルニ自覺ハ平常ニ歸シ他的ニモ排膿ハ停止シ尿ハ殆ンド清澄トナリ諸症稍散シテ殆ンド回着ヲ示セリ尙念ノ爲メ三日間治療シタルニ諸症全ク消失シ檢鏡スルニ「ゴノコッケン」ヲ認メズ治癒シタリ。
藥效 本患者ノ如キハ慢性症トシテハ比較的輕症ナレ共唯本劑ノ注入一方ニテ斯クノ如キ短時日ノ轉歸ヲ見タルハ本劑ノ效果ノ然ラシムル處ニシテ而モ施療時ノ刺戟微弱ハ本療法ノ持續上患者ニ嫌忌ノ念ヲ起ス事少ナキヲ以テ短時日ニ於ケル效果ト相俟ツテ實ニ理想的ナル治淋注入藥ノ成功トシテ臨床的ニ貢獻尠ナカラザルモノト信ズ。

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。

發表後間もなきに感激に滿ちて日々机上に山積す見よ此の感謝狀！

◆難症が廿日で全治

宮城縣白石町 今村茂作

拜啓陳者小生事慢性淋毒の爲め永く病院生活を致し居り候へ共全治の見込みなく閉口致し居り候處、主婦之友に御廣告相成候「ケンゴール」を發見、早速注文仕り候處、幸にして效果顯著にして僅か廿日間の藥用を以て、お蔭樣にて全治致し、爾後二十五日も經過し酒ビール等も飲用致し、又自轉車にて數里奔走致し候へ共何等苦痛なく、一重に貴所の御蔭と感謝致し居り候
次に友人の知合の若者、急性淋毒の爲に田舍醫師に通院致し居り候へ共世間體を憚つて一週間許りにて退院、專ら自宅療法致し居候との事にて、小生へ貴所良藥注文依賴の趣き申來り候に付早速御申込み申上候へば、御多用中御迷惑作ら引替郵便にて御送附願上候

◆拭ふが如く

宇都宮市西原町 澤村信次

前略貴社御發賣の治淋藥ケンゴールにて斯くも猛烈な急性症も拭ふが如く自覺症全く消え尙檢尿するに淋糸を少しも見なくなりました。全治したものと厚く御禮申上げます。然し五十瓦の藥品は尙ほ半分位殘つて居りますので續いて日に一回位尿道注入を致して慢性移行を豫防し度いと思つて居ります。重ねてこゝにお禮申上げます。

◆薄紙を剝ぐが如く

東京府下代々幡町 井田義信

拜啓、私事數年來淋疾に苦しみ永らく治療を行ひ候處效果捗々しく無之あらゆる治淋藥を服用せしも依然其の效果無之再發又再發に苦しみ終生の疾患として殆んど諦め居候處偶々或る親友より御所御頒布の「ケンゴール」の使用を勸められしが從來治淋劑には一の疑念を抱き居り候事とて容易に試用する氣分にならず唯々聞き流し居り候處再三の勸めに動かされ先般その一瓶の分讓を受け使用せし處その翌日より膿の排出を減じ二週間目頃には膿の排出殆ど閉止せしを以て漸くケンゴール劑の效力偉大なるを知り尙ほ繼續五六日間後の素人目乍ら尿を取り試見せし處全く濁りを認めず多年の疼痛も不愉快も薄紙を剝す如く治癒し今日迄再發の徵候も無之從來疑念を抱き居候丈けに其の效力の著しきに驚入候玆に治癒の嬉しさの餘り貴所に其の一端を御通知申し上げ御禮に代ゆる次第に有之候。

◆同病者の友にも

東京府下和田堀町 大川試

拜啓陳者先般來御送付のケンゴールにて私の病氣も全快致し實に喜んで居る次第です、其れで其の御禮の萬分の一と思ひ又效果良好なるを同病者に御知らせしたいと思ひ居りました處私の友人が同病で苦しんで居るのを聞き早速話しました處是非秘密に使用したいとの事ですから兩一日中に私の添書持參御伺ひ致しますから其の節は御面倒でも同人へ說明の上御分け下さいます樣御願ひ致します。

◆愉快に活動

東京府下本田町 田邊吾一

拜啓小生今日まで慢性淋病に罹り服藥溫熱療法等を試みたるも何れも一時的にして數回再發し不快なる月日を過し居り候處本療法を奬められ約四週間の「ケンゴール」の使用に依りて今は全く健康となり再發もせず至極愉快に活動致居候、療法は其の效果の强大なること使用法の極めて簡單なることは吾々素人の業務の傍ら出來得る療法として最も有利なる特徵であつて自己の喜びのあまり同病者を探し求めても本療法をお奬め申し度く存じ居り候小生全快歡喜に滿ちたる堅を披瀝して感謝の意を表する次第に御座候 敬具

行方不明機救出の報に 晴れやかな一日
心長閑に遊歩する將士
埠頭は拜觀者で大賑ひ

第一航空戰隊加賀鳳翔の入港によつて第一艦隊は完全にその顏ぶれを揃へたわけだが四日午後からは運れ馳せに航空戰隊の乘組員がソロソロ上陸してくるいづれも行方不明機の無事の報に心なしか一入浮き浮きした氣持だ、靜かな春の港内の羽虫のやうな艦載ボート、カツタが織る樣に本艦と陸の間を來往してゐる七番バースの那珂の拜觀者は午後になると更にその數を增し午後五時頃迄に合計二千名近い數字をあげてゐる一方午後三時の第三次沖行小蒸汽帽島丸では約四百の一般拜觀者が日向に送られる、三々伍々水兵さんに埋めつくされた市中も流石に歸艦時刻午後五時近くにはいつとなしに埠頭に集合、迎へに來た艦載ランチで土産物を兩手に重たげに歸艦して行く

自由に羽を延ばした水兵さん達の朗かな笑顏と辨當包を背負つた海の勇士等の呑ん氣な足取り半舷上陸のよろこびと大地を踏む心好い感觸をしつくり味ひ乍ら市中へ出かける等正に艦隊入港氣分は埠頭からと云ひたい光景だ、エレベーターを利用して埠頭ビル屋上に上るもの、七番バースの那珂に行く着飾つた娘さんや老人連、沖まで行けない人達も安心して見られると云ふので那珂の評判は大したものだ正午迄に約千五百名を數へ係りの埠頭監視の人や水上署員も取締に多忙を極めてゐる、午後になれば一入その數を增すだらう

聯合艦隊の將星
奉天、長春を訪問

聯合艦隊司令長官小林中將、第一航空戰隊司令官加藤少將外艦隊諸將星は四日午前六時三十分着奉し大和ホテル小憩後軍部を訪問次いで北陵、城内を見學したる後市民側の歡迎を受け午後九時半長春に向ふ筈、なほ第二艦隊一行は八日來奉の豫定で市民は歡迎の準備中各艦長の中迅鯨艦長小松侯爵あり一行は五日午前七時長春着、午後四時發六日午前八時歸連の筈【奉天電話】

第二艦隊乘組員歡迎會

大連市主催の第二艦隊乘組員歡迎會は六日午後五時半から大山通り遼東ホテルに於て開催するが會費二圓、出席希望者は五日中に市役所總務課まで申込み會費引替に會券を受取つて貰ひたいと

海の勇士を迎へて―
本社主催 慰安演藝會
大人氣の入江たか子孃
今日も午後一時から

本社主催の歡迎慰安演藝會は本社講堂に於て四日先づ第一日を開き午後一時半より時局寫眞ポスター展と共に開催されたが開會前會場は海の勇士に充たされた定刻本社講堂に初出演の三田尻藝妓三絃會の長唄舞踊「元祿花見踊」で幕を開き續いて小川席舞踊團の新舞踊と何れもその色とりどりの美しさに我等の勇士の心を慰め、續いて來連中の映畫スター入江たか子孃の海軍々人に對する舞臺挨拶があつたが、この麗人の切なる愛國と慰問の言葉は流石に猛き海の勇士にも非常な感激を與へた最後に大連舞踊研究所の少女舞踊が行はれたが、この姉き少女達の無邪氣な踊は、勇士達に微笑を催させずにはおかなかつた、かくて同三時半第一日は大成功裡にその幕を閉じた第二日も同じく午後一時より三田尻、北村席、大連舞踊研究所等の出演を得て開催することゝなつてゐる

艦隊氣分は埠頭から
岸壁では那珂拜觀許可

定期船香港丸の入港、うらる丸の出帆、奉天丸の出帆、それに艦隊入港の二日目、この日から沖行拜觀が許され、繫留された那珂の艦内見學が許されるといふので埠頭はまるで大連の市民をすつかり吸ひ取つてしまつた樣な雜沓ぶりだ

聯★合★艦★隊★ス★ナ★ツ★プ

サイン攻メ

海軍化された大連では水兵さん達何處へ行つても大モテだが、特に喜んで迎へるのは小學校の生徒たちで、本年は昨年より小學生の歡迎法が一段と進み、紙と鉛筆を持つて町中を飛び廻り、水兵さんを追ひかけまわし「水兵さんサインして下さいお守りにするんだから……」と云ふ猛烈さ、これには氣の弱い水兵さん等顏を眞紅にして逃げ出す始末

上海と思へ

午後四時頃の常盤橋電車停留場は勤め人の歸宅と海の勇士で黑山のやうな人だかり、しかも來る電車來る電車が滿員、滿員……市民は敬意を表して水兵さんに讓るし、水兵さんは市民に遠慮して乘らない、終に同停留所だけで二百人以上の水兵さんが集つてしまつた、益々電車に乘れなくなる、處が一人の分隊士が「オイこゝを上海だと思へば贅澤は出來んぞ大廣場までかけ足ツ」と號令をかけるやサウだくと水兵さん一齊に驅け出した驚いたのは市民だが驚いたものゝの「流石は日本軍人だ」と感心すること……

曇り後、晴れ

遭難行方不明を傳へられた﨑長中尉山上大尉等はその技倆と度胸共に海軍飛行界でも錚々たるもので、それ丈にこの悲報を聞いた一同悲しむこと著しく「俺何だか折角上陸しても面白くないなあ、憂鬱だよ」と洩らしてゐたが、幸に無事遭難の報が一度傳はるや急に勢ひづき「占めた飲め！」

艦隊歡迎慰安演藝會
けふ午後一時半から滿日講堂
出演者
三田尻三絃會、北村席藤間舞踊團、大連舞踊研究所

寫眞説明―本社主催歡迎慰安會の光景―上圖は三田尻連中の舞踊―下圖は舞踊研究所員のダンス

彌生で歡迎會

大連市彌生高女では五日午後零時半より入港中の第一艦隊帝國海軍軍人を同校講堂に招き歡迎會を催し餘興後茶菓を饗應すると

岐阜縣人會

岐阜縣聯合青年團は今回滿洲派遣軍慰問並に滿鮮視察のため縣下代表三十二名は縣社會教育課囑託仙波毅四郎氏引率の下に五日午後八時着列車で來連の豫定であるが、當地岐阜縣人會では六日午後七時から泰華樓で一行の歡迎會を催すことゝなつた

浴場開放

敷島町基督教青年會では例年の如く浴場を開放して聯合艦隊を歡迎するが入浴時間は毎日正午より午後九時までゞある

第二艦隊便乘して
春の海を旅順から大連へ
▼……便乘者は六日朝旅順集合

旅順から大連に廻航する第二艦隊は六日午前八時出航のため同艦隊便乘見學團は左記の箇所に集合し割り當てられた各艦に便乘されたい

◇

第一回五時半集合（學生）
第二回六時半集合（一般官公吏）
乘船場は旅順滿鐵ポンツン
妙高艦には關東廳官吏及陸軍軍族計二百五十名、輸送艀船長風丸、招待者は小高丸
那智艦には官吏、在鄕軍人、公吏、青年聯盟、青年訓練所生、計二百五十名で艀船は黑島丸
以上二團體は六時半集合

◇

學生は同上滿鐵ポンツンに集合し第一中學校生二百名は黑島丸にて足柄艦に、旅順第一小學校及第二小學校生三百名は長風丸にて羽黑艦に便乘すること

大連上陸は午後一時から二時まで甲埠頭に上陸することになつてゐるが、大連發旅順へ歸還の臨時列車は當日午後二時三十分につき定刻前に大連驛集合、所定の列車に分乘し旅順着は午後四時六分の豫定である、なほ列車には乘車團體名を記入してあるから混雜せぬやう乘車されたい

聽衆を魅了した
海軍々樂隊演奏會

艦隊入港に際して必ず催される行事の一つたる軍樂隊演奏會は春風薫る四日午後二時より滿鐵地方課、海軍協會、大連海務協會及び本社の共催で電氣遊園音樂堂に於て第一艦隊軍樂隊長岸本勇之進氏指揮の下に開催されたが、平日にも拘らず市民は續々音樂堂前に押しかけ定刻前會場は既に黑山の如き聽衆で埋められた、軍樂隊は當日午前中の市中行進で相當疲勞してゐたが、市民の熱誠に休む間もなく、演奏會は先づ行進曲「親き友」より始められ次々にプログラムを追つて岸本樂長の指揮棒に從つて約四十名よりなるグラスバンドの奏づる妙曲に聽衆は何れも完全に魅了され、恍惚として陶醉し、一曲毎に萬雷の如き拍手が送られ、最後の軍艦マーチを終るや一同脫帽して最敬禮に君ケ代を合唱し同三時兵頭演奏會を終つた【寫眞は演奏中の軍樂隊】

拳銃麻醉劑 密輸事件
判決言渡さる

各國人を網羅する拳銃及び麻醉劑密輸事件は四日午前十一時大連地方法院長島判官から左の判決言渡しがあつた

懲役一年多久島六四▲懲役六月コーヘンバツクリ▲罰金百圓ヤコフレバツキー▲罰金百圓ジョージトライブ▲罰金八十圓大塚茂▲罰金八十圓草野權次▲懲役五月立石脩▲懲役四月永尾五平▲懲役四月佐藤實▲懲役三月容目信雄▲懲役三月藤田米一▲罰金六十圓董孝友▲懲役六十圓原口龜次▲罰金百五十圓林田佐登志▲罰金百五十圓劉文助

なほ無罪となつたものはボリスポクタースキー・テングネフスキ、滿口富作、高峰龍行、井上宗二、杉本權次の六名であり正木保雄、加美リヨの兩名は分離となつた

山梨大將は無罪
朝鮮疑獄事件きのふ判決

【東京特電四日發】元朝鮮總督山梨半造大將等六名にかゝる所謂朝鮮疑獄事件の控訴公判は東京控訴院刑事第一部控訴裁判長佐々波檢事係り岡田、秋田、塚田諸氏その他辯護士六十餘名列席のうへ審理を續けて來たが、四日判決言渡しがあつた、何分一審においては本件の中心人物山梨大將の問題の五萬圓を「職務に關するこれが報酬とは察知しなかつた」と認定して無罪を言渡されたに對し、二審檢事は一審檢事の論擬斷罪を支持し堂々四日間に亙つてあらゆる論點から同大將の收賄罪が構成することを強調し懲役一年を求刑、剩へ一審において贈賄幇助と認めた肥田に對し收賄幇助と論斷しただけにこれを如何に裁判長が裁くか一段と興味を持たれ滿廷緊張裡に午後二時二十分同院刑事三號大法廷に於て左の如く判決を下した

無罪（前審無罪）　元朝鮮總督後備陸軍大將 正三位勳一等功二級　山梨半造（六九）
懲役五月執行猶豫二年（前審懲役五月追徵金五萬圓執行猶豫二年）　川崎商事社長　川崎德之助（七六）
懲役三月（右同八月）　著述業　肥田理吉（四二）
懲役三月（右同三月）　鑛山業　後藤長榮（五一）
懲役三月（右同三月）　出版業　波津久劍（三六）
罰金百圓（前審罰金百五十圓）　辯護士　大井靜雄（四六）

又も―― 痘瘡船
四日の大名號

上海方面並に奧地山東各地に最近急に天然痘が流行しつゝあり數日前も奧地よりの來連苦力中痘瘡患者を發見大騷ぎを演じたが四日午前上海より入港の大名號を檢疫中同船乘組船客中既に斑點の面貌に現れてゐるものを係りの菊地檢疫醫が發見直に同船を錨地に隔離し患者たる江蘇省寧波生れ長春日本橋通行洋服商職工翁阿久（二）はそのまゝ寺兒溝檢疫所に收容し一方船體に對しては同日午後より大掛りの消毒を行ひ午後五時漸く解放したが今後上海芝罘威海衞龍口廣東支那各地よりの入港船舶に對して嚴重檢疫を勵行すると

中等學校選拔野球
明石中、勝つ
敗れた和中

【大阪特電四日發】本日の中等學校選拔野球準優勝戰は先づ和歌山中學對明石戰が午前十一時五分より和中先攻で開始された和中は傳統の强チーム、明石は中京商業と共に優勝候補の第一に擧げられてゐるもの觀衆熱狂裡に熱戰したが結局明石四點を入れて勝ち愈々優勝戰に臨む事となつた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	對
和中（先攻）	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
明石	0	2	0	0	0	2	0	0	0	A 4A

延長戰で 中京惜敗す

【大阪四日發】準優勝戰午後の試合は松山商業先攻で中京商業との間に行はれた、兩軍優勝候補丈けに善戰全く技倆伯仲だつたが遂に延長戰十回に松山貴重の一點を奪つて辛勝す時に四時十三分スコアー三對二

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
松山（先攻）	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
中京	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2

尚明日の松山商業對明石中學の優勝戰は午後二時半から擧行される

小坂博士に決定
長官秘書官に

關東長官秘書官は築梁代議士辭任後山岡長官の手下に於て後任者詮衡中の處今回北平協和醫科大學教授醫學博士小坂隆雄氏を拔擢任命することになつたが高等官四等にて近く正式に任官を見る模樣である、小坂博士は長野縣諏訪中學を出で大正十三年南滿醫學堂を卒業協和醫大の教授となり昭和五年生理學の研究により醫博となり、同年五月關東賞を得た新進の篤學者で當年三十三歲、前途有望の學徒であるが政治にも深き趣味を有する人である

安樂椅子

本紙で掲載した出稼苦力の天然痘患者發生で一番面喰つたのが海務局の檢疫課のお醫者連中、最初の通知では一日入港の船で來連したもので上陸と共に發病したと中間に入つた通譯が喋言つたからサあ大變だ、その日の當直は誰だ、そんな大拔かりな事は無い責任を問ふさまあ大變な騷ぎが持上り水上署、海務局、小崗子署、宏濟善堂の四機關は色を失つた。

◇

その後いろいろと患者が話すところによると船で來連したのではなく、船で山東に歸るのだと知れたがホツとしたものゝ若し彼等が陸で列車で來連したとしたら險呑極まるわけで一般市民は注意されたいさ。

◇

尙右患者の病狀はいづれも最も惡性なものである、さきに永年その人格を慕はれてゐた木村檢疫課長が辭められたがその後局長兼務になつてゐるが萬一この問題が海務局の手落ちであつた場合は一體誰が責任を負ふか、矢張り專門家の責任ある檢疫課長が欲しいといはれてゐる。

曙の鐘 (246)

倉田潮
河野想多畫

裁きの日（一）

公判の日にマリアは早く起きてかれて一緒に行かうと約束してあるよもぎの部屋に行つて見た。がよもぎの姿はそこに無かつた。床も敷いてなく、紙や座蒲團や化粧紙などが雜然と亂れてゐた。

昨夜小舍がはれてからもマリアはここに來たのだつたが、その時もよもぎの姿はなく、部屋はこれと同樣に亂れてゐた。

よもぎは昨夜出たきり歸らないのだ――とマリアは思つた――よもぎの身になつて見れば、落ちついて眠ることなぞは出來ないだらう。眠れないままに、同じ思ひのたえ子のところへでも出かけて行つたのではないだらうか。それなら今日も小舍には歸らずに、たえ子の家から裁判所へ直接に出かけるに相違ない。心痛と焦慮に心が亂れて、よもぎは一緒に行かうと約束したことなぞは全く忘れてしまつてゐるのだらう。

マリアは仕方なく自分一人で出かけて行くことにした。

かねて道筋をしらべておいた東京地方裁判所を訪れあてゝ、嚴めしい其の門をくぐると、遙か彼方の庭に黑く長く人の列がつくられてゐるのが見えた。マリアはそれが傍聽人の群だと思ひながら、走るやうに其方へ歩をむけた。

芝居や活動の木戸口のやうに一列に長くならんだ人だかりが、入口から次第に法廷へ這入つて行く――その列の中によもぎはゐないかと、列から可成りはなれたところに立つて眺め廻すと、よもぎより前にたえ子がゐるのに眼がさまつた。

たえ子は亢奮に眼を輝かせて、顔を上氣させてゐたが、それが氣品のある風貌に一層の美しさを加へてゐた。四周を見廻すと、一間ばかり列の後によもぎがハンケチで淚をふきながら佇んでゐる。マリアは遠くから、

「姉さん」

と呼びかけた。すると、よもぎは顔をあげてマリアを見て、何か云はうとしたが、その前に側にゐた警官がマリアをにらんで、

「叫んではいかん」

と叱つた。で、よもぎは言葉をのんで「早く列に這入れ」と云ふやうに背後の方に手をあげて見せた。

マリアはうなづいて列の最後に急いだが、よもぎの心を思ひやつて何時の間にかその胸は悲しみにとざされてゐた。

「マリアさん」

と不意に横の方から呼ぶ者があつた。見るとそれはあけみだつたはでな錦紗の着物に、髮を大きい島田にゆつて、まるで見合ひにでも行く人のやうな風をしてゐた。背が高いので、列の人より首だけ上にぬけて見えたが、その表情には悲しみや焦慮の色は全くなく、誇りと期待と嘲笑の色が浮んでゐるやうに見えた。

マリアは鳥渡首をさげてその側を通りぬけると、列の一番終りについた。

傍聽の人は多く大山家の知己や縁者であるらしく、聲をおとして皆剛太郎の生前の話や、不幸な事件のことなぞを話し合つてゐた、列はその中にごく靜かに入口に近づいて行く。中にはマリアの混血兒であるのに氣がついて、ぶしつけにジロジロと彼女を見つめる人もあつた。

およそ半時間ばかりの後に、傍聽者の列はやうやく皆入口に這入つて、殘りはマリアを初め五六人しかゐなくなつたが、すると其の時廷内から守衛のやうな男が出て來て

「傍聽席はもうぎつしり滿員ですから殘りの人は歸つて下さい」

と云つて扉をたてゝしまつた。折角來たのに――さう思つてマリアが恨めしげに、同じ失望をした人の群を見渡すと、そこに彼女は思ひがけない人の顔を見出して驚いた。

けふの放送

大連 JQAK

四月五日（邦樂の夕）

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲尺八（都山流本曲、春風）本手奥村趣雨山、同森趣雨觀、同三浦趣雨醉、替手初道趣雨江、同太田趣雨靜、同早川趣雨渓、指導奥村趣雨山
▲箏曲（初鶯）箏本手榎本光子、同替手福森勾當、尺八小笠原米山
▲箏曲（春の曲）箏中島大勾當、同小林滿千代、尺八奥村趣雨山、同初道趣雨江、同太田趣雨靜
▲新日本音樂（春信幻想曲）「町田嘉章作曲」尺八一部梶原娥山、同春木米玉、同二部沖野靜山、同松本米月、三絃福永大勾當、箏高音小笠原松子、同低音木次初榮、指導小笠原米山
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

四月五日午後六時三十分

▲講演（未定）鐵道大臣床次竹次郎
▲獨唱（鐵道歌）未定（花の夕第五夜）
▲講談未定
▲浪花節（大阪新町演舞場より）踊る「カレンダー」西條八十作詞、松平信博、山崎祐康、永井巴、杵屋佐吉合同作曲（一）月に歌ふ（二）燃ゆるこの身（三）競艶（四）戀のブロック（五）春鶯囀る（六）走れジョッキー（七）國威八紘（唄）糸若外四名（小鼓）勝勇外三名（三味線）君勝外四名（大鼓）靜瀾（大鼓）こさき（笛）三太郎外三名

第二回 滿日特選碁戰

先 橋本宇太郎（四段）
渡邊英夫（三段）

—【2】—

●	○
二一 ワの二	二二 ルの十六
二三 タの十七	二四 ヨの十一
二五 ルの九	二六 ニの五
二七 ハの五	二八 ニの六
二九 ハの七	三〇 ホの八
三一 ニの三	三二 ホの二
三三 テの二	三四 ヌの三
三五 ヌの二	三六 リの二
三七 ルの三	三八 ルの四
三九 ルの二	四〇 リの三

對局者の感想

白曰く　三〇はゆるみでした（ニの七）に押して打つたのでした黒に（ハの八）に受けさせやうとしたのは虫の良い考へでした尚三〇の手のあたりで一着（タの三）に切を入れて見るべきでした

黒曰く　三一の尖み付けが利けば手拔きして差支へ無い樣です

白曰く　四〇まで甚だ面白くありません

全線に總攻擊令下り
方正に向ひ進擊
三日正午頃長谷部○團開戰し
空陸呼應して大激戰

【ハルビン特電三日發】二日夜烏吉密に到着した多門○團司令部は全線に亙つて總攻擊令を下し天野○團は同密方面から長谷部○團は高麗帽から三日曉一齊に方正に向け前進を開始した敵は早くもこれを知つて第一線を方正西方に布き皇軍を邀擊せんと頑丈な陣地を構成して待ち受け三日正午頃長谷部○團は敵陣地を突破せんとして戰端を開き目下激戰中である、彼我の損害多大の模樣であるが、烏吉密、ハルビン兩飛行場からは爆彈を搭載した偵察機、輕爆擊機○○臺出動して戰鬪に參加し空陸相呼應して敵を益々壓迫しつゝある、右戰鬪に參加し夕刻ハルビンに歸還した飛行將校の談によれば敵は頑強に抵抗し目下彼我兩軍の間において展開戰が行はれてゐる、敵の本部は三姓に退き吉水の陣を張つた模樣である敵陣地には三臺の高射砲があつて盛にわが飛行機の射擊を行ふが照準は實に正確である、わが爆擊機は機關射擊を浴びせて大いに地上戰鬪部隊を掩護したさ、なほハルビンに歸還した輕爆擊機及び偵察機○臺は何れも翼、座席等に多數の彈痕を殘し一將校の如きは敵彈のために帶皮を切られた程で生々しい奮鬪の跡を殘してゐる、多門○團司令部は三日同密に到着した

石頭河子廢墟と化す

【ハルビン四日發】東支鐵道東部線石頭河子の民家三千五百戶ことごとく兵匪に燒き拂はれ全市廢墟と化す、良民鮮滿人三百名も人質となり邦人の被害もある模樣である

間島部隊集結して
王德林軍討伐
續々天圖鐵道で到着

【間島特電四日發】龍井に一夜を明した○○○聯隊本部隊は○日午前○時○分○○○へ向つた出動した、なほ後續部隊は數回にわたり天圖鐵道で間島に入り○○○で本部隊に合しいよ〳〵王德林叛軍を討伐する行動を開始する

增田大汽專務 けふ內地へ

尖鋭化した大汽の社長對滿鐵の問題をよそにその中間の苦い立場にあつた大汽專務增田茂男氏は四日出帆うらる丸で突然ひそかに內地に向つた、艦室にかくれてゐるところを漸くキャッチすると增田氏は當惑顏に語る

誰にも知らさず安田社長に一寸一言云つておいてひそかに行くつもりだつたんだが見つかつてしまつた、例の問題には觸れないでくれ、自分からは何も云ふ筋合ではないから、それに自分の子供が三高に入つたのでその方の用もあるしまあ內地の櫻花でも見てくるんさ

と肝心の點は固く口をとざして語らないが、時節柄相當重要な內地行であらうと見られてゐる

退艦の時は
すつかり海軍通
物凄い軍艦拜觀熱

入港中の第一艦隊の精鋭の拜觀は愈々四日より許可される事となつたが我派軍が有する實力を見學したいといふ市民の熱誠と海軍智識の普及を目的とする學校團體で恐ろしい顛數を見せた

午前九時埠頭より出た小蒸汽帽島丸は沙河口小學校百九十九名大正小學校百五十三名、伏見臺公學堂七十八名、秋月公學堂九十九名それに一般約三百七十一名その他一寸千名近くを積んで金剛に送り込む、ついで十一時の第二便では圓島丸で八百名近くの熱心な市民の群を霧島に送り込む

正午頃第一便で金剛に送られた一同がすつかり海軍通になり切つて「軍艦とはこんなものだ」と誇り滿足し切つた顏で甲埠頭に歸着した

大連神社忠靈塔へ
市中を行進し參拜
軍艦旗を先頭に勇壯な陸戰隊
春風を渡る軍樂隊

艦隊入港の第二日目、例年の如く第一艦隊を代表して大連神社並に忠靈塔に參拜すべく、旅艦金剛始め日向、霧島、由良等より選拔された陸戰隊約一個大隊は四日午前八時半先づ甲埠頭に集合、木村指揮官の指揮の下に軍艦旗を最右翼に軍樂隊及び陸戰隊これにならひ整列、直に軍樂隊の吹奏する勇壯なる行進曲に步調を合せ、四列縱隊となり軍艦旗を先頭に山縣通より大連神社に向ひ出發、春の市街に響きわたる軍艦マーチと春風に飜へる軍艦旗とに帝國海軍の威信を發揚し市民に限りなき心強さを與へつゝ午前九時大連神社着、神前に捧げ銃の最敬禮をなし同九時四十分まで解散休憩、四十分再び集合、市中行進をなしつゝ忠靈塔に參拜し西通より大廣場を拔け同十一時半埠頭に歸着、解散後それ〴〵本艦に歸つたが堂々一糸亂れぬ大行進は歡送迎する市民に國民的感激を與へた

寫眞說明 【上圖】第一艦隊參拜隊の大連市中行進【下圖】けさの見事な本社上空を飛ぶ編隊飛行

水兵さんの波
朗かな爆笑
嬉しい半舷上陸に
朝から市中大賑ひ

午前八時編隊した海軍機二十一臺の爆音が艦隊入港第二日の幕を切落す、いよ〳〵今日から水兵さんは半舷上陸だ、カッターのオール揃へて艦載水雷艇に白波蹴つて、朝早くから海の勇士は上陸を始め

春風吹き渡る大連の町々は案內地圖を手にした水兵さんで一杯、そして「大連」は躍る日章旗に、張りわたされた萬國旗に、艦隊歡迎の招牌に、無料休憩所に勇士を迎へる可く一生懸命だ、それに天候も上々、陽春四月の空はカラリと晴れわたつてゐる、一番勇士達に喜ばれてゐるのは電車だ、ぶらんこも、遊動圓木も滑り臺も今日は水兵さんで鈴なりだ、お猿さんや熊公がさかんに御機嫌をうかがつてゐる、「矢張りおかの上は面白いなア……」と水兵さんがつぶやいてゐる、電鬪に天幕を張つた婦人團の休憩所も仲々の繁昌だ、飯餘をほほばつた水兵さんの豪快な笑ひが爆發してゐる、町では連鎖街に浪速町は全く水兵さんで埋められ、山のやうに積まれたニッケルや銀時計が飛ぶやうに賣れて行く午後になると本社講堂始め各學校團體の慰安演藝、學藝會場が一齊に開放せられ步きつかれた水兵さんの足を集める、大連の町々は全く水兵さんオンパレードで、完全に海軍化されてしまつた

旅順の第二艦隊
朝來半舷上陸し
白玉山納骨祠に參拜
海軍機飛來に市民は大喜び

英靈永久しへに眠る白玉山下に一夜を明した帝國凱旋第二艦隊は東天白む午前七時早くも各乘組將士の半舷上陸が開始され各個團體を編成し隊時白玉山納骨祠に參拜親く護國の神に武運長久を祈り表忠塔下に集合遠く海正面に對し閉塞隊の勇士松崎隆義氏より當時の實戰談を聽取の上各自散步を許され市中は忽ち水兵の町海軍の渦と化した、土產品販賣、露西亞飴、ドロップス洋酒、煙草の俄露店はいづれも歡迎と顧客吸集に努め素晴らしい景氣だこの殷盛と活氣は正に春の旅順の魁だ、午前八時突如白銀山方向から春空を破る爆音、鮮かにも勇ましき我空軍の編隊飛行の二十一機の艦上機水上機は三機宛隊行しつゝ銀翼を旭光に浴び一路二〇三高地より水師營上空を飛翔し舊市街を一周の上遙か港外に機影を沒したこの壯觀は旅順未だ曾てない大編隊飛行である、市民は一齊に空を仰ぎ感激と昂奮に胸の高鳴りを覺えた、滿鐵棧橋の軍艦拜觀者は數千名を以て數へられ黑島、長風、小高丸の三汽船は日に三回宛拜觀者を滿載し沖へ〳〵と歡呼して行く正午には白玉山中腹廣場に於て在旅官民有志に成る艦隊歡迎大園遊會が開催され心ゆく迄凱旋海軍將士を犒ふた、又一般兵員のため昭和園前廣場には美事な舞踊臺が設けられ市民有志花柳界方面によつて手踊、合奏、支那劇等が開放される聯合婦人會員の湯茶接待は市中要所々々に設けられ十二分の歡待で水兵さんスッカリ滿足した

歡迎宴
盛大に開催

旅順における第二艦隊歡迎宴は四日正午白玉山々麓旅順神社敷地において主客五百餘名參集盛大に開催された、定刻永山市長は主催者側を代表して歡迎の辭を述べたるに對し末次司令官これに答へ山縣關東長官の發聲にて日本海軍の萬歲を三唱し後一同模擬店に移り近來稀なる快晴碧空の下に美妓六十餘名の斡旋により主客歡を盡し午後一時半散會、それより昭和園前の餘興場に至り藝妓手踊りを觀賞した

遊興費請求の
仲居を監禁する
一室に閉ぢ込み施錠

卅一日午後四時三十分ごろ市內春日町二十二番地井上範雄(三〇)方の奧四疊半の部屋に逢坂町遊廓の仲居橋口キワ(三七)が監禁され救ひを求めてゐるを信濃町河又商店々員田邊幸雄が逢坂町派出所に訴へ出た佐藤、曾我兩巡査が驅つけるとキワは嚴重に施錠した部屋に閉じ込められ泣いてゐるので直に窓を破つて救出し事情を取調べた結果、被害者は午後二時ごろ井上を訪れ立替へた遊興費三圓の請求したところ態度が生意氣だと井上は暴力をもつてキワを一室に閉じ込め外部から施錠して外出したものと判明、大連署では井上を不法監禁犯人として搜査中三日午後六時逢廓いろは樓に登樓中を逮捕された、同人は前科二犯で自稱日本佛教新聞滿洲支部理事の名刺を振り廻してゐたが餘罪を取調中

行方不明の二機も・
鮮人漁船に救はる
搭乘者は無事仁川着
海軍省發表

【東京四日發】黃海にて行方不明となつた聯合艦隊加賀の偵察機二機は四日早朝漁船に救助せられ神山大尉、櫻中尉以下無事仁川に上陸した

演習中行方不明となつた艦上偵察機はその後母艦加賀が必死に搜査中のところ四日旅順海軍無線電信所に對し第一航空戰隊司令官より電報であるが左の如き吉報があつた

艦に搜査お願せし加賀搭載の飛行機二機は四日午前五時鮮人漁船に救助され搭乘者全部無事、何れも仁川着、お手數を謝す

更に同所へ加賀艦長よりも同樣左の如き入電があつた

同乘者全部無事、漁船に救助さる、四日午前五時仁川到着、六日夜利通丸にて大連着の豫定

兩機とも沈沒

【仁川四日發】聯合艦隊航空母艦加賀の偵察機第五號、第九號の兩機は神山大尉指揮の下に三日午前八時母艦を發し演習中の處濃霧のため針路を誤り遂にガソリン缺乏の爲め同日午後四時頃臨津江沖合西百三十浬の地點に不時着水したが陸上機のため兩機共沈沒したが搭乘者五名は幸ひ附近で漁業中の漁夫に救助され四日午前四時仁川に上陸した

艦隊景氣の
暴利嚴重取締り
小賣物價の調査開始

聯合艦隊の入港で大連市內では艦隊買込みの大商戰を展開されてゐるが每年艦隊入港によつて市中の食料雜貨、煙草、酒類などのストックニ、三十萬圓が一掃され、品切となるのを付け込んで暴利をむさぼる奸商が跋扈するので市內各警察署では暴利取締令を適用し嚴重監視の目を放つてゐる、然るに早くも煙草、砂糖、酒類が品薄になるにつけ込み二、三割値上げをなしその他市中小賣物價も騰貴の傾向あるので大連署では各派出所に對し小賣物價の調査を開始し艦隊入港前より高價で販賣してゐるものは警告を發し甚だしき値上げは暴利取締で處分することゝなつた

快報に勇み
母艦入港
萬歲を叫んだ

聯合艦隊航空母艦加賀鳳翔の兩艦は四日午前十時三十分威風堂々入港したが行方不明の二機は別掲の如く仁川の漁船に救助されたとの快報をもたらし全乘組員は喜色滿面として上陸準備にとりかゝつた飛行機について加賀乘組士官は交々

死場所を求め來滿
就職難の青年

三日午前十時ごろ夏家河子驛の待合室に見すぼらしい青年が苦悶してゐるを派出所員が取調べると同人は東京市京橋區木挽町七丁目洋服職人件十止男(二二)といひ二日午後九時ごろ死場所を求めて夏家河子にたどり着き用意のベロナールとアダリン五瓦を呷つたが死に切れず、苦さの餘り驛待合室に轉げ込んだことが判明、直に醫師の手當を受けた結果生命を取止めた

同人は就職難から世をはかなみ滿洲で自殺する覺悟を定め去る三十日あめりか丸で來連、同日午後一時金州に赴きカルモチンとベロナールを混合嚥下したが目的を果さず、それ以來死場所を求めて諸々をうろつき廻つてゐたといふ變つた男である

共鳴して盜難

市內楓町百二十番地岸本正夫は五日夜二葉町赤鬼カフエーでメートルを揚げてゐるうち隣りテーブルの男と共鳴し男は「俺は滿鐵消費組合の櫻井だ」と名乘り、其夜岸本は自宅に連れて歸り宿泊させたところ、朝になつても起きてこぬので不思議に思ひ男の部屋をのぞくと自分の洋服一着と現金四十圓を失敬して藻拔けの殼となつてゐるのに驚き大連署に訴へ出た

青年家出 市內東鄕町東鄕旅館止宿小西鹿藏の二男淸(二五)は父の金四百五十圓を持ち二日午後十時三十分ごろ姿を晦した內地へ逃亡した形跡あり大連署へ取押へ方を願出た

天氣豫報 五日
南の風 晴後曇

各地溫度

	四日午前十一時	三日最低
大連	一三、四	四、一
旅順	一三、四	四、三
營口	一四、三	二、三
奉天	一三、五	一、九
長春	一四、三	零下一、三

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一七二圓二五錢

荊妻カメ儀心臟痲痺にて三日午後十一時死去致し候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明後六日午後三時半自宅出棺西本願寺にて執行可仕候
昭和七年四月四日

夫 井本貞藏
親戚 川崎長一
親戚 姬野宮太郞
總代 本田源二
總代 大野二郞
友人 長石德雄
友人 宇尾重次郞
總代 淸水松太郞
總代 野慶

第二艦隊乘組員歡迎會

昭和七年四月六日午後五時半 於大山通遼東ホテル
會費 金貳圓(當所總務課ニ御申込ノ上會券ト御引替ヲ乞フ)
申込締切 四月五日中
主催 大連市役所

武門血笑記 (105)

下村悦夫作　布施長春挿畫

無明の闇 (三)

「おや、こんな處に人が……」

さ、その二人連れの一人が、屈明りに澱之丞の姿を認めて、足を止めた。

「何だ、何だ、醉ッ拂ひか?」

さ、自分も先か酩酊してゐるらしい今一人の侍が、ふらくさ傍によつて來た。

「行かう、行かう」

さ最初の一人が云ふのを、

「待て、待て、おい、どうしたんだ、げえぶッ……」

さ、醉つ拂ひの武士、のめりさうにしながら、澱之丞の方を覗き込む。

「よせ、よせ」

さ、云ひ乍らも、同じやうに覗き込んだ連れの侍、

「ふふ、武士らしいな」

さ、嘲く。

澱之丞は、髭平と草の上に伏さつたまゝ、肩で息をしてゐた。發作が少し靜まつて來たのらしい。

「武士だ、ふ、ふん、成程、武士たる者が、醉つ拂つて、吉原田甫で睡てゐるさは、怪しからん」

「これ、よさぬか」

さ、一人が醉つ拂ひ武士の袖を引いた。

「いや、よさぬ、假にも兩刀を手挾む身が、この態は何だ、おい起ろ」

さ、餘程酒癖の惡い男と見えて片手を懐に入れたまゝ、足の先で輕く澱之丞の肩をつゝき乍ら、

「武士たる者の恥辱ぢや、起きぬかッ」

さ、威丈高にまくし立てる。

「くどいれ……」

連れの武士は、持て餘し氣味が、澱之丞は、ぢつさ伏つたまゝ、身動きもせぬ、

「えゝえ、立たぬか、立たぬをぶつた斬るぞ」

「もういゝ、人が來るさ惡い」

「いやよくない、こんな奴、ぶつた斬つて呉れるウ、ぶッ」

さ、その武士は、再び力を入れて、靜らうさ、足を上げた途端

「えいッ」

澱之丞の蝉帳笛が、一時に映り挙げるやうな鋭い気合――

上半身を浮せて、後しろざまに瞞つと片手薙の一刀!

「うはつ……うう……」

醉つ拂ひ武士は、脾腹から胸へかけて、強かに斬つけられて、刀の柄に手をかけたまゝ、二三歩、後へ蹌踉いたかさ思ふさ、そのまゝ、ばつたり斃れた。

さ、その瞬間――

「うぬ」

さ、立ち上りかけた澱之丞を目掛けて、拔打ちに切下した連れの武士

「たつ」

澱之丞は、膝を立てたまゝ、肩越しに鍔許で、カッチリとそれを受け止めた。

「ううう!」

呼吸も荒く、無理押しに押して來る一刀を、澱之丞は押されるさ見せて、突嗟に體を捻つて外す――

さ、不意を喰つて、その武士はよろめきながら、闇の中を這ふやうに駈けて行く。

思はず前へのめる。

さ、同時に――

「えいッ」

澱之丞の横一文字に引いた一刀が極まつて、見事な胴切、

「げえッ」

相手の武士は鵜鳥の鳴くやうな聲を一聲殘して、草の上にぶつ斃れた。

澱之丞は、佇立まつたまゝ、血刀を杖に、二三度、ふうつさ、肩で大きな呼吸をした。

さうして、四邊を見廻しながら今斃れた男の、未だ温かい懐中から財布を取り出して、自分の懐に入れるさ、血刀を納めて、蹌踉ふやうな足どりで、前屈みに、つつ……さ、廓の方へ駈けだしたが、七八間行くさ、ばつたり斃れた。さまた、立ち上つて、っつ……つさ

木下サーカス
二十八日初日

大サーカスとして定評のある木下サーカスは既報の如く滿洲巡業のため來連し、來る廿八日初日で電氣遊園下廣場で開場することになつた、今回はオットセイも六頭さ象も五頭でその他空中大飛行オートバイ曲乗馬術部體育部冒險技部舞踊部動部曲藝部を網羅し從前より一層内容充實してゐるさ

キネマ演藝

舞臺挨拶二日、實演六日と前後八日も大日活に出演してレコードを作つた入江たか子一行▲今夜の旅順昭和園の舞臺挨拶を振出しに旅順奉天長春へ實演に行くが▲大日活からはチヤチの代理で宣傳部の山田君が日本少女歌劇時代を思ひ出し乍ら奥地巡演について行く▲また入江たか子一行は奉天から中繼で「滿洲から内地のお母さんへ」と題して滿洲の感想を放送する▲ところで大日活は次の作品として既報の如く阪妻の來滿を交渉してゐるが、實現の可能性を多くするために▲「滿蒙建國の黎明」の配役中滿洲浪人として活躍する大村健太郎を阪妻に振當てゝ欲しいさ新興キネマの立花專務に電報で交渉中である

艦隊歡迎演藝會
明石潮一座出演
來る七、八日の兩日
ナンセンス寸劇五齣上演

捲土重來の意氣込みを以て軍事劇とレヴユウを呼び物に充實したメンバーを以て組織した劍戲俳優明石潮一座は目下滯連中であるが、わが海軍の精鋭である聯合艦隊の入港を迎へ乗組將士慰安のため蹶起し本社主催の艦隊歡迎慰安演藝會に出演することになり、準備の都合上、第二艦隊乗組將士を歡迎する來る七、八日兩日の演藝會に左の如きナンセンス、スケッチ五齣を上演し肩の凝らぬ輕快な舞臺を見せることになつた

(一)春は醋で、紳士(北村惠勇)ストレートガール(石村小浪)
(二)御自由にお持下さい、廣告屋の爺(永友正雄)學生風の男(三田村雄介)通行人の男女大勢
(三)ロケーション、亂れ髪の女(林夏目)決闘する男同A(松本德三郎)B(松島隆彌)カメラマン(服部興志雄)
四、クシヤミ、男(大杉壽郎)通行人の男女大勢
(五)艦隊入港、總員

演奏と映畫の夕
六日のプログラム決る
聯合艦隊主催協和會館

六日午後六時より協和會館に於て開催する聯合艦隊主催「演奏と映畫の夕」のプログラムは左の通りである、入場は同艦隊發行の招待券持参者に限るが、入場出來ない人達のため協和會館新設のマイクロホンを利用して庭園内に演奏全部を放送することになつた

第一部 映畫(六時開始)
一、上海のまもり
二、神戸沖觀艦式
三、海の怪物潜水艦

第二部 演奏(七時開始)
指揮者第一艦隊岸本軍樂長
一、大行進曲 正々堂々たる軍容　エルガー作
二、序曲 ウイリアムテル　ロシニー作
三、圓舞曲 學生　ワルドトイフエル作
四、描寫曲 森の鍛冶屋　ミチヤエリス作
五、組曲 埃及舞踊曲　ルイジニー作

第三部 演奏
六、未完成交響樂の第一樂章　シユーベルト作
七、木琴獨奏 スパー温泉の思出　ジエルダード作　岩田軍樂兵曹長獨奏
八、綜合曲 ベートーヴエンの傑作集　トバニー作
番外、軍艦行進曲　瀬戸口作

◇◇酒は涙か溜息か◇◇

本社主催の艦隊乗組將士歡迎慰安演藝會に出演する北村旅館間舞踊部師匠てまりの新舞踊「酒は涙か溜息か」

本社特選新棋戰【其七】

香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲鈴木禎一

【圖は五六銀迄の局面】

▼鈴木氏「持駒」歩歩
△飯塚氏「持駒」角歩四つ

▲六七歩成　△同銀
▲四六銀　△同金
▲同飛　△四七銀打
▲八六飛　△六三歩成
▲三七歩　△同銀
▲七七角成

【土居八段講評】▲鈴木君の四六銀は味がない敵に成歩を作られては忙がしい局面さなるから四六銀は後の含みに殘し置き一旦六二歩打さ自重して置く處である

【萩原六段解説】鈴木氏の六七歩成は五六、同銀さ指しては同飛と指されて惡いので六七歩さ成つたのである飯塚氏の同銀も同飛では六六銀で惡いので同銀と取つたのである。鈴木氏の三七歩は手筋で次に四五桂打の先手を作り七七角と成つたのは此の際の三七歩打よりはよい手である。

四大國の經濟會議 六日英京にて開く
中歐諸國救濟を審議

【ロンドン三日發】中央歐洲諸國の經濟危機救濟を目的とする會議開催の氣運は過般來各大國間の交渉により大いに熟し來つたので、本日イギリス政府は來る四月六日英外務省で英、佛、獨、伊の四大國代表會議を開きダニユーブ河沿岸諸國の經濟的協力問題を審議するに決定した旨發表した、なほフランス首相タルジユ氏、藏相フランダン氏並に經濟專門家等の一行は本日午後四時十三分當地ビクトリア停車場に到着し驛頭にて英首相マクドナルド、外相サイモン、外務次官ヴアンシタート氏等の歡迎を受け直に自動車を連ねてホテルに向つた

【ロンドン三日發】英佛獨伊四ケ國會議に出席のフランス代表タルジユ首相及フランスダン藏相の一行は本日午後四時三十分ビクトリア停車場に到着、英首相マクドナルド外相サイモン氏等之を驛頭に出迎へて鄭重なる挨拶を交した、タ首相一行は直にフランス大使館に向つたが午後六時ダウニング街の首相官邸にマツク首相を正式に訪問した

英佛首相の聲明

【ロンドン三日發】本日午後當地に着いたフランス首相タルヂユ氏は午後六時英首相を訪問しマツク首相と會談午後七時半ホテルに歸還したが、タルジユ氏は直に左の聲明書を發表した

吾人が刻下考慮せねばならぬ問題は實に歐洲諸國關係の諸問題である、而して共存共榮の見地より右諸問題の全部を處理すべきこと及關係諸國政府の責任である(中略)英、佛兩國は歐州全國民に對し清淨なる生活生態を確保せんとする同一目的を有してゐる、而して右に關し英佛兩國は目下包懷してゐる意見を見事に完成せしめればならぬ、英佛兩國は既に過去に於て今日以上の難事業を完成した經驗があるのである

また英首相マクドナルド氏は本日午後フランス首相タルヂユ氏と會見後左の如き聲明書を發表した

今日の歐洲は非常な沈況に在りその經濟問題は全世界に影響を與へてゐる、吾人はこの際平和を目標として總ての人々と協力し邁進せねばならぬと英、佛の緊密な協力をなすべき必要を述べてゐる

伊外相出席

【ローマ三日發】來る四月六日からロンドンで開催さるべきダニユーヴ河畔諸國の經濟的逼迫救濟を議題とする英、佛、獨、伊四ケ國會議にイタリー代表として外相グランジー氏が出席する事に決しこの旨本日公式に發表された

三月大連中心の海運界市況
近海は好材料百出し 先高氣配で越月

大連港を中心とする三月中の海運界の市況を概觀するに先づ近海方面に於ては前月末以來夏場需要の檣頭北洋材引合開始等の好材料により漸次好調を呈し來つた近海市況は南支方面向多數御用船取極めによる一般船腹の減少に伴ひ月初若松、橫濱間石炭運賃一圓十五錢北洋材初航取極率の如きも百二十五圓に

奔騰

した、これがため大連阪神間豆粕は百斤當九錢、橫濱十錢、袋物それ〴〵十錢及十二錢唱へとなつたが荷動きは未だ甚だしく活潑とならず月央に至り御用船も漸次市場に復歸するに及び一般市況は反動落の歡狀を呈し北洋材の引合も商談のあさたる頃に至つたかくて月末に至り若松橫濱石炭運賃は一圓五錢、北洋材は八十圓臺に低下したが一方カムチヤツカ方面の漁場用船腹手當や南支方面時局一段落による輸出入滯貨々物の荷動き開始、更に七年度に

於ける內地米不作補充のための外米輸入豫想高約二百萬石、而してこれが所要船腹三百五十萬噸乃至四百萬噸の見込なること、北支方面よりの輸出石炭積取用船腹手當等の好材料

百出

して市況沈下の傾向は俄然阻止せられ寧ろ先高氣配を以て越月した、尙九州、臺灣方面にありても社外船の割込比較的尠く前月に比し各一錢高を呈し月間の平均運賃は阪神豆粕七錢、京濱臺灣は八錢、九州方面十錢で袋物は各一二錢高であつた、次に歐洲方面では月央イースター祭による歐洲一般休日中に於ける商談の一時的中斷を除きては概ね順調に進展し大型船の遠洋方面就航により船腹の消化も順調を辿り當地積大口引合に應ずるもの殆ど皆無の狀態にありしも、月半ばは上海事變の前途不安、歐洲爲替相場の先物豫想困難等に伴ひ期近物取引躊躇を告ぐる等定期寄港船腹の不足を來し月半三月積運賃は

遂に

二十五志迄昂騰し四月、五月積はそれ〴〵二十四志及二十三志唱へとなつたが月末反動落により市況も稍沈下し期近物二十三志、先物二十二志に落着き保合の儘越月した、月間の成約高は約五萬噸見當である、豆油は依然不振を續け豆粕は平調を辿つた、豆油取引の不振に鑑み同盟運賃率の引下げ問題が具體化さんとしたがロンドン本部の承認する所とならず遂に實現の運びに至らずして終つた、アメリカ方面は例年の閑散期に入り引合數量も幾分減少したが運賃率は依然繼殺二弗七十五仙の儘越月した

見本市開催地決定遲れん
全然白紙の立場において 關係當局愼重考究

滿洲見本市の開催地決定については大局的乃至理論的には大連にすべしとの意見濃厚なるも、昨年度奉天說を主張されたる結果、今年度は大體出品者側の意向に基いて決定することになつてゐる建前のところ、出品者側の

意向

も亦、大連と奉天に分れ大勢を決し難き情勢にあるため、主催者たる輸組聯合會並に滿鐵當局においては全然白紙の立場において愼重考究することになつたので、これが決定までには相當の日子を要するであらう、然し本年度は中元賣出し前の六月下旬に開催することに大體申合されてゐるので準備の都合上、決定を遷延し難い事情にある、因に開催都市には二、三十萬圓の金が落ちるので都市間の爭奪が行はれるのは無理からぬことながら專ら滿洲見本市の健全なる發達に

協力

するといふ大局的立場を忘れず、利己的部分的運動に囚はれないやう希望されてゐる

內地業者の期待甚大
中村輸組理事談

內地出張より歸任以來、多忙を極めてゐる中村輸組聯合會常務理事は語る

內地當業者の第三回滿洲見本市に對する意氣込みは想像以上だ開催地として大連と奉天のうち何れを希望してゐるかは貴紙報道の通りで大勢を定め難い、從つて我々は全然白紙の立場より目下熟慮中である、一般に內地の滿蒙に對する期待は過大に過ぎてゐる嫌がある、そこで自分

社外貨物の持込 一日以來激落す
當分の間不況續かん

滿鐵社線內社外貨物の持込は四月一日以來激落甚だしく二日は九千五百餘噸、三日は八千餘噸に慘落し、他線も亦四洮方面を除いては中東線が稍優勢を眺めただけで目下抑制中の混保を積取ることによつて輸送の平調をはかつてゐるが吉長線の混保大豆は三日を以て一掃を告げたため剩餘の混保大豆は社線內に三百七十三車、中東ホーム卸百八十二車を剩すのみとなつた、從つて今後これ等混保の一掃と共に漸減の輸送噸數も急激に減少するものと見られてゐるが今數字的にこれを見れば

社線內中特產物を最も多く送り出す長鐵管內三月下旬の社外貨物持込噸數は一日平均は一萬一百五十一噸に達してゐたが四月一日から三日までの一日平均二千二百五十五噸に過ぎず、また三月下旬滿鐵社線貨物發送總噸數一日平均は五萬二千二百餘噸に達したが四月一日から三日までの一日平均は四萬三千七百餘噸に減じてゐる

而してこの最大の原因は滿鐵が實施してゐた特定運賃がいよ〳〵三月卅一日限りで廢止されたため奧地各荷主が三月中の發送を急いだためで從つて當分この不況は續くものと見られてゐる

洮昂齊克兩線の大豆の滯貨品質
早川混保主任の視察

約二週間に亘つて洮昂、齊克線視察中であつた滿鐵々道部混保係主任早川國興氏は三日歸連したが氏の大豆の滯貨品質その他について の視察談を綜合すれば大體左の如き結果を得る

△泰安鎭　三月廿七日現在院內在貨六一一五車、品質は昨年に比し乾燥惡く泥附挾雜物多し、また變質腐敗のもの約一％あり水分を除外した品質だけに就て見れば四〇％二等品、六〇％三等品として混保に合格の見込現在の水分を以てすれば四等品見當と見らる、その原因は收穫期に脫穀せぬ間に雨雪の被害を受けしかも時局の關係から手當を怠つたためである

△拉哈　三月廿八日現在院內在貨一、三〇〇車、品質は泰安鎭より良好であるが水分は一般的に多い、今後なほ二百乃至三百車の持込を見る見込、なほ訥河に約五百車の院內在貨あり

△龍江　三月末院內在貨三百車、水分は懸念なし、解氷と共に拉哈方面から河輸送されるもの相當に上ると豫想されてゐるが確實ならず

△泰來　滯貨大したことなし一月中旬混保開始以來三月末までに既に四百三十五車を出す前年の約四十車に比すれば雲泥の相違品質は結實乾燥共に良好但し色物多少あり、今後は三百乃至五百車の出廻を豫想される

△江橋　四月十四、五日ごろより船が通ることになれば訥河方面より約八百車の河輸送を見るものと言はれてゐる

△洮南　今後の出廻二百二十乃至二百車と豫想されてゐる、三月末までの發送混保五百六十車、これまた昨年の約四十車に比し素晴らしい好成績と言へる

△開通　四月一日院內在貨約二百車、今後の出廻百車見當、同日までの混保發送噸數は四百七十九車に上りうち一等品九十％二等十％の割となる

なほ齊克線の水分過多の大豆は野積の關係から今後の天候によつて相當影響されるが特に齊克、洮昂沿線の混保大豆に就いて感ずべき點は荷主が全部大豆を必ず篩にかけてゐることで、また混保の實施は既に北滿にもます〳〵行渡りつゝあると

は機會ある毎に、成るほど荷軍閥搾取の解放、銀高、上海よりの移入減、新國家の當面の物資需要喚起などにより滿洲經濟界は漸次恢復しつゝあるも、この際過大の期待をかけるのは禁物だと說いてきた、內地經濟界は再禁止による物價高、政府のインフレーシヨン政策などにより生產能力を發揮してゐるが、これまた期待大に過ぎ生產過剩に陷りつゝあるやうに觀察した、從つてこの傾向が滿洲進出熱を一層加重することになるかも知れない

小澤取締役 社務を代行
安田氏も出社
●●大連汽船紛擾問題●●

去る三十一日開催せられた大連汽船會社の定時株主總會に於ては昭和六年度下半期に於ける收支決算及利益金處分案については異議なく可決せられたが第三項たる社長安田柾氏、專務增田義男氏、取締役桑島信司氏の任期滿了による改選に際して端しなくも株主たる滿鐵側と安田社長との間に紛糾を醸し、滿鐵側は株主權を行使して一氣に三氏の退任を決議すると共に二日上記三氏退任の登記を完了し四日より取締役たる滿鐵港灣課長小澤官義氏が社務をその決議を妥當と認めず、監督官廳の何分の沙汰ある迄は現職に止まり決して退任せずとして依然出社し居り一種の變態的な空氣に包まれてゐる

特產一齊に昂騰
輸出大手筋一齊買ひ

四日前場の大連特產市場に於ては銀價は六十八圓を見せ急落を辿つたので各品共一齊上伸したがこれと共に買氣も頗る旺盛で大豆は十一錢乃至十二錢方の暴騰を演じ豆粕、豆油、高粱もそれ〴〵昂騰を呈した、豆粕は南支筋及邦商の買で、殊に油頭方面は排日も下火となり需要も增加せりと言はれてゐる、豆油、高粱も亦それ〴〵南支の買が盛である、大豆の暴騰は銀價の崩落による產地相場の軟弱と砂爲替の回復により歐洲筋との引合が相當ある模樣で輸出大手筋の一齊買をみたものである

爲替小崩り

【大阪四日發】休日中入電好材を見越し濃厚となつた(ママ)も二圓擧みの暴落となり先行尙安へかた〴〵小崩かりを示す移したが一氣に伸び得ず買手高唱

滿洲國借款
鮮銀を通じて

【東京四日發】滿蒙融資問題に關し高橋藏相は四日午後二時森輸長と會見の上有賀、木村兩氏を招き政府の意向を示し協議することゝなつた、融資方法は最初滿鐵側を通じて貸附くる意見あつたが事業關係を考慮した結果朝鮮銀行を通ずることゝなる模樣である

輸長藏相協議

【東京四日發】森輸長は四日午前十一時永田町官邸に高橋藏相を訪問し滿洲政府に融通方法その他につき協議する處あつた

滿洲國政府 調查班組織

【ハルビン四日發】滿洲國政府は國民經濟の急速なる作興を圖る爲費用十五萬圓を以て大規模の經濟調查班を組織し東四省內の無限の天然資源の大々的調查を行ふに決定した

鮮銀帳尻(一日)

發行高	九九、〇三五、九四八、〇〇〇
正貨準備	三六、四七五、三〇六、一〇六
保證準備	五三、五六〇、六四二、七四

六日から開く四國經濟會議
會議開催迄の經過

經濟解說

ヨーロッパを東に流れて黑海に注ぐ有名なダニユーブ──この流れに沿ふて互に隣り合つてゐる國にオーストリー、ハンガリー、チエツコスロヴアキア、ユーゴースラヴイア、ルーマニアがある。これ等を一纏めにした經濟聯盟を組織させやうといふ案が目下ヨーロツパで非常な注目の的となつてゐる

オーストリーの難局

この話しは先づイギリスとフランスの間で持上がつたものである蓋し英佛はこれ等諸國に對し政治的に深い關係があるのみならず、財政的にも交渉が淺くない。即ちイギリスはオーストリーに多大の債權を持ち、又フランスはチエツコ、ユーゴースラヴイア、ルーマニア等に可なり資金を融通してゐる。この三ケ國は所謂小協商國として常にフランスの操縱の下にあるのである。

ところがこれ等中歐諸國殊にオーストリーは最近非常な經濟難に呻吟してゐる。昨年夏のドイツ恐慌も火元はオーストリーのクレジツト・アンシユタルト銀行の破綻であつた。同國、不況の原因は世界的不景氣で農產物の價格が暴落し農村が疲弊して居る上に、隣接各國が競爭的に關稅を高くして物資の動きがされぬ樣になつてゐるからである。殊に昨夏の恐慌以來は資本の逃避を防ぎ、貿易の逆調を喰ひ止める爲めに爲替制限令を布き、極度に輸入を制限してゐるがこれが爲め關稅收入は激減し、一方外國の報復的關稅引上げの爲め輸出產業は益々萎靡し、失業者は增加し非常な苦境に立つてゐる

この行詰りは單にオーストリーのみでなく、程度の差こそあれ中歐諸國何れも苦るしさは同じである。これではヨーロツパの政治的經濟的安定は到底望み難い。そこで先づ英佛が乘り出した譯である。

フランスの肚

フランスの腹案ではオーストリー、チエツコ、ハンガリー、ルーマニア、ユーゴースラヴイアの各政府をして相互に協議、互相の通商產業上の緣組を增進するため、互惠的の條約を締結せしめ、それが實際上の適用を英佛兩強國が援助しやうといふのであつた。又一時的クレヂツトを與へると共に、各國の財政改革が出來れば長期の財政的援助も與へやうといふ案もあるらしい。

尙フランスの肚をもう少し探つて見ると、單に中歐諸國の不況救濟だけではなく、ドイツとオーストリーの接近に水を差さうとする意圖もあるらしい。昨春突然成立した獨墺關稅協定はフランスの反對で間もなく放棄せられた。然しこの兩國を經濟的に全然絕緣させることは出來ない相談であり、而もドイツは最近オーストリーと或種の特惠的經濟協定を結んでもよいと色氣たつぷりの處を見せて居るのである。若しこの二國が擦をもどすやうなことゝなればフランスの最も恐れる中歐ヨーロツパに於けるドイツのヘゲモニー──延いてはその新らしき東への進出が實現しないとも限らないのである。

四大國會議

ところがこの中歐諸國の經濟同盟も却々フランスの思ふ通りには行かない樣である。第一にドイツが橫槍を入れ、右諸國の外に英佛獨伊を加へた九ケ國の會議を開くべしと主張した。一方イギリスでも中歐五ケ國の交渉に先立つて英、獨、佛、伊四大國の會議を開いて協定を纏めて置く必要ありとした。が、フランスは右のイギリス案には初め難色たるものがあつた、蓋しイギリスとドイツが合流してフランスを牽制することを恐れたからである。然し結局イギリスの主張するところによつて、三日のロンドン電報の如く、六日から英京ロンドンにおいて右の四國會議が開かれることゝなつたものである

買方失望投 株式暴落
五品は三圓安

稀有の大受渡を終りて越月した內地株式市場は月初來依然たる財界の不振重要商品界の不況等にて諸株共軟調を辿りつゝあつたが更に米國財界の惡化、米日爲替の恢復氣配を眺めて金輸出禁止以來の理想買人氣にも破綻を生じた形となり人氣軟化し買方の失望投げで四日前場北濱市場は鐘紡四圓四十錢安の二百圓大臺割れを首め諸株共二三圓安と崩れ、東京短期の東新も四圓三十錢安滿鐵新は三圓擧み安の二十五圓臺と最近の新安値に慘落を入れたので當市も俄然人氣惡化し五品は三圓擧み安新安値を

萬壑

◇…大阪商船會社では本月よりアメリカ、ウスリイの兩船を增配して內地大連間隔日出帆として日滿連絡に多大の貢獻をすることになつた。

◇…その努力は多とするが貨客運賃の點に於ては未だ飽き足らぬところが尠くない。

◇…內地向輸出運賃が豆粕一枚三錢で手紙と殆ど同樣な狀態にあるのに對し輸入貨物と旅客運賃は著るしく割高である。

◇…同じ大阪商船で臺灣航路が一萬噸級の最優秀船を配して門司から三晝夜で三等十八圓なるに對し大連航路が二晝夜で十七圓とは餘りにその懸隔甚だしきに過ぎるやうだ。

◇…その原因は奈邊にあるか知らないが若し獨占航路なるが故に高いとすれば大いに競爭者を出現させる必要がある。

◇…殊に日滿交通の盛となつて來た今日好況時の運賃率を持續して居ることは不當と云はざるを得ない。

◇…最近斯うした希望を述べた投書がしきりに來る、敢て當業者の猛省を促したい。

市場電報(三日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一七片三分一
同先物	一七片十六分九
紐育銀塊	二九仙三分一
孟買銀塊	五四留比四分三
スチール	三九弗八分一
アナコンダ	六弗〇分〇
英米爲替	三弗七六仙四分一
米日爲替	三二弗三二仙
米支爲替	三一弗八分五

神戶日米

▲第一回 賣	三二弗八分七
買	三二弗四分一
▲第二回 賣	三二弗八分一
買	三二弗四分一
▲第三回 賣	三二弗八分一
買	三二弗四分一

棉花

●米棉　現物　六仙五五

市況(四日)

特產

銀安と買長で大豆暴騰

今朝の定期は銀價の軟調と買氣旺盛で各品共一氣に上伸し殊に大豆は暴騰を辿り豆粕、豆油、高粱も昂騰を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四八〇	四七九〇	四八六〇	[illegible]
五月末	四九〇〇	四九三〇	四八九〇	[illegible]
六月末	四九二〇	四九七〇	四九一〇	[illegible]
七月末	四九六〇	五〇一〇	四九五〇	[illegible]

▲普通大豆　出來高 二百六十六車

▲豆粕(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六五五	一六九〇	一六五五	[illegible]
五月末	一七〇五	一七二〇	一六八〇	[illegible]
五月限	一七一〇	一七三〇	一七〇〇	[illegible]
六月限	一六九五	一七三〇	一六九五	[illegible]
七月限	一七〇五	一七四〇	一七〇五	[illegible]

出來高 九萬七千枚

▲豆油(昂騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一三六五	一三八〇	一三六五	[illegible]
五月限	一三七〇	一三八〇	一三六〇	[illegible]
六月限	一三九〇	一三九五	一三八〇	[illegible]
七月限	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	[illegible]

出來高 一萬四千箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三一〇〇	三一三〇	三〇九〇	[illegible]
五月末	三一四〇	三一七〇	三一四〇	[illegible]
六月末	三二〇〇	三三二〇	三二〇〇	[illegible]
七月末	三三〇〇	三三四〇	三三〇〇	[illegible]

▲包米　出來高 百六車　出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋入)(裡物)	四七七〇	四八五〇
出來高	百車	
普通大豆(袋物)(裡物)	四七一〇	四七九〇
出來高	百車	
豆粕	一六五〇	一六九〇
出來高	八萬五千枚	
豆油	一二六〇	一二七〇
出來高	一萬三千箱	
高粱	三〇〇〇	三〇五〇
出來高	二十車	
包米	三〇〇〇	三〇〇〇
出來高	六車	

定期喰合高(二日)(帳入)

		△前日對比
大豆	五七八六車	[illegible]
高粱	一七二八車	[illegible]
豆粕	三八七五千枚	一二千枚
豆油	三一七〇百箱	二五百箱

錢鈔

日米昂騰 當市八圓臺

今朝日米は第一回に同事を入れるのち第二回に八分の一高、第三回に更に八分の一高の三十三弗分の一を入れしため當市一段と弾む米日同事の卅三弗十二仙、高銀塊區々、上海標金踉り、滙兌十二兩六〇、滙兌七十兩丁度、洋九十八圓五十錢

◇定期前場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	六九七〇	六九七〇	六六〇〇	[illegible]

出來高 五百十二萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對[illegible]
九時	六九七〇	一一七〇	一六八[illegible]
十時	—	一一七〇	—

株式

內地株暴落 五品三圓安

商品

麻袋低落

前場

滿鐵株(暴落)

上海爲替情報

上海標金

奧地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

埠頭在庫貨物

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戶期米

大阪三品

橫濱生絲

印度麻袋

綿糸も暴落

滿洲日報

（昭和二年十二月二十五日第三種郵便物認可）

日本も堡壘を構築し長期對抗策を探るか

支那側の不誠意な遷延策に日本政府内に硬論

【東京四日發】日支停戰會議は九分通り成立を見ながら支那側がしばしば食言を行なひし爲め難關次々に生じ依然最後的決裂の危險をはらんで居るが右の如き支那側の不誠意なる態度は、日本が現在の兵數を長期に亘り上海に駐屯せしむる事は財政的に困難であり從つて協定成立を遷延せしむれば日本は屈讓し無條件撤兵をなすべしとの見地より所謂長期抗日政策の一として日本側をして濟南出兵當時の轍を踏ましめんとするにある事明かであるが、是に對し政府の一部には、日本も長期對抗策を採り第一次撤收地點の主要數ケ所に堡壘その他永久的軍事施設を設け必要以外の部隊を内地に歸還せしめ和戰兩樣の姿勢を採り支那の不誠意に對抗せよとの主張漸次有力化しつゝあり成行は注視されて居る

支那の豹變、强辯

二つの難問題現はる

【東京四日發】停戰會議は依然支那側が日本軍の租界並に租界延長道路の撤收時期の明示を要求し、會議の最大難關となつて居たが去る二日の小委員會で更に新たな二つの難問題がある事が判明した即ち其の一つは支那軍の不進出地域の問題でこれは日本側は二月二十日植田○團長より支那軍に宛てた通牒に基き我軍は支那軍が浦東方面並びに蘇州河以南に駐兵せざる事を要求し既にこの點に關しては諒解濟みと思考して居たに拘はらず支那側は右地區は戰鬪地域でなかつたとの論據に基き支那軍の不可侵區域外だと主張して讓らない爲めで他の一つは我軍の撤收地域の問題で支那側は曩に呉淞クリーク北部を我撤收地點と認めながら南京政府の訓令なりとて俄に態度を豹變これを承認し難しと爲し來つた爲めである

讓歩できぬが

出來るだけ纏めたい

＝重光公使談＝

【上海四日發】重光公使は本日の會議を前にして語る

英國側の整理案は昨日受取つた日支意見の衝突してゐるのは撤兵時期問題であるが我が方としては斷じて讓歩出來ない、然し出來得るだけ纏めたい

『支那財政を破る日本の行動』

滿洲の鹽關獨立につき宋子文の聲明書

【上海四日發】支那側情報に依れば宋子文は滿洲の税關及鹽税處の中央離脱に關し總税務司メーズ氏と協議の結果左の聲明書を發表することに決定した

滿洲國の成立は日本の使嗾に因るもので日本の行動は支那の財政債務整理を破壞するものなり今次の關税、鹽税差押はその最も顯著なる破壞行動でこれに依つて支那及列國の受くる損害は總て日本政府の責任なり

リ卿一行漢口着

水災の跡を視察す

【漢口四日發】聯盟支那調査委員リットン卿一行は本日漢口に到着した

【漢口四日發】四日朝來漢せる聯盟調査團一行は本日正午市長の歡迎午餐會に臨席午後三時から列國商業會議所の茶話會に出席夜は省政府首席夏斗寅の晩餐會に列する豫定、明日は午前中災害地區の視察をなし正午は漢口商會の歡迎宴に臨み午後再び災害地區の武漢大學を視察し同夜の綏靖公署主任何成濬の晩餐會に出席し午後九時龍和號にて南京に下江する豫

共匪猖獗のため

平漢線で北上を中止

南京に引返へすリ卿一行

【漢口四日發】聯盟調査員が平漢線で北上するを止め南京に引返すに至つたのは平漢線が兵匪のため危險なる爲であるが曩に武漢政府はリットン卿一行來漢の報に接するや平漢沿線百支里外に共匪を壓迫すべしとの珍妙な命令を出した處其反對に徐源泉軍は兵匪の爲め撃破され武漢を一歩外に出れば脅威を受けると云ふ始末で往年の臨城事件發生を恐れ一行の北上を中止せしめたものである

政策立直しのため

國策審議會を設置

委員は國務大臣待遇

【東京四日發】犬養首相は在野時代からの主張である無任所大臣設置を實現するため樞府方面の諒解を求むべく努力してゐたが反對論多きため國策審議會を設け、これによつて政治經濟の根本的立直しを爲すべき統一ある政策の樹立を目指して大口喜六氏に命じてその組織その他の研究を行はしめて來たが、この機關を設けるとしても委員に權力を持たすに非ざれば各省がこの機關の決定通り行はないといふ心配もあるので委員を國務大臣待遇とすべく樞府方面に諒解を求めてゐるが、樞府側に相當反對意見もあるので未だ決定するに至つてない、首相としてはこの國策審議會は山本条太郎氏中心の機關とし、會長を山本条太郎氏に、大口喜六氏をこの輔佐役として委員兼幹事長とし、委員には望月圭介、山崎達之輔、前田利定諸氏を入れんとするもので、機關で決定したものは全部政府が實行する事

犬養内閣の財政々策檢討

東京支社　ＴＦ生

前民政黨内閣は消費節約と財政緊縮を標榜し、經濟界の根本的建直しと國際貸借の改善に努めた、もちろん金輸出解禁後の經濟界に對する善後策として消極政策を以て臨むことは定石であつたであらうしかし飽くまでも金本位制を維持せんがために嚴守した消費節約、低物價政策の結果はますます深刻なる不景氣を招來し消極緊縮政策に對する非難の聲はいよいよ高くなり政策轉換を希望するものが多くなつたことは事實であつた。

×

そこで現政友會内閣が成立するや從來から主張してゐたところの金輸出再禁止を斷行すると共に、歳入缺陥補塡のためにする増税の中止や、國内の産業開發に必要なる諸施設、國民所得の増進、其他不況打開策等を天下に聲明し政策轉換を行ふこととなつた、そして其結果物價の騰貴、株式の昂騰となり不振の極にあつた事業界は忽ち活況を呈し沈滞し切つてゐたところの經濟界が好轉したことは（たとへそれが一時的のものであらうとも）爭ふべからざる事實である單に積極政策を採るといふだけで果して現内閣が今後如何なる財政々策を行はんとするかについては未だ具體的に知ることは出來ないが、既に政局の安定を得た以上、これから從來主張したところの所謂産業五ケ年計畫の政策を着々遂行することであらうと信ぜらるゝ

×

積極政策を行ひ財界が好轉するといふことになれば、これに伴つて國庫の歳入も亦當然増加するものである、たゞ我國の税法の立前が前年度實績課税主義を採用してゐるために景氣が出たからとて直に之が歳入の上に現はれて來ないかも知れない、しかし一定の時期を經過すれば必ず増收を告げることゝなる、即ち國内の産業が勃興し國民所得が増加すれば從つて所得税、營業收益税及資本利子税等の如き直接國税は勿論各種の消費税、官業官有財産收入等においても漸次増收となることは明かであり、殊に取引所税の如きは株式の騰貴につれて激増を告げまた兌換銀行券發行税の如きも今後多額の保證外發行を行ふ結果相當の増收を示すことゝなるであらう。

×

かくの如くにして今後財界の好轉につれて歳入が増加して行くことは當然豫想し得ることである、しかし歳入が増加するからといつて一概に財政が樂になるといふことはいはれない、何となれば歳入が増加する代り一方歳出においても物價騰貴の結果支出も増してゆくからである、物價が高くなれば物件費の單價がそれだけ高くなるから、人件費以外の諸物件費は自然増加することゝなる、殊に爲替相場が下落したために相當多額の[illegible]替交換等損金を豫定しなければならない、それに政府の外國における諸費用も増加の必要を生ずることゝなるから、この點から觀ると却つて財政が苦くなるかも知れない。

×

前内閣は赤字補塡の方法として公債發行と増税とに依ることになつてゐた、しかるに現内閣においては増税を中止し全部公債に依つて赤字を補塡することになつてゐるおそらく前内閣が赤字補塡方法として公債と増税との二つの方法を採らんとしたのは、今日の財政難を處理するにおいて、將來の國民だけの負擔にせずに、現在の國民も共にその苦みを分つべきであるとの理由に基いたものであらう、そして現内閣としては重税の負擔に苦み抜いて居る現在の國民に、これ以上重税を強ることは絶對に不可なりとして増税を排し全部公債に依ることゝしたのであらう。

×

赤字補塡策に關する是非の論は別として、大體これに依つて公債政策に對する政民兩黨の方針の一端を知ることが出來る、即ち民政黨は國民の負擔を重くしてでも出來るだけ公債發行額を減らさんとする意向であり、政友會は多少公債額を増加しても出來るだけ國民の負擔を輕くし、國民の經濟活動を旺にして積極的に産業の開發を圖らんとする意向である、從つて公債政策だけの見地からいへば政友會内閣に於ては今後國債總額は増加する（その代り増税は免れる）といふことが言ひ得るであらう。

×

なほ公債政策について考慮すべき點は滿蒙事件費との關係である、今日の如く財政窮乏の場合に一切増税をしないといふことになれば結局滿洲事件費の財源は全部これを公債支辨に俟つの外に途はない又現内閣は在野時代に地租、營業收益税の兩税委讓を主張し更に五千萬圓の減税を公表した、しかし今日の如く歳入缺陥補塡のために苦み抜いて居るときに當つて、兩税委讓をしたり或は減税を行ふことはいふべくして到底實行し得ないことである、從つて如何に在野時代において國民にこれを公約したからとて國民がその實行を迫るといふことは無理なことであらう

×

しかし現内閣としては今後適當な時期が到來すればこれが實現に努めねばなるまい、それが主張に對して忠實なる政黨内閣の責任であるからである、だが當面の問題としては兩税の委讓も、五千萬圓の減税もまづ實行困難である、唯現内閣の租税政策として特筆すべき點は増税をしないといふ一點であり、あくまで増税を避けて行くといふことは、國民負擔の輕減に重點を置くといふことである、更に現内閣は在野時代から國内産業の開發を圖り大に輸出を増進し、輸入を防壓することを高唱して來た即ち産業五ケ年計畫の内容を見るに（一）生産費の低下（二）生産の統制（三）保護關税政策（四）保護助長政策（五）産業獎勵等を掲げてゐるが、就中保護關税政策については力を注ぐことになつてゐる、關税定率の改正については目下調査中で特別議會には提案の運びに至らないやうであるが、國内の産業保護といふ方針の下に其成案を決定し來るべき通常議會には相當廣範圍に亘る關税改正法案を提出する模樣である。（完）

三十人乘りの巨人旅客機

【ベルリン發】ヂアイアント飛行艇「DOX」號を建造して世界を驚かしたドイツでは更にユンケル飛行會社で「G三八」號といふ三十人乘りの巨人旅客機を製作中で完成次第來る五月よりベルリン、ハノバ、アムステルダム、ロンドン間の定期航路につく筈である、空中旅行快適のため善美の施設がなされてゐることは勿論喫煙室まであり就航の曉は「空のオイロパ」號として歐州の空を威壓することであらう＝寫眞は製作中の「空のオイロパ」號「G三八」號

にしたい考へであると

若槻總裁の政策委員招待

【東京四日發】民政黨は内外の新事態に適應した新政策を樹立するため政治經濟特別調査委員會を設置し諸般の政策の具體案を作成する筈で若槻總裁は四日正午濱田櫻井兩氏以下委員一同を招待打合せを遂げた

財政難でも一部實行に躍起

藏相の態度に不滿

與黨と五ケ年計畫

【東京三日發】政府は來る七日の閣議で七年度追加豫算を決定し來る第二次臨時議會に提案する事となつてゐるが財政難の上に滿洲事變上海事件等のため財源涸渇し從來主張して來た政策を實行する事が出來ない事情にあるも與黨政友會では政府を鞭撻して來る議會には産業五ケ年計畫の一部を實現する豫算を提出せしめんと躍起となつて藏相に交渉して居るが藏相は「無い袖は振れぬ」の一天張りで與黨の希望に對しては一切受付ぬ方針であるが之に對し與黨の一部には藏相の態度に不滿を抱き藏相を更迭すべしとさへ極論して居る有樣でこれは直に後繼難ひいては黨の内相後任問題で黨内に紛爭を惹起したる如き苦き經驗もありこれが大勢とはならぬ迄もこの形勢は黨内の統制に少からざる惡影響を及ぼすものとして黨内長老連は憂慮してゐる

出動朝鮮部隊と内地混成旅との更代

十日過に御裁可發令

【東京四日發】豫てよりの懸案たる滿洲出動中の朝鮮軍管下の混成旅と内地○○團及び○○團の混成○個旅との交代は諸般の準備完了し十日過ぎ御裁可發令されん

當面の資金繰りが終れば副總裁は歸任

政府側の理解ある態度

【東京四日發】滿鐵の資金調達策は基幹的には増資案の確定に待たねばならぬが目下金融問題に就ては政府に於ても甚大の注意を拂ひ高橋藏相は日銀の發券制度にも改正を加へんとする際であり一方内地金融界の現狀を見ても急速に確定案を得難き事情もあり上京中の江口副總裁は具體的提案を以て政府の賛同と援助とを求めてゐるが既報の如く高橋藏相は十分に理解ある態度を以て迎へ尚詳細なる説明を求めてゐる有樣で其他の關係當局及び民間側の金融關係者等も滿洲新政策のためにも相當の諒解を與へてゐる模樣であるから手續問題等のため若し來る特別議會に提案の間に合はねば今冬の議會に一切の成案を提げて協贊を求めることにならう而して當面の資金調達に就ては銀行團生保團にても滿鐵が増資案を控へてゐることでもあり緊急の資金融通は順次之を斷ける手筈である一方拂込殘額は一株十圓拂込として約二千萬圓の資金を得るから議會に於ける増資問題の遲速があつても當局財政の運用には支障なきを以て上京中の各理事は勿論江口總裁も一通り政府並に民間側に諒解を經た上で成るべく早き機會に歸任することにならうと

滿洲内の幣制統一と我金銀券の取扱ひ

鈔票は廢し、鮮銀分は存置

【東京特電四日發】滿洲國立中央銀行成立と共に現大洋票に代ふる紙幣を發行して發券を統一するため從來支那國内の特殊銀行として滿洲に於ても發券を行ひ來り中國交通兩銀行は滿洲國成立後外國銀行としての取扱を受くることになつたがこれと同時に從來鈔票を發行し來りし正金銀行に對しても中國、交通兩銀行同樣の取扱をなすべしとの意見が行はれてゐる、而して正金の發券は既往に於ては我國銀を基礎とする法定貨幣であつたけれども大正六年鮮銀が進出して金票を發行するに至りて法律上の價値を失ひ唯以前よりの慣習的信用に依りて發行して來たもので最近は圓銀の整理と共に其發券も漸次回收されて來たのであるが今回の事變後支那側金融機關の閉鎖に依り正金の鈔票は獨占的に膨脹し昭和五年末に三百六十一萬圓であつたものが六年末には千五百餘萬圓、本年二月末現在では千五百餘萬圓の多額を示してゐるけれども中央銀行の新發券が行はれることになると此上發行の必要なきのみならず貨幣の統一は全然廢止する方が正當であるといはれてゐる、尚鮮銀の金券は事變後別に膨脹せず總發券高は寧ろ引締つて八千萬圓臺になつてゐるが鮮銀券は關東州及び滿鐵附屬地を流通圏とする我法定貨幣であるから滿洲國内地へ流通する正金の鈔券とは全然趣きを異にし今後我經濟力の伸張と共に當然發券は増加すべく日滿經濟の共通的發展に伴ひ自然其機能を擴大して將來は滿洲の幣制を金本位制に導く合流的作用を充實することにならうと

商議理事會

既報のごとく本年開催される日本商議理事會は特に支那問題に重要點をおき協議されるがいよいよ開催日は五月十九日より三日間と決定、主催地仙臺商工會議所より奉天商議あて二日出席案内が來た、滿洲よりは奉天、大連、長春、公主嶺、ハルビンの各商議書記長出席の筈【奉天電話】

奉天記者協會發會式

事變以來我軍將士と共に彈丸雨飛の中を馳驅し眞に火の出るやうな速報戰を續けて來た大朝、大毎、電通、聯合、時事、報知その他各新聞通信社特派員並に當地各新聞記者六十餘名は滿蒙樂土建設の重大事を有する奉天に記者協會を組織する事となり三日午後四時半その發會式を擧行したが、九月以來鬚を餘つた記者達も和やかな微笑をみせ久方振りの圓らかな會合をなした【奉天發】

今井田總監北滿へ

滯奉中の今井田政務總監は四日午後三時廿五分發列車にて長春に赴くがなほ六日午後二時發ハルビンまで行く筈【奉天電話】

正午は漸騰

【大阪四日發】對外爲替市場正午は輸出ビルの出廻りボツボツあり買手高値見送りから氣配漸騰を辿り一氣の昂騰は認めないがヂリ高步調で商談は閑散であつた

對米爲替賣（四月）卅三弗
同　　買　卅三弗四分の一

爲替伸びず

【大阪四日發】對外爲替市場午前は休日中入電好狀を移したが一氣に伸び得ず買手高唱へかた〳〵小綜りを示す

重税に苦しむ浦鹽邦人三百名

引揚の外なき狀態

【ハルビン四日發】浦鹽來報によれば同地邦人はロシア官憲の重税に耐へ兼れ邦人約三百名は引揚げの外ない狀態であると

間島派遣部隊一昨日龍井驛に到着

【間島特電三日發】○○聯隊先發隊○○名は龍井驛頭に狂喜する内鮮人數千名の大歡呼に迎へられ三日午後○時○○分驛着各所に分宿した同○時○○分同○時○○分同○時○○分着の各臨時列車で○○○名到着するがこれに先立ち騎兵隊○○名は陸路を突發し龍井に入る豫定であり更に○○部隊三日○○を發し四日到着の豫定である

社說

資本團の蹶起と新氣運

滿洲國最近の二千萬圓借款申込に對し、夙に我政府當局者間に考慮が重ねられてゐたが、二日の東電は三井、三菱兩者の提携に依り、右の申込額を引受けるのみならず、今後の經過如何に依つては、一般的協同投資をなすべき諒解が成立したと報じた。かくの如きは當局者の指導その宜しきを得た爲であらうが而も亦民間有力者が時代の趨勢に鑑み、並びに滿洲國今後の事相が、我國運の消長に大關係あることを痛感した結果で、吾人は衷心から之を歡迎せざるを得ない。言ふまでもなく、滿蒙の過去には或種の財閥的弊害があつた。我國歷代の外交にも其の當を得ざる點もあつた。所謂資本主義の火光に蔽はれて、內外大衆の共榮方針に支障を感ぜしめた觀がないでもなかつた。併し現地の一般狀態を仔細に檢討すれば、組織資本の勢力なしには開發の根本基礎を樹立することは出來ない。大衆から見て、資本團に對する或る反感があつたにしても、それは資本の罪でなくして、その運用に關する資本家の缺陷であつた。

◇

近時內地には、素晴しい勢で滿洲熱が旺になつた。而してその主因は現地に行はれた不合理の政治が除去されたのと、外に向つて發展せんと欲する國民的要求とが、相呼應して翕然たる勢を激成したためである。併し詮ずる所は、滿洲自體の新經濟基礎如何にある。それを無視して空論橫議した所で餘り效能はない。而して新經濟基礎は、各界の產業的中心が培養され、それが滿洲國全土の支柱となり棟梁となつて、現地在住諸族の共存的繁榮を築き上げる樣に据えられねばならぬ。所謂根深うして枝茂る結果を見なければならないのである。この意味に於て革新後の滿洲國が第一に需要する者は資本であり、大衆に餘慶を廣施すべき資本の活動である。前述の如く今日までの進步は過半資本の力であつたが、動もすれば資本と資本との私的對立に當じて資本團、若くは財閥に對する大きな反感不平を釀成させて居たのであつた。

◇

昨年以來の滿洲時局は、各方面に蟠屈して居た北弊を一掃するに於て多大の努力と犧牲とを拂はせたが、今や改革後の要務は實に强力なる建設事業にあると思ひをこの點に潜めないならば、內外の大衆は唯だ破壞の苦痛を嘗めたに過ぎないに至るかも知れぬ。大衆の苦痛は軈て資本家、權力者の均しく苦痛とする所で、この共通的相互關係は、滿洲國自體の爲に深刻に考慮されねばならぬ問題なると同時に、接壤比隣の日本の前に置かれた大なる課題である。滿洲新國家の成立が、決して或る一國一團體の私利私益に端を發したのでない以上、之を證據立てるものは建設の基礎を鞏固にし再たび諸族分裂の不安なからしめるにある。而して不安の除去は開發力の普及であり、開發力の普及は政治と、智識と、資力との公正な協同合作にある。

◇

斯くて政治は先づ新理想の大旆を內外に宣揚したが、今や智識と資力とに依つて、建設の實際作業が必要とされるに當り、我國民間の資本團が協同的に蹶起しやうとするのは、慥かに刮目すべき新氣運だ。創業時代の滿洲國は國際聯盟に於て實行力に乏しく、東洋平和の大義に奮起した隣邦の民衆、亦自から此上の負擔を荷ふの不便を痛感して居る。隨つてこの際有力なる資本團が、這般の機微を察して、其餘力を傾注せんとするのは、彼等の存在價値を內外に承認せしめる所以であり、又更に大衆と利福を共にする良途でもある。唯何處までも注意すべきは動もすれば陷り易い或る弊害を繰返さざらんことだ。其處に政治の指導があり、資本力と衆智衆力との協同心がある。今や滿洲國が名實共に平和郷たると否とが列國環視の一大焦點となつてゐることを、吾人は繰返して內外の識者に訴へたい。

農安の匪賊四散し 高粱繁茂期憂慮さる

滿洲國軍の手で追擊を繼續 鮮農保護困難となる

農安の匪賊討伐は三日も依然滿洲國軍の手によつて追擊の手を緩めず前進し多大の損害を與へたが吉興、張海鵬兩軍の連絡がうまくとれないため豫期した效果は得られなかつたものゝ如くであるが、我軍は目下引續き農安を警備し城內人心の安定につとめてゐるが追擊を加へつゝある滿洲國軍との通信連絡なきため詳細不明である、然し賊の大部分を逸走させたことは事實であつて滿洲國軍の行動が一つも作戰通りに行かぬ爲此結果をみた譯であるがこれは或程度まで止むを得ぬだらうとされてゐる、なほ敗走した賊團が今後果して何處に現れて暴擧に出でるかは豫斷を許されぬので依然憂慮されてゐる、斯かる事情から奧地の鮮農は解氷期の差迫つてゐる今日なほ歸農し能はざる者もあれば歸農した者も更に避難せねばならぬものもあるので今後彼等の救濟には當局も相當困難を感ずるであらうなほ愈々高粱繁茂期に入れば賊團も高粱の蔭中の鼠同樣になつた賊團を逸走せしめたゝめに高粱繁茂期における首都長春の治安維持は頗る憂慮されるものゝあることは覺悟せねばならぬであらうが、それだけに新國家の訓練ある警察組織の急務を希望されてゐる【長春電話】

反吉林軍と呼應して 不逞鮮人、動き出す

武裝便衣で各地に入込む

最近滿洲國では首都長春を中心として新國家政府反對を標榜した兵匪の策動は驚くべきものがあるが彼等反政府軍は巧に不逞鮮人を利用しまた不逞鮮人も彼等と共同戰線を張り潜行的活動を開始してゐることは事實で不逞鮮人の北滿潜入はここにその數を增加した傾きがある、ここに前吉林政府長官顧問であつた不逞鮮人聯合會幹部權守良および高麗革命軍々事部長李青天一派は反政府軍馮占海一味と密接なる連絡をとり一月ごろから猛烈なる活動をなし五常縣小山子において民族解放運動前衛同志社を組織し民族解放運動促進に努めつゝあるが、同志三十名は前月始め舒蘭縣小城子の呂時堂方において會合密議をした結果、李青天を軍事委員長に任じ馮占海よりモーゼル六十挺を借り受け一味を三隊の便衣隊に組織し一は石後山以下三名をもつて敦化方面にまた文時永ほか三名を吉林方面に、他一隊たる全賢宇ほか六名を長春ハルビン方面に潜入せしむることゝして前月二十五日より行動を開始したものゝごとくである、しかしてなほ李青天、權守良の幹部はさらに同志を集め何れも便衣武裝三十名と共に二隊にわかれ舒蘭縣および延吉縣へ入り込み各地に散在する善良なる鮮農を襲ひ軍資金を强徵するほか、新國家の內情、日本軍の動靜等を探知し治安の攪亂に奔走中である【長春電話】

農安出動各部隊

今朝來引揚を開始

農安匪賊討伐に對する我軍の作戰は滿洲國軍の敏速なる行動を缺いたのでその全滅を期し得なかつたことは甚だ遺憾であるとされて居る、然し賊の包圍した農安城を奪回し城內の民心を安定し治安の維持を恢復し得たことは我清水、黑石兩枝隊と飛行隊の活躍のたまものである、この勇敢なる我軍に擊退された匪賊は漸次北方へ逃走路を轉じ、追擊中の張海鵬騎兵隊は遂に賊影を失ひ戰鬪は三日夕方頃全く終りを告げたので同軍は集結のまゝ洮南の本據に引揚げ中であり、又伊通河々岸に前進を拒否されて居た吉興中將麾下の吉林警備隊、吉長鐵道守備隊、東支南部線五常方面より出動南下した聯合軍主力も各所屬別に集結、四日朝より原地歸還の途につくことになつた【長春電話】

永衡銀號の會辦

不正を働き監禁さる

吉林永衡銀號會辦秦紹伯は二日吉林において監禁された、永衡銀號は新設される中央銀行と併合される運命にあるといふところから[?]て低利擔保として官銀號が貸付けてゐた債務者と結托し債務を相殺して賄賂を要求したほか中央銀行設立の反對運動をなしつゝある事實をつきとめられた關係等が監禁された原因とされてゐる模樣である【長春電話】

奉票よ―何處へ行く(下)

一萬七千五百四十元が 金票百圓の値打

奉天省經濟界に君臨する金融獨裁權力を持つ官銀號がやることであるから豫定通り儲けられたがその影響を蒙るものは皆地方農民だつた、大正十二、三年頃までは田舍で奉天票三千元も持つてゐる者は中流の金持で小金貸をやつて一生安樂に暮して行けたものだ、ところが忽ち起つた嵐の如き暴落、一朝にして彼等は同じ金を擁しながら乞食の如くなり下つて了つた、大正十五年末張作霖關內進出で軍資調達の爲め奉票を濫發した爲め一躍奉票は對金票六百元に激落した、奉票で給料を貰つてゐた兵隊や官吏等は面喰つたが給料の一部は現洋拂ひに變更されるまで一年間この奉票[?]で當時の彼等は日本の官吏一割減俸どころの騒ぎではなかつた

◇

奉票下落のグラフをみれば張家戰爭の度毎に大激落をしてゐる、昭和四年、五、六月南支戰爭愈々具體化し學良が援蔣の爲關內進出せんとせる後官銀號の金買占め激然で奉票濫發ついにガタ落ち奉票は七千六百圓に激落したが今迄百圓するとになつて巧に掠奪された彼等の財產は十圓と印刷票を以て許價[?]又戰場の煙硝と吹ッ飛んで了つた

◇

終りに現在奉天票と呼ぶものを擧げてみれば

一、東三省官銀號滙兌券
一、中國銀行券
一、交通銀行券

の三種のほか

一、奉天公濟平市錢號銅元票

がある、この官銀號滙兌券は大正四年二月十六日從前の官銀號兌換券の兌換不能、紙幣整理の必要に迫つて[?]本[?]と協議の結果財政廳は二ケ條の滙兌換券改發辦法を提議しつひに滙兌券を改發し舊紙幣を回收したもので中國交通兩銀行も亦命によつて滙兌券の發行を餘儀なくされたものがこれである。この紙幣は無論不換紙幣であるが滙兌券面に記載の通り送金の爲めに使用する時は發行銀行は時の相場を以て上海洋に換算支拂を約束する送金手形の形式を持つものである、も一つの銅元票は官銀號附屬の公濟市錢號で發行するもので奉天省では大正六年大洋本位制を採用し小洋兌換券の回收を始めた爲め大洋票の補助貨幣として發行されたもので百枚券が小洋一元で百二十枚が大洋票一圓である。

◇

然し奉票價格安定の法は學良時代より既に苦心して講ぜられたところで現大洋票一對奉票六十の割合を以て兌換を行はれてより奉票の價格漸く安定、事變當時現大洋票の一時下落の結果奉票も惑じられたが事變後今日は再びおちつき現大洋票と現大洋との開きも僅かとなり從つて奉票も安定した、卽ち今日の奉天票は兌換券現大洋票に對して六十圓を以て兌換される、の故奉票は間接の兌換券と云はれるわけで而も銀價騰貴せる今日は奉票も最近の銀價から云へば金の精々七十七倍か八十倍ごとだ、尤も市價は現大洋票一六に對して奉天票六十一二圓位である、同じ奉天票のうち交通、中國兩銀行の發券は現在回收を命ぜられてゐるから間もなく市中より姿を消すことだらう、新滿洲國建設に當つて最も重要な幣制統一實行の緒として各省官銀號を統一する中央銀行は設立せられた、間もなく新大洋票が發券されることゝならうが今後の奉天票の運命を思へば如何!され張家二代の苛斂誅求のからくりだつた奉天票は貨幣史上の流動多端な一生を持つたものだつた、春秋一回新しい奉天票が市場に顏を出して百姓の手垢で汚れて官銀號の金庫に收まつたとみる間に何時の間にか東塔飛行場には數十臺の最新精巧な飛行機が現れ兵工廠には精銳なる科學武器戰車等が生れ出てゐた(寫眞は奉票)

入學希望者少く

閉鎖した吉林省の學校

吉林省內の各學校は一日一齊に新學期の授業を開始すべく開校式をあげたが、入學應募數は豫定の三分の一にも滿たず閉校式翌日より授業延期を通告し再び閉校のやむなき事情に至つた模樣である、これに對し新國家の各學校が使用する教科書も未だ決定しないらず始業式をやつて見ても希望者は殆どなき狀態でこれでは授業延期のほか策はない、上級學校の學生で學費を要するものは國外の學校に轉校し學資のないものは就學を斷念し各自郷里に止まりたる狀態だから今後の教育に對しては相當改善を要することゝ思はれる從つて開校時期もソウ急ぐわけにゆくまい、また急ぐ必要もなからうともらしてゐる【長春電話】

小包、爲替の引受

當分の間は停止する ▼…郵政管理局長の訓令

吉黑兩省及び奉天省の所屬管理下にあつた郵政管理局郵務電政接收に關し二日管理局長は各所屬郵政局に左の如き訓令を發した

滿洲國の吉、黑、奉各管理局接收に就ては國民政府に問合する事を以て何分の訓令あるまでは滿洲國內及び外國行きの小包、爲替の引受を停止すべし、なほ書留郵便及通常郵便物は從來通り取扱ふも支障なし【長春電話】

ローマ字使用について

在青島 石野繁

投書歡迎 五十行以內

◇一、二ケ月前より有馬氏N生、アリマ、ヨシハル氏等の外國崇拜乃至は橫文字濫用等につき意見が陳べられて來ましたがそれについて一言茲に述べさせて下さい。

◇有馬氏のおつしやる通り餘りに無思慮な其の使用は徒らに者の虛榮心を滿す許りであつてそれが爲によつて生ずる利益は對內的にも少い事と思ひます。

◇尙N生いふ正しい自覺の下に正當に使用される國字としてのローマ字は皆樣の論議される對外的といふ點を除いても確に大いに日本文化の貢獻する所多いと信じます。

◇アリマヨシハル氏の御說の通り假令ローマ字を使つたからとて其爲に外人が何等の素養なしに讀める正しく日本語の音を並音し得るとは思ひませんが音を完全に表す爲には並音記號があります、ローマ字は文字であつて並音記號ではありません、ローマ字は日本の並音を表すには不充分でせうが(又それを望むのも間違つて居るが)國語を表す文字としてはその資格を充分に保有してます。

◇街頭に散見、と云ふより寧ろ處で見るローマ字は正當な意識の下に書かれた日本語と云ふよりは寧ろ寫された皮相な日本音に過ぎないと云ひ得ます、そして有馬氏の攻擊されたのも其の意味に於けるローマ字でありN生の唱道されたのは眞に國語意識の下に立てられた組織のあるローマ字使用であると私は推察します、そして兩氏の意見は一見相反するが如く其實其向ふ所は一であると見るものです、有馬氏とても國語を眞に表現する文字としてのローマ字の使用には無論反對される譯は無いと信じます、又N生にしても看板に書かれた英語まじりの無意識的なローマ字使用は貴下並に我々の唱導するローマ字國字論とは何等關係無きものである事と思つて居られるでせう。

◇只ローマ字の使用が假名其他の使用(國字として)と比べて如何?と云ふ問題については問題が違ひますが、現に中華民國に於ても注音字母と同時に新しきローマ字綴方が國民的綴方として造られ各方面に應用されつゝあるを見る時現代は既にローマ字の時代なるを痛感します。

滿鐵射擊部の拳銃大會成績

滿鐵運動會射擊部の第一回拳銃大會は三日午前九時より春日池畔大連市民射擊會射場に於て開催、參加人員二百五名中左記の射手入賞した

四十二點北島巖▲三十九點岡大路、西村榮、橫山春男▲三十八點大福敬藏、中村幸一郎▲三十六點島田茂吉▲三十五點高野昌之▲三十三點松田松次郎、小山田登、森猛▲三十一點安藤武雄、山口松次郎▲三十點上山義雄、大下勳、上田仲一▲風船玉落し精方未吉三個、前川春人二個、山口松次郎一個、高野昌之一個、西島吉八郎一個

10A—7 白軍に凱歌揚る

實滿混合紅白野球戰

本社主催の恒例による大連實業團滿洲俱樂部混合紅白野球試合は三日午後二時三十分より滿俱球場に於て擧行久しぶりのゲームのことゝて午後一時半には觀衆スタンドを埋め戰ひの至るを待つ定刻兩軍選手本社前に整列佐賀本社營業局長一場の挨拶を述べ直に二神(球審)平田、緒川(壘審)三氏審判小川大連市長の鮮かな始球式後紅軍先攻で開始劈頭紅軍先づ二點を收め續いて第二回更に一點を加へて優勢を示したが白軍三四五回に各々得點して同點となり觀衆熱狂六七回に紅軍得點して又もや優勢となり勝敗決せりと思はれたが白軍七回に一擧六點を得て形勢逆轉し以後紅軍挽回大いに努めたが成らず十A對七で白軍に凱歌揚る

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
紅得點	2	1	0	0	0	2	1	0	1	7
白得點	0	0	1	1	1	0	6	1	A	10A

經過

▲第一回 △紅軍濱崎四球野田二飛岩瀨中越二壘打に濱崎還る小池二匍に岩瀨三進津田の三壘强襲單打に岩瀨還り梅本二遊間を抜く單打中川三振▼白軍吉野左前單打針原の三匍に吉野二壘封殺宮武左飛渡邊三遊間に單打立石三匍

▲第二回 △紅軍和田遊匍失に生き高橋中飛落球に生き和田は二壘に入つた宮武の失に生き濱崎二匍失で滿壘となる野田三壘インフイルドフライ岩瀨二匍一失和田生還一死滿壘小池の遊匍に高橋本壘に封殺津田遊匍▼白軍高須左飛藤澤三匍因藤三匍

▲第三回 △紅軍梅本三匍中川四球和田投匍に中川二壘封殺高橋三遊間單打濱崎投直▼白軍走田[illegible]

▲第四回 △紅軍(吉野、立石、針原、野田退き永澤三壘安藤二壘、木下右翼に入る)藤濱投匍山田、柴原遊匍▼白軍高須左越三壘打藤澤左飛因藤三匍走田中越三壘打して高須還す永澤左飛

▲第五回 △紅軍北島遊直梅本遊匍中川三越單打宮武三飛武井(渡邊の代打)四球安藤三遊間單打し武井三盜安藤二進高須の左飛失に武井還り宮武、安藤三、二進藤澤左飛

▲第六回 △紅軍久間四球山口二遊間單打藤濱右中間單打して久間、山口還へり藤濱三進山田三匍柴原捕邪飛北島三匍▼白軍因藤右飛走田一越單打永澤の投匍に走田二壘封殺木下中飛

▲第七回 △紅軍梅本投匍中川左前單打し捕逸に三進宮賀遊匍久間打者の時投手暴投に中川還る久間投匍▼白軍宮武二遊間單打武井三越單打安藤山邪飛高須左前單打すれば野手これを後逸して宮武、武井、高須三者還る藤澤三匍高投に二進德永三ゴロ强襲單打して藤澤還し德永三進永澤打者の時捕逸に德永還り走田また捕手の虛を衝いて生還永澤左飛木下左飛失に生き宮武二壘前內野安打武井三壘右を抜き滿壘となつたが安藤投匍

▲第八回 △紅軍山口、藤濱共に左飛山田三遊間單打柴原投匍▼白軍高須中前單打藤澤左飛德永三遊二失に生き走田二匍失永澤三遊間單打に高須還り木下遊匍して二壘に併殺

▲第九回 △紅軍北島中堅右を抜く本壘打梅本三遊間單打和田三壘右を直球で抜き宮賀の三匍に梅本三壘封殺和田左前安打に出でたが宮賀の三匍に封殺久間投前安打山口三ゴで十A對七白軍勝つ閉戰四時二十分

鄭氏近く移宅

執政溥儀氏一族は四日正式に元吉黑榷運總局に引移つたがヤマトホテル投宿中の國務總理鄭孝胥氏も五六日頃城內の方へ引移る筈【長春電話】

三宅中將榮轉か

三日、安奉線にて上京

關東軍參謀長三宅中將は三日朝安奉線にて上京したが轉出の內命と見らる【奉天電話】

大觀小觀

小隙を得て長春と奉天をチヨイと覗いて見た▲長春は首都、奉天は商工都市として、共に輝かしい未來を持つて居る▲これはその首都長春で拾つた話の一ッ▲大連に本行を持つ某銀行が擔保流れで取つた百數十軒の貸家を久しい間持て餘してゐた▲そこへ持つて來て今度の奠都である、猫も杓子も長春へ、長春へ▲日々流れ込む視察團、調査員、思惑師、利權屋の數は俄に夥だしくなり▲お蔭で宿屋といふ宿屋は滿員、物價は騰る、家はふさがる、各方面共に景氣のよい話しばかり▲そこでその銀行の支店長は考へた、或は本店の指令に依つたかも知れないが▲兎に角この貸家をうまく利用して、お手のもの、金融化を圖らうといふ名案▲先づ約束して居た貸家を出來るだけ破約した、貼つてゐた貸家札も俄に撤去した▲そして更めて小修繕を加へ、新につけた條件といふのが斯うだ▲借家主たる銀行は敷金代りとして貸主たる銀行に何百圓以上必ず新規の預金をする人に限ること▲斷つて敷金はいらぬが必ず前家賃たること▲そして家賃の吊り上げ策として一軒の貸家に五人十人の借手を捜し競爭させて高い方に貸す▲何しろ假首都の饑景氣だ、一人に嬶八人以上の借手數多▲殊に何等かの目的を以て入り込む人々は金に糸目をつけない▲仕事をするにはどうせ土地の銀行とも關係をつけねばならぬといふので預金も承諾、高い家賃も締結と來る▲そこで家屋拂底、家賃は忽ち鰻上り、銀行屋さんは濡手に粟の一擧兩得▲他の銀行や金融會社でも直にその眞似をする▲在來の土地人士はそれがため借るに家なく却て虐待を受けるといふ奇現象さへ呈する始末▲奉天にもそれに似た話は幾らもあるらしい▲滿洲景氣の一斷面だ▲「春愁や金に躓く夢を見て」

關東廳と滿鐵との 劍道部顏合せ

小關、高野兩八段も出場して 四段以上の大試合

關東廳を主體とする大日本武德會滿洲支部劍道部では來る十七日滿鐵開催の春季武道大會當日滿鐵劍道部と對抗試合を行ふ事となつた、出場者は關東廳側は小關八段、滿鐵側は高野八段以下四段以上十五名で選手は全滿から選出さるゝので宛然全滿劍道大會の觀あり關東廳側では近く沿線所在の有段者を召集、豫選を行ひ必勝を期すべく作戰怠りない、旅順警察署の安藤教師は一日滿鐵劍道部往訪打合を爲す處があつたが今回の企では時局柄全滿の武道振作に資せんとするものであると

市況(四日)

株式 內地株弱含み 當市も弱保合

內地主力株の後場は諸株共暴落の後を受けてヂリ貧に進み北濱定期の鐘紡は依然六十錢安に寄り大台割れの鐘立を引いて東新もやつと二圓十錢安に引けて當市は定期の五品一四十錢高に大引け他の地場株は弱保合の商狀であつた

◇後場 定期(單位十錢)

[illegible]

特產 人氣引立す 一齊軟弱

◇糧取引 代行一九九

後場の定期は休月控えて一般に人氣濡ほす各品共一齊に軟弱を呈し場面も閑散であつた

◇定期後場 ▲大豆(軟調)(單位厘) ▲豆粕(軟調)(單位枚) ▲豆油(軟調)(單位錢) ▲高粱(保合)(單位厘) ◇現物後場(銀建)

[illegible]

錢鈔

日米同事 當地弱含み

日米後場は三十三弗八分の一と同事を傳へたるも當市は前場に引續き軟調を呈した

◇定期後場(單位錢)

[illegible]

商品

[illegible]

綿糸保合

綿糸 大阪三品の後場各限保合に大引け當市も變らず

[illegible]

市場電報

神戶特產 / 東京株式(定期) / 東京株式(短期) / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 橫濱生糸 / 大阪期米 / 東京期米

[illegible]

家庭

尚武のお節句近づく
昨年に比べお値段は一割方安くなつた

▼…可愛い 元氣のよい坊ちやん方の幸先を祝ふ目出度い菖蒲のお節句も早餘すところ一月になりました。菖蒲すなはち尚武で、桃のお節句がどこまでもやさしく華やかなのに比べて、あくまでも強く雄々しい男の子の武運長久を祝ふ氣持は今も昔にかはりません、それどころか昨秋以來の戰事氣分は、あの大空を呑む鯉幟の雄姿と、昔乍らの姿凛々しい武者人形の上にいやが上にも尚武の氣風を添へることでせう

▼…そこで 本年の五月人形の相場を船塚洋行で調べて見ました、何といつても久月作と大光作がその代表的ものですが一體に久月は面がよく出來てゐて大光は衣裳にすぐれてゐるやうです、お値段も昨年より一割方以上やすくなつてゐます、お人形は依然神武天皇、鍾馗、金時、桃太郎、加藤清正、鞍馬山、曾我兄弟といふやうな古典的なものが一般によろこばれお値段は九十錢から八九圓位までいろいろあります。これに座敷幟が二圓六十錢から四十二圓まで、具足が八十錢から、三寶や太刀やかゞり火も一圓十錢からあります

▼…この他 座敷用では千成、飾馬、飾弓など一圓前後から七八圓までです、ですから最も簡單に金時、鍾馗、座敷幟、具足大小、三寶、かゞり火だけを揃へるとして先づ十圓位から、相當なところで一揃七八十圓で手に入りませう、この他に本年は特に時局に因んだ肉彈三勇士や戰捷金時、帝國軍人などの勇ましい變り人形も七八十錢から十圓位で俄然人氣を呼んでゐます、若葉を渡る風に腹を一ぱいふくらまして泳ぐあの景氣のよい

▼…鯉幟が 六尺物で四十錢あと三尺ちがひで三間半物三圓六十五錢まで各種、五色の布をなびかせる吹流しが二圓から四圓まで、上につける風車は二圓十錢二圓六十五錢の二種があります。

▼…魚をフライにする時小鍋に少し鹽をふりかけておいてからフライにしますと魚は鍋にねばりつく事なく油の飛び散る事もありません

▼…火の用心として鹽水をバケツに一杯位常にそなへておいて下さい、萬一火の出た時非常に効果があります、突然油などに火の入つた時煙突から火の出さうな時等には乾いた鹽を投げ入れるとよろしうございます

▼…箒と齒楊枝を長持ちさせるには使用前に熱い鹽湯につけますと二倍も長保ち致します

▼…蟻が戸棚等に入りましたならば充分にその場所をふき細かな鹽をふりかけておきますと蟻は出なくなります

▼…ガラス器を丈夫にするには鹽水の中に入れ除々に煮沸しさましますと大變丈夫になります

▼…炭火を長持ちさせるのには火がよくおこりましたらば少々鹽をふりかけておきますと別に注意せずとも火は數時間燃えつゞきます

▼…臺所の流し場はいつも清潔にしておくべきです、特に一週に一、二度はあつい鹽湯を流し場から下水にそゝいで下さい、惡臭がされて綺麗になります

春へかけての家庭衛生（上）
赤ちやんに汗をかゝせぬ様になさい
泌尿科、皮膚科專門醫 尾形一郎氏談

★…春先はとかく皮膚の荒れ易い時で肌がカサカサになつたり、白粉まけがして輕い皮膚炎を起したりします、勿論これは季節的な影響もありますが少しでも美しからうとして他人の言葉や新聞雜誌の廣告に釣られていろんな化粧品に手を出すからです。化粧品は皆それぞれ違つた性質を持つてゐて、違つた化粧品をはじめて用ひますと大がいは肌を荒します、ですから最初に充分化粧品を選擇してずつとそれを續けて用ひるのが一番肌によいのです。どんなすぐれた新しい化粧品でもなかなか使ひ馴れた化粧品ほどの美容効果をあげる事は困難です。

★…若し肌が荒れましたら家庭常備藥として亞鉛華オレーブ油をお奬めします、これはベタベタしますから拭きとる時にオキシフルや酒精を用ひる方がありますがオキシフルも酒精も一層肌を荒しますから使つてはいけません、脱脂綿に揮發油かベンヂンをつけてそつとお拭き下さい、汗もまた肌を荒します、ことに皮膚のやはらかい赤ちやんはちよつとあたゝかいと汗をかきますし、汗をかくとすぐあせもが出來ていろんな皮膚病を起しますからなるべく汗をかゝさぬやうに、若し汗をかいたらすぐ丁寧に拭き取つてやることです

★…慢性の膀胱炎も春先によく起ります、即ちあたゝかくなつて汗が出るために尿が濃くなり、濃い尿が膀胱を刺戟して病を起すのですからあたゝかくなつたらつとめて水を澤山飲んで尿を薄くすることが大切です。性病もこれから多くなりますが性の昂奮や飲酒などからつひ不攝生に陷るために病勢が進むのですから病氣のある人は一層の注意と自制がほしいものです。

滿洲へ——職を求める
彼氏らの冒險
店を疊んで妻子を引連れ渡滿したノンキな父さんもある
市職業紹介所を覗く

滿洲國建設と共に滿洲を目差し一攫千金の夢を見て渡來する失業者は益々増加の傾向を示してゐますが、さてこれらの人々は渡滿後どんな職にありついてゐるのでせう？大連市社會館の職業紹介所及び簡易宿泊所についてその狀態を調べて見ました

▲二月頃 迄は氣候の關係もあり大した變化もありませんでしたが三月に入つてめつきり就職希望者が増加し内地より滿洲を目差して流れ込む者の多いことは社會館の簡易宿泊所の投宿數によつても察する事ができます、今迄平均一日に十九名から二十五名宿泊してゐたものが最近では一日五十名位投宿してゐると云ふ狀態です、これらの人々は内地から來た人達で皆就職希望者ですが最近は内地

▲定期船 が到着毎に紹介所を尋ねて來る者が多く船毎に平均十人は増加してゐます、事變後職を求めて奉天に流れ込んだ者だけでも六、七百の多數に上つてゐるのですが、内地で聞いた景氣よい話も、渡滿はしたが、來て見れば全く裏切られて職はなし所持金は盡きるで奉天から大連へと流れ込む者なども増加して來てゐます、で彼等の學歴を調べて見ますと高等小學と尋常小學卒業生が各四十％で中等學校卒業生は十％殘りの十％は高等學校及び

▲無學者 と云つた數になつて居ます、これら内地より流れ込んでゐる求職者中には滿洲の好景氣を聞き込み店は賣拂ひ妻子を連れて渡滿するなど徹底的な冒險を敢行した呑氣な父さんもあれば、渡滿すれば職にはありつけると漫然と來滿した者などあり、渡滿後一週間、十日と日は經つて何の光明も認められず早く見切りをつけてすごすご歸國して行くものなど種々です 例年ですと紹介所も求人は今頃から景氣つくものですが今年は普通の

▲家庭に 居候する考が相當あるため忙しい家庭ではすぐ手助けに役立つと云つた調子で例年よりはうんと減つてゐます、それに大工さんにしましてもこちらでは建築様式が變つて居り煉瓦積など熟練しない日本人を一二年も慣らすために使用するよりは工賃が安くしかも熟練し手際よくできる支那人がゐるためこの方もあまり向かないやうです、同じ求職するにしましても身元が判明してゐるもの又成績證明書を持つてゐるか或は保證人があれば就職も割合に早くきまつてゐます、でなかつたら四五十圓も金でも持つて居ればそれを

▲保證金 として雇はれる便利もあるわけですが……こんな話を係員から聞いてゐる間に早六七人の求職者が次ぎ次ぎに入り代り紹介の門をくゞつては出て行きました

素晴らしい鹽の効果
皆さんご存じですか
實用的なもの數種

私共は平常何の氣なしに鹽を使つて居ります、味をつけたり清めにはなくてならないものとして使用してはゐますがまだまだ知られてゐない便利な實用的なものです この鹽の効果をあげて見ませう

▼…御飯を炊く時に鹽を少量入れますと半煮え等の出來ることなく御飯の量を増し又大變風味をよくします、麥飯には白米より少し鹽の量を多くしますと大變おいしうございます、外米でしたら惡臭が抜けて内地米同様にいたゞけます

▼…豆腐を少し長く煮てゐますとかたくなりますが鹽を入れますとかたくならず非常に風味を増し腐敗しません

▼…卵を保存しますのには箱の底に小さい穴をあけて（水分を排出させるため）鹽を入れその中に卵の尖つた方を下にして入れておきますと新鮮さを失ひません

▼…野菜の青い色を保たせますには茹でる湯に鹽を加へ蓋をせずに煮ますと青々した美しい色を保ちます

▼…菌の善惡を判斷するには菌のエラに少し鹽をふりかけて見て黑くなれば食用になり黄色になれば有害です

▼…甘藷を焼きます前に十分間程鹽水で煮ますと焼けるのが早くて美味しくなります

▼…魚の鱗をたやすくとるには最初鱗のちゞれるまで魚の上にあつい鹽水をそそぎ直ちにかき落し次に鹽水で洗ひます

これなら洗濯屋に出さずに濟む
手際よく出來る洗濯アイロンの仕方

□□…手に餘る冬の重ばつたお洗濯物は自然洗濯屋の手にかゝつてゐたのですが、薄手の物へ變るこれからは家庭で、洗濯もアイロンも簡單に行ひたいものです、殊にこれから吹き捲くる蒙古の黄塵に、カラー、ワイシャツなど汚れ易いのですがこれらは洗濯屋に出さなくとも洗濯、アイロンの仕方では手際よくできるものです

□□…それには先づ汚れ物をざつと洗ひ汚れを落した後石鹸液に浸したまゝ煮沸いたしますと多少落ちてゐない汚れも石鹸のため溶解されて、綺麗に落ちます、洗濯後の煮汁は單衣ものなどにかけて暫くおき洗ひますと綺麗になります、この様な煮沸法は色物を除いた白い布地でしたら何にでも應用したらよいわけです

□□…洗濯がすみましたら、カラー、ワイシャツなどはウドン粉か生麩糊を薄く溶かしてつけ生乾き程度でアイロンをかけます、襟硝子にカラーを張られますがこれは大きい皺はできませんが縮緬皺がよつて見好いものではありません、殿方のカラーは特に目につくものですから、きれいにアイロンをかけた方がよいでせう、ワイシャツは、手、襟、胸の部分に糊をつけてやはりアイロンをかけます

□□…次はシャツその他白縫類一般ですが家庭漂白法として最も安全な方法はシャツ一枚にレモン一箇を一升の水に入れ二十分程放置しておきますと見違へる程綺麗になります、レモンは高價なためレモンの代りに近頃安く手に入る夏蜜柑でも結構です

□□…アイロンのかけ方……これはやさしい様で難しいので下手をやりますとアイロンの型が布の上につき折角苦心してかけたアイロンも全く價値のないものにしてしまひます、これを防ぐにはアイロンを動かす時前方に運ぶ場合は尖端を少し上に上げ、返す時は後方を上に上げた加減にして行ひますとどんなに大急ぎでかけます場合もアイロンの型もつかず綺麗にかゝるものです、

□□…アイロンをかけるのに布目にそつて縦にかけず横にかけられますがアイロンは横にかけますと布目をグチャグチャにしてしまひますからアイロンはいつも縦にかけて行くべきです、アイロン臺は女學生、女兒服などのひだの多い服は殊にそうですがこれらに適する様な細長い臺を使用いたしますと綺麗にかゝるものです、この臺は洋服屋、洗濯屋などを覗いて見ますとありますからあの様な臺を拵へておいたら殿方の服の袖、ネクタイの様な細いものも綺麗にアイロンがかけられいつも氣持ちよい服が着られるわけです、

少年よみもの 父と子（八）
政本いさむ

「あゝ、馬賊にやられたんだ。可哀さうに」

みんな只顔を見合せるだけでありました。五人の子供の親達はどんなに悲しんだことでせう。只馬賊から持込まれる通知を待つより外何とも仕様がありません。一日たち二日たち、今まで平和だつた村に恐ろしい嵐の前のやうな息づまりさうな靜けさがつゞきました。

× ×

馬賊は五人の子供を背にしよつてどんどん走りました。河を渡つて、山と山の谷あひの小道を走りつゞけて、大きな森の中に這入りました。五人は只恐ろしくて、でも怖いものゝ背にしつかりつかまつたまゝ、どうなることかとふるえてゐました。どんな目に會ふのかしら、でも、仲のいゝお友達が一緒だから、そんなことも考へました。暗い樹繁り合つた冷たい森の中を奥へ奥へ這入つていきました。と、そこには大きな岩がいくつも並んでゐて、岩と岩の間に一軒の岩屋のやうなお家がありました。その中へ連れ込まれたのです。

「や、歸つたか」

中からごやごやと怖い顔をした大きな馬賊が出て來ました。こゝが嘗てお祖父さんの李鳳を連れ込まれた岩屋であつたらうとは玉明には知るよしもなかつたのであります。皆んなで抱へ込むやうにして奥まつた大きな部屋へ連れて行かれました。

「親方、いゝ獲物を持つて來ました」

正面に親方といはれた男が座つてゐました。五人の子供は震へながらそつと親方を見ました。人食鬼のやうな怖い男だらう、いや眞黒い大きな顔をして顔中髭だらけの男に違ひない。そんなことを想像してゐた子供達にはそれが不思議に見えたのであります。

「やあ、御苦勞であつた」

手下の男は子供達を親方の前に坐らせて出て行きました。親方子供たちをつくづく見廻しながら重みのある、でも何となくやさしい口調でいひました。お父さんの名前は何といふか。何をしてゐるか。お金はたんとあるか。子供達はいつの間にか怖いことも忘れたやうに一つ一つはつきり答へました。やがて玉明の番が來ました。親方は玉明を他の四人の子供と見くらべてゐました。それはあまりに身なりが他のものに比べて見劣りがしたからでありました。

「お前のうちにはお金があるか」と親方が聞きました。

「いやちつともありません」

「さうか」

親方は玉明の顔をじつと見てゐました。

滿日各地版

滿蒙產業調査が先決問題だ
拓務省出張所奉天にならう　岩月殖產局技師語る

【安東】拓務省殖產局岩月良彰技師は一日午後十一時四十分來安、一日、二日と富士紡、鴨江製絲、無隱その他の會社を視察、特に安東における重要產業につき詳細調査し三日午前十一時四十分發奉天に向つたが同氏は語る

昨日漸く來たばかりです奉天へ行つてみてから各沿線の產業その他の調査をするかもわからぬ新國家の出現で邦人の發展を期することとなれば何と云つても確然たる一定の方針がなければ駄目です、これが確立には產業機關の設立を急務として先づ拓務省の出張所設置云々の問題も起きて來た譯でしようがこの出張所設置の要點は須らく其處にあらうと思はれます、軍部、關東廳、滿鐵の諸機關と連絡をとつて產業經濟の調査が滿蒙開發上の先決問題でせう、設置場所は奉天か長春か今の所決定してゐませんが多分奉天になると思ひます、地方的小問題は中央の手で解決すると云ふ意見もあります

始めて知つた皇軍の正義
莊河縣兵匪掃蕩物語

【大石橋】「莊河縣署に兵匪襲擊し莊河縣長自治指導部危險迫る」との最も急迫せる情報に依り大石橋齋藤憲兵分遣隊長が三月十九日住田宮川兩憲兵を帶同急遽親子窩管內城子疃に赴き情況を探つた結果、排日の策源地農務會長及北平大學卒業後歸村せる三名の思想家等を

首謀者 として匪賊頭目吳鵬亭を抱き込み約三千の匪徒を組み亂を起し居るものなる事を探知し、友軍にこの情況を報道すると共に其の到着を待つた、最も莊河は關東州々境復縣莊河縣等の境界地點にして古來住民の思想善良ならず、殊に米國スタンダード石油會社の勢力織及び特產繭業の資金等も米國に仰ぎ居る關係上日本を諒解せざる事甚だしく、新國家建設に關しても前記三名知識階級の者共に依り

滿洲國 は第二の朝鮮の經路を辿るものなりと宣傳され著るしく住民の思想を惡化せしめ、且つ王縣長に對しても賣國奴視し其施政に關しては事毎に反感を持つ風にして單に掠奪を目的とする普通の兵匪とは少しく其趣きを異にする點あり、一面政治的色彩濃厚なる政治運動がましき內容を持つ事を探知せるも、兎角兵匪は數を賴みて三月十六日には縣公署に乘り込み城を明け渡せと要求し十八日まで包圍隊形を解かず遂に王縣長、葛西指導員を拉去せるが十九日に至り日軍來るとの噂を聞き込み、之れ要するに王縣長が

皇軍に 通報應援を申込みたるものなりとして思想極度に惡化二十日遂に縣署及び指導部財政局に放火附近特產商王東宅迄も灰燼に歸せしめた、急報に依りチチハルより田邊大隊及び騎兵〇隊の來援を得て齋藤憲兵分遣隊長等約五十臺のトラックに分乘日章旗を押し立て、威風堂々二十日午後四時頃入莊したが、賊は既に逃走後にして火焔は天を燒き此の情況に依り住民は何れも避難し市中に只一個の人影を認ざる狀態であつた時恰も

飛行機 の偵察に依り莊河上流約三邦里の地點に賊團ありとの情報を得て騎兵を尖兵として追擊交戰せるが敵は銃五十挺銃五を遺棄して逃走した、此の戰鬪に於て最も不便を感じたのは賊軍逃走に當り電話（米式最新型）線電信機その他の通信機關を滅茶苦茶に破壞せることであつた、然し三千の兵數を有する賊軍にして其抵抗の比較的弱かつたのは前記農務會長が匪賊頭目吳鵬亭を抱き込みたる條件中、縣署を占領の曉は兵員に對し若干宛の報酬を授くべく約せるも

縣長が これに應ぜざりしため自然契約履行不能に陷り兩者間に內輪揉めを起し吳軍一團脫走せしため殘る百姓一揆に類する匪軍に實力無かりし事である、友軍は斯る情勢を探知せるを以て仲裁人を入れ平穩に縣長及葛西氏を放還するに於ては無理に追擊を爲さざる可きを傳へたるところ敵は溫順に我要求を入れ王縣長は二十六日、葛西指導員は二十九日何れも無事歸還した、要するに莊河に於ける此の度の事件は縣民が我れを認識せざるに歸因するものにして其の證據には食糧品（野菜牛豚等）を購入するに當り商務會を介し正價を以て取引するを見て市民は何れも不思議がり、日軍入莊と共に掠奪されるものと誤認し何物をも隱したが、豫期に反して敵質になると喜びいつさはなしに

市中に 市場出來又宿泊すれば宿料を支拂ふので平身叩頭皇軍の秩序整然たるに驚異の目を以て迎へた、永らく支那軍閥の掠奪的惰習に怯へたる住民は初めて我軍を認識し有力者を賴みて日本軍の永久的駐屯方嘆願書を提出せしに徵して明らかである、現在に於ては莊河を中心に周圍十邦里圈內は全く治安維持され住民は前に倍して安逸枕高く各々其の業に就いて居る、莊河の治安は田邊〇隊騎兵〇隊及住田宮川兩憲兵に依り維持され齋藤分遣隊長は二十八日無事歸隊した（寫眞は莊河一番乘りの齋藤憲兵分遣隊長）

長春奠都と奉天の將來（一）
奉天輸入組合主事　矢部僊吉

滿洲新國家の首都が一般の期待を裏切つて長春に奠都されたので奉天では可成りのセンセイションを惹起し將來滿洲の經濟上における中心市場もこれに伴ひ長春に移るが如き推測を逞しうする向もある

一、何故に長春を首都と決定するに至つたか

二、奉天の將來は果して如何に推移するか

敢て一考察を試みるも徒爾ではないと思はれる

一、長春奠都の理由

長春奠都の理由に關しては諸種なる揣摩臆測が逞しうされてゐる、長春奠都は現在の奉天にとつて正しく晴天霹靂で重大問題化し運動き作られこれが反對運動も具體化せん狀態にあつた、奉天の長春奠都反對理由としては單に奉天の繁榮が脅かされるといふ利害關係以外に從來の歷史的關係よりして東四省の政治的中心地點は奉天であり交通上見地よりしても奉天は滿洲の中樞に位するのみならず首都としての諸機關を收容する設備整ひ奉天をおいて他に適當な地がないといふにある樣であるが、新國家要路に於て從前の羈絆を脫し敢然長春奠都を決定するに至つた諸因は左の如くであると觀られてゐる

治安維持 新國家の成立と共に首都奉天襲擊は豫てより張學良殘黨の計畫せる處で學良麾下の軍閥は勿論從前張家の恩恵に浴せる一味徒黨の策動は必然的に實現されることである、現在の奉天は東四省に於ける政治經濟の中心地點でこの地の脅威、人心の動搖は大局に重大なる影響を及ぼし新國家の前途に關するを以て暫くも首都を長春に置き奉天の經濟中心市場を安泰ならしむることを考慮に入れたることは三月九日前後に於ける匪賊の奉天襲擊の事實に徵しても推察するに難くない、この點長春は比較的小市街で治安維持に比較的容易であるのみならず東支、滿鐵、吉長の各鐵道線路に包圍されてゐるので匪賊の襲擊に對して防備は容易で大集團の襲擊は全く不可能とまで云はれてゐる卽ち新國家建設といふもの〻未だ兵馬倥偬、兵燹未だ收まらざる今日の現狀に於て治安維持、人心の安心に充分の考慮を拂つた結果であらう

來援警備中の朝鮮側警官歸る
市民感謝の見送裡に

【安東】一日關東廳よりの警官來安により二月下旬より來援警備中の朝鮮警官二百餘名は三日愈々原部署朝鮮に歸任したが、同日は安東公會堂に於て解放式を擧行し併せて安東署員一同は和氣藹々裡に晝食を共にし大にその勞を犒ふところあり、一方市民側よりは歸還警官一人に對しロシヤ飴一罐宛を送り市民多數の見送り裡に元氣溌剌として南下した、尙新義州側では歸署警官の勞を犒ふと共に一行の健在を祝福する意味を以て新義州商工會議所主催の歡迎會を開いたが有志多數の參會あり盛大であつた

高粱作付禁止の解禁方歎願
大石橋管內邦農動く

【大石橋】當地々方事務所に於ては軍部の方針に基き管內附屬地農業者に對し高粱作付禁止方の通達を爲して居たが蓋平附屬地居住邦人農業者等は一日右に因る同業者の打擊尠からざるものありとして之れが解禁方に關し地方事務所長宛左記の如き歎願書を提出した

我等借地內に於て高粱包米等背高作物一切作付不可能と相成候處元より御趣旨のある處は充分理解仕り居り候得共元來滿洲の農業狀態は農家一ヶ年間の燃料或は家屋周圍の垣材料野菜園の支柱用播種床溫床冷床材料蔬菜貯藏用荷造材料家店材料等凡て稈莖を用ひ又使用支那人の食糧其他家畜飼料等一切高粱を使用するより外に方法無之今後其の全部を購入せざるべからざることに相成れば農業經濟根本に甚大なる影響を來し且つ他に適當の購入すべき物無之土地柄として全く農業經營不可能に陷り申候然らばとて直ちに全員廢業することも不可能に有之候依つて從來の如く高粱を以て全地面積を覆ふ樣の事實なく警備上御差支なき程度に相當の間隔を置き局部的に播きつけ支障の生ぜざる樣作業仕り度この儀軍憲と御交涉の上特別の御詮議を得度蓋平農業者連署を以て歎願仕候

四月一日

蓋平農業者伊藤喜一外十二名

平尾大石橋地方事務所長殿

野戰式カフエー
★★★春漸く濃い綏中の戰地に勇敢可憐な彼女達の存在★★★

胡 砂吹き飛ばす蒙古おろしにも冬から春へのテンポを見せて春へのあこがれは大遼河々岸の柳にも青い新鮮な芽生えを見せてゐる、錦州から更に西へ行けば春漸く深く長い冬の間六股河の水を凝つた氷の解し水の濁むと共に漸く春動を感じてゐる

こ こは匪賊の跳梁で有名な遼西最西端の綏中縣である、拂つても拂つてもまた襲つて來る蠅のやうな熱河匪賊の荒し場所だ、それは背面に廣い範圍に亘つて賊地に暴露してゐると云ふ地理的事情にもよるが何れにしても熱河匪賊の討伐ほど厄介であり我討伐隊の苦心さはないらしい、我々が綏中に着いた時は恰も重藤〇隊長以下總出動で討伐に出かけた後であつたが三日許りして討伐隊は元氣よく歸來した、でも相當に疲れてゐたらしかつた、重藤〇隊長の談によると「熱河匪賊の討伐も一段落がついた匪賊もこゝ當分は山を出て來る元氣はあるまい」との事であるが何しろ重疊たる連山を砂塵濛々の蒙古荒しの中を匪賊の本據を探し廻つて步かればならぬと云ふから討伐隊の苦勞の程も察せられる

綏 中驛城は山海關まで汽車で約二時間行程だが單に驛城がある丈けの話で百姓相手の小さな店に過ぎない、事件の前には山海關から出張した日本人の店が二軒ばかりあつたさうだが今は引揚げてゐない只軍の御用商人と軍隊相手の野戰カフエーが二軒ばかりある、野戰カフエーだから軍と共に移動しそこへ恒久的に落着く譯ではない

野 戰カフエーの一軒は日本人の女給二三人を率ゐ一軒は朝鮮美人五六人をもつてゐる、日本美人と朝鮮美人、そこに一種のハンデキャップがあつて客筋も自ら區分されてゐるらしい女給達の動作は固より言葉まで軍隊式で頗る活潑なサービス振りである、でも軍隊が討伐から歸つて來るとわざわざ停車場乃至一定の點まで出迎へるなど、彼女達に心掛けのよい所は大連あたりの女給には見られない、殊に兵隊さんとの親密振りは羨しい程だ、そうして吾々飛入の客など彼女達の眼中にはない全く異端者扱ひだ

野 戰カフエーの彼女達が殺風景な奧地軍隊の生活を彩る幾輪の花であり唯一の慰安者であらうことは兵隊さんでない吾々にもうなづかれる、而してこの野戰式のカフエーは京山線の各驛到る處にいな軍隊の駐屯する所必ずこの野戰カフエーがあるらしい、列車が驛々を通過する際に一番眼につくのは、この野戰の花である嚴めしい兵隊さんの顏も彼女達に迎へられると直に和いで來る汚れた兵隊さんの顏も野戰カフエーに一度出かけると直ぐ綺麗になる「兵隊さんが一度顏を拭くとタオルも雜巾と同じだ」など女給達は云つてゐる、でもそれはいや味ではないのだ

彼女達が住みにくい奧地へ出稼ぎ一身を投出してまで働くとふことは、邦人發展の先驅などはほめ過ぎるとして、彼等は誠に勇敢な且つまた〔illegible〕な存在であらう（綏中にて一記者）

鐵嶺の献金
負擔額突破　實に一千圓

【鐵嶺】われ等の滿洲號献納運動は鐵嶺に於ても全市民一致し溢るゝ熱誠を以て努力したる結果金三千百圓と五錢に達し大連本部より通知の豫定負擔額を超ゆる實に一千圓、景氣不景氣の問題を超越した純情愛國の結晶である、因に右献金は地方事務所に於て取纏め近く大連本部に送金すると

熊岳城も突破

【熊岳城】熊岳城居住民の赤誠の表現として飛行機滿洲號への献金總額は五百七十七圓十七錢に達し割當豫算額を突破する事百八十餘圓に上つた因にその內譯大略左の如し

一、金四百三十六圓四十二錢　地方事務所扱

一、金百四十圓七十五錢　直接應募者大連市役所送付分

合計金五百七十七圓十七錢

松浦大尉愈よ錦州を去る

【錦州】嘆願委員まで奉天に送りたる錦州憲兵隊長松浦大尉は在留邦人の努力空しく遂に奉天城東憲兵隊長と交替に決し一日別離の挨拶のため滿日支局を訪問、同日十二時發の軍用列車にて赴奉の途についた

兩戰死者の告別式

【大石橋】當地時局委員會に於ては二日午後二時より地方事務所會議室に於て委員長以下各委員參集の上閘北方面に於て名譽の戰死を遂げた步兵上等兵上田達三、同飯島勝三兩勇士の告別式の件について協議の結果來る五日午後一時三十分より守備隊營庭に於て執行する事となり葬儀委員長總務委員以下各係員を定めた

救急會を組織し
蓋平縣下の窮民を救護

【大石橋】打ち續く財界不況と今次事變の影響とにより蓋平縣下に於ける人民の凋落は實にその極に達し慘澹たる光景を呈し居たが就中同縣東部地方第三、五、六、七八區に於ては昨秋に於ける特產乃至農作物の收穫不良なりし爲め目下農民は何れも生計困難の狀態に陷り思想惡化の兆さへあり今に於て何等かの方法に依り救濟策を講ぜざるに於ては必ずや近き將來に於て由々しき問題惹起せんとする虞あるべしとして同縣自治執行委員會に於ては三十日緊急會議を開催しこれが對策に就き協議を爲す處があつた其席上委員長の發議に依り窮民救急會を組織し可及的救濟方法を講ずる事に協議一決し三十一日宣言書及簡章を公布した

滿期兵、九日出發歸國
熊岳城守備隊

【熊岳城】熊岳城守備隊（獨立守備第三大隊第一中隊）にては昨年十一月滿期除隊となるべき筈のところ滿洲事變にて延期中であつた滿期兵四十五名及び今期滿期除隊となる四十五名計九十名の除隊歸國はいよいよ來る四月九日と決定したので四月八日事變以來殊勳ありし勇士一同の事とて今回は特に歡送會を催し雄々しき凱旋歸國を送る事となつた

安東署に配置の警官部署につく
それぞれ南北主要地に

【安東】一日關東廳より配置され安東署への警官二百八十一名は同日午前八時より高山署長及び各係によつてそれぞれ赴任部署別配置決定された、午前十時半より高山署長は一同に對して警備方に關する一場の訓辭をなし、二百八十一名中〇〇名は同署谷林、並松樹警部補附添ひ同日午前十一時四十分發營口、沿線に配置された、なほ殘餘の警官は三日安東を中心に南北各主要地にそれぞれ配置された

兩布教師着奉

【奉天】東本願寺滿洲開教監督宮谷法含師及び開教師藤永彰隆師は今日滿洲

上田枝隊の戰死者
哈市で追悼會

【ハルビン】敦化を出發して以來塔拉站、菁林、東京城、海林などで兵匪と惡戰苦鬪を續けた獨立守備隊上田枝隊の戰死者遺骨十一柱は二日午後零時十六分ハルビン着西本願寺に於て追悼會を執行し同日午後九時四十五分發長春の原隊に歸つたが勇士の氏名左の通り

第六大隊第四中隊　伍長勤務上等兵　石川長二郎

第五大隊第一中隊　曹長　小田桐嫡代治

同上　伍長　原川才次郎

同　上等兵　久保田常吉

同第一中隊　伍長　村田武一

同　上等兵　山田喜壽

同　同　西川武夫

第一大隊第一中隊　大尉　今林晟

同　軍曹　伊藤七郎

同　上等兵　加藤政榮

同　同　本木雄一郎

布教の爲め來奉二日各方面を歷訪挨拶をなした

大石橋で滿期兵送別會計畫

【大石橋】大石橋聯合婦人會幹部は三十日午後一時より社員俱樂部に會合の上本年度滿期兵の少からざる勞を犒ひ來る六七日頃公會堂にて送別會開催につき協議したが隱し藝等を仕組み小學校生徒の學藝及び婦人會員の接待等にて出來得る限り一日を樂しみたい趣旨で目下計畫を進めてゐる

金州市民代表艦隊を訪問

【金州】二日第一艦隊大連入港に付金州を代表して安永民政署長、加世田市民會長の兩氏が赴連司令長官を訪問歡迎の意を表する處あつたが特に金州產の林檎二籠を贈つた尙六日入港の第二艦隊をも訪問歡迎の意を表する筈

滿洲號の献金
奉天の成績

【奉天】在滿邦人熱誠の飛機「滿洲號」の献金は奉天關係のものだけ奉天事務所で取纏め中であるが二日正午までに送達されたもの一萬二千八百圓に達し奉天の豫定額一萬二千圓を突破し未收金約三千三百圓を加算すれば一萬五千圓を超過するが之は一兩日に纏めて大連の本部に送られる筈である

營口の献金額

【營口】當地に於ける献金去月末を以て終了したるが總額一千五百圓に對し三千三百八十圓以上に達し非常の好成績を以て終了した

旅大の兩長官

大連市主催歡迎會席上の小林聯合艦隊司令長官(中央)

わが軍方正に入城
三姓を最後陣地として死守すと 反吉林軍が兵力集中

【ハルビン特電四日發】三日方正西方角子溝において反吉林軍と交戰した長谷部〇團は同地を占領、四日朝更に前進を開始し天野〇團も螞蟻河に沿つて進み敵を壓迫しつゝ先發隊は四日午後方正に入城した、敵は方正を放棄して三姓に兵力を集中しつゝあり、一旦敗北した吉林軍もわが軍の前進に力を得て再び陣容を建直してゐる、三姓の反吉林軍はこゝを最後の陣地として死守すると豪語し同地の邦人五十名は李杜軍のため監禁され人質同樣の身となつてゐる

上田部隊宿營の工場に放火
王軍使嗾の便衣隊

【吉林特電四日發】海林よりの情報によれば海林の上田支隊は三十日到着後同地永衡謙製粉工場內に舍營中のところ、王德林軍の使嗾せる便衣隊が同工場に放火したため一時は危險に瀕し同部隊は極力防火に努めたが風強くその效なく遂に同工場並に倉庫を全燒した、同部隊に損害は辛ひになかつたが便衣隊二名を逮捕し直に銃殺に附した

上田〇隊長春に凱旋

【ハルビン特電四日發】敦化を發し牡丹江に沿つて北進し寧古塔海林方面の匪賊討伐の重大任務を遂行した上田〇隊はハルビン經由長春に凱旋することゝなり四日海林を出發した

盤石縣で共匪と交戰 わが警察官側三名死す

【吉林特電四日發】四日朝九時頃盤石縣に派遣中の我吉林總領事館警察官と同地に蟠居せる共匪と交戰中にして既に判明せるわが警察隊は死者有木共一、鮮人民會長一名、支隊衛大尉の三名で、輕傷も相當の損害あるもの、如く、狀況によりては吉林より警察隊を出動せ

黃泥河子の鮮人部落を襲擊

二日午前九時ごろ敦化南方四邦里上黃泥河子の西方太平山方面より官服を着た兵匪二十餘名が上黃泥河子の鮮農部落を襲擊し朴龍文およびその弟朴龍國の兩名を縛り上げ

貴樣らは滿鐵會社の土地を耕作する日本の走狗であるから銃殺の刑に處す

と部落內を引廻し掠奪を開始したので在住鮮農は人心恟々として彼等がなすにまかせた、しかしてこの暴戾なる兵匪の行動をわが軍に急報せんと秘に危地を脫した鮮農金落權はさらに避難途中黃泥河子をふり返りたるに炎々たる火炎と盯なる銃聲を聞いたので恐らく鮮農部落はかれら兵匪のため悲慘なる全滅を見たものと思はると語つてゐた【長春電話】

軍旗を拜し在留邦人感泣す
派遣本隊龍井に入る

【間島特電三日發】間島出動〇〇〇〇隊の本隊は豫定の如く三日午後〇時〇〇分裝甲仕掛けの天圖鐵道列車で龍井驛に到着し歡喜する內鮮人數千名の熱狂的歡呼を浴びつゝ先發隊と合し池田〇隊長指揮の下に軍旗に敬禮後ラッパの音勇ましく威風堂々龍井市街を壓して市內を一巡した後總領事館に入り御紋章燦と輝ける玄關前の廣場に休憩、後續部隊の到來を待つたが曾て間島視察の際內鮮居留民に對し一旦緩急ありて大命下らば軍旗を捧持し來り一死以て帝國臣民の保護に任ぜんと誓へる池田〇〇〇隊長が今眼のあたりに軍旗を捧持し來りて居留民保護の任に臨んだ凜然たる威風を馬上に仰いだわが居留民は感激の淚を湛へ熱狂的歡聲をあげて感謝の意を表し解散した

東滿洲と朝鮮を繫ぐ新航空路遂に拓く
居留民の歡呼の聲に迎へられ 旅客機龍井に着陸

【間島特電四日發】間島の處女空を征服し北鮮および京城と東滿洲を結びつける新航空路は遂に開拓せられた、日本空輸會社のヂエー・シー・ピー・アール・オー旅客機(淸水飛行士伊藤機關士操縱)は四日午前九時四十七分羅南を發し麗かな春光に銀翼をかゞやかしつゝ同日午前十時三十分龍井の空に現はれ居留民の歡呼裡に着陸した、この處女コースの開拓についで四日午後わが陸軍〇〇〇二機が飛來し間島の全空を征服する筈である

天圖鐵路故障

【間島特電三日發】三日午後〇時頃軍隊輸送中の天圖鐵道が一ケ所破壞されたとの風說が立つたが右は解氷による枕木の緩みが來た故障と判明した

全布哇勝つ【東京四日發】

全布哇對法政の野球戰は三日午後二時から神宮球場で全布哇先攻で開始結局十二對十で全布哇軍渡日以來最初の勝利を納めた

三日夜大連會館で市主催歡迎會
小林司令長官ら第一艦隊の勇士三百餘名出席

市主催の第一艦隊乘組員歡迎會は三日午後五時半より市內信濃町大連會館において開催、艦隊側よりは聯合艦隊司令長官小林躋造中將、第三戰隊司令官堀悌吉少將、第一艦隊參謀長吉田善吾少將並に各艦々長外同艦隊主要職員等三百餘名參會、主人側よりは小川市長をはじめ一般市民多數參集、滿鐵よりも山西理事ら出席し頗る盛會裡に行はれたが、先づ開會に先だち主人側を代表し小川市長立つて

時局多端の折柄我海軍の精銳を網羅せる聯合艦隊の入港は市民の等しく意を強くするものである、しかも上海における海軍側の勇敢なる動しは言語に盡し難い、殊に列國海軍の環視のうちにあつて堂々と武威を輝かした諸將兵をお迎へして感激し切つてゐるわけだ、併し時局はまだ〱安定したわけでなくむしろ問題は今後にあると思ふが邦家のため益々自重されて更に皇國海軍の名譽を輝かされん事をのぞむ

と歡迎の辭をのべ終るや小林司令長官は悠々とステージの上へ拍手に送られて登壇、力強い言葉で答辭を述べる

時局多端お仕事多忙の折柄かゝる盛宴を我々のためお開き下さつた事を感謝する同時に在泊中のあらゆる歡迎、あらゆる御接待を衷心よりよろこぶ、この機會に在滿各艦員を代表して御禮申上げる、聯合艦隊中のあるものは大命を拜し上海に出動、流れの強い長江に阻まれ、荒天に禍されながら或ひは國際都市の惱みに惱みながらも幸ひに神州男子の面目を全うし得た事を喜びかゝる榮譽ある將士を部下に持つは小林自身の名譽と考へる 時局はまだ〱安心とまではいかない寧ろ問題はこれからと思ふ、心を一つにして大いに國家のため盡したい、我々も諸君の期待に背かないつもりだ、昨年の來訪から丁度一年ですがこの間この滿洲は大きな變化がある政治的にも經濟的にも大變な違ひだ、しかしこの好轉しつゝある變化の最も大きな名譽を擔ふものは正しく第一線にゐられる諸君と思ふ、しかし問題は將來だ從つて健康に注意されて我國策の達成につとめられる事を願ひする

と簡單に要を得た挨拶し、ついで大連檢番の手踊或はレヴュウ、又はダンス、ドラマと次々に催される歡迎の催しにこの夜許りはゆつくりと模擬店の團子おでんに舌つゞみを打つた

第二艦隊歡迎 旅順の第一日

第二艦隊の入港を迎へた旅順は戰捷に增えた土產品販賣の露店、裝飾された全市の歡迎振り永い間の冬籠りから開放された家庭の暴君連も我等の海軍さんで大はしやぎ父兄を連出しての外出で一層の大賑はひだ、又平素閑寂な港口內外は燕の如き幾多の內火艇がいさも輕快に春の白波を蹴つて海陸の連絡は壯觀この上ない正午頃から晴れ渡る春光、微風に靡へる歡迎旗のはためきは一層艦隊氣分を浮きたゝせ主力部隊の見事な一齊投錨を見物せんとする市民は陸續と黃金臺海岸に押寄せその數百餘名を算し同海岸は本年初めての人出を見た

岸壁繫留の那珂拜觀 婦女子のため

艦隊側では沖まで拜觀に行けない老人婦女子のために特に巡洋艦那珂を岸壁に繫留して艦內を見せる事としたが那珂は三日午後三時四十分入港中埠頭七番バースに橫付けとなつた、なほ同艦の拜觀は四日から開始されるが午前中は午前九時より午前十一時半迄午後は一時より三時迄許可すると

長官、奧地へ

聯合艦隊司令長官小林躋造中將は吉田參謀長その他幕僚を從へ新國家滿洲國へ敬意を表すべく豫定の如く三日午後九時半列車にて一行九十餘名と共に長春奉天方面へ旅立つたが、驛には各方面知名士が見送るところあつた、なほこれに引つゞき午後十時發列車で乘組士官約七十名が奉天撫順方面見學のため出發した、長官一行は六日歸連すると

彌生で歡迎會

大連市彌生高女では五日午後零時半より入港中の第一艦隊帝國海軍軍人を同校講堂に招き歡迎會を催し餘興後茶菓を饗應すると

讀者慰安映畫會

映畫(滿洲日報社撮影)
一、滿洲國建國式 三卷
奉天建國促進運動、長春における溥儀執政の就任祝賀觀兵式
二、滿洲國の產業側面 前篇二卷
吉林、敦化の實況
三、兵匪 一卷
滿鐵々道部撮影
四、遼西の掃匪 五卷

日時 四月六日午後七時
場所 滿鐵俱樂部
場內整理料として金十錢申受けます

主催 四平街滿日支局 菊池販賣店

山梨大將は無罪
朝鮮疑獄事件きのふ判決

【東京特電四日發】元朝鮮總督山梨半造大將等六名にかゝる所謂朝鮮疑獄事件の控訴公判は東京控訴院刑事第一部控訴裁判長佐々波輪事係り岡田、秋田、塚田諸氏その他辯護士六十餘名列席のうへ審理を續けて來たが、國民注視のもとに四日判決言渡しがあつた、何分一審においては本件の中心人物山梨大將の問題の五萬圓を「職務に關するこれが報酬とは察知しなかつた」と認定して無罪を言渡されたに對し、二審檢事は一審檢事の論旨斷罪を支持し堂々四日間に亙つてあらゆる論點から同大將の收賄罪が構成することを強調し懲役一年を求刑、剩へ一審において贈賄幇助と認めた肥田に對し收賄幇助と論斷しただけにこれを如何に裁判長が裁くか一段と興味を持たれ滿廷緊張裡に午後二時二十分同院刑事三號大法廷に於て左の如く判決を下した

無罪(前審無罪) 元朝鮮總督後備陸軍大將 正三位勳一等劍二級 山梨半造(六九)
懲役五月執行猶豫二年(前審懲役五月追懲金五萬圓執行猶豫二年) 川崎商事社長 川崎德之助(七六)
懲役三月(右同八月) 著述業 肥田理吉(四二)
懲役三月(右同三月) 鑛山業 後藤長榮(五二)
懲役三月(右同三月) 出版業 波津久剣(三六)
罰金百圓(前審罰金百五十圓) 辯護士 大井靜雄(四六)

拳銃痲醉劑密輸事件 判決言渡さる

各國人を網羅する拳銃及び痲醉劑密輸事件は四日午前十一時大連地方法院長島判官から左の判決言渡しがあつた

懲役一年多久島六四▲懲役六月コーヘンパツクリ▲罰金百圓ヤコフレバツキー▲罰金百圓ジョージトライブ▲罰金八十圓犬塚茂▲罰金八十圓草野權次▲懲役五月立石脩▲懲役四月佐藤實▲懲役四月永尾五平▲懲役三月容目信雄▲懲役三月藤田米一▲罰金六十圓董孝友▲懲役六十圓原口龜次▲罰金百五十圓林田佐登志▲罰金百五十圓劉文助 なほ無罪となつたものはボリスボクタースキー・テングネフスキ、滿口富作、高峰龍行、井上宗二、杉本權次の六名であり正木保雄、加美リヨの兩名は分離となつた

乞食收容所 長春に設置

執政溥儀氏は過般令弟及義弟の二君その他隨員と共に長春の民情を視察した際市街に多數の乞食が徘徊するのを認めたので溥儀氏はこれに對し非常に關心を持ち且つ近く國際聯盟調査員一行の來滿に際しかゝる慘狀を放任し置くことは國家の對面に關するとして數日前の國務院會議にこれを提議した結果、新に乞食收容所を設置する事となつた、因にこれが設置方法は長春善堂化佛教會々長王春暄氏に一切を委す事となり之れに要する經費は國務院において負擔する筈で目下その收容方法及設置に就て種々研究中である【長春電話】

芬蘭のヌルミ選手
國際競技出場禁止さる

【ベルリン三日發】世界長距離競走界の第一人者として一萬五千米、一萬米、五千米の世界記錄保持者たる芬蘭のパーヴォ・ヌルミ選手は同選手が今後國際競技場へ出場を禁止された、理由はアマチュア規定違反のためであると

鑑識係を殘し刑事課本廳へ

かねての計畫であつた關東廳刑事課の大連引揚は去る一日附をもつて發令され同日鑑識係のみ殘し全部本廳內に移轉した、鑑識係には大嶋警部補を主任に係員六名を置き寫眞、指紋、計測など鑑識事務

松林見學團

【大阪四日發】松林見學團の一行は三日朝七時大阪着、直に市內見學に向ひ新築された天主閣や天王寺、動物園に一日を樂しむだが一行はますます元氣である

腸チフスは半減の好成績
過去一年間に滿鐵沿線に於る傳染病の發生狀態

滿鐵衛生課の調査によれば昨年四月より本年三月末までの間に沿線附屬地內に發生せる傳染病の發生件數は左の如く千八百四十一件に達し前年度に較べて七百七十四名を減じてゐるが概して六年度における附屬地內の衛生狀態は良好にして腸チフスの如く半減せるものを初め赤痢、パラチフス、ヂフテリア等いづれも著しき減少を示してゐる、而して赤痢、チフスの減少せる原因は衛生課が五年度の終り頃から六年度にかけ各地方事務所等を通じ普及に努力した豫防注射の效果が現はれたためで一方痘瘡、流行性腦脊髓膜炎の激增せる理由は昨秋事變以來避難民の附屬地流入及び往來が頻繁となつためであるとされてゐる

	六年度	五年度
赤痢	九二一	一、一四八
腸チフス	二二四	四四七
パラチフス	八九	二五七
發疹チフス	五一	三二
猩紅熱	三一七	三九五
ヂフテリア	一二七	二七〇
痘瘡	七〇	一三
流行性腦脊髓膜炎	二八	一七
再歸熱	四	五
計	一、八四一	二、六一五

警察官に對する弔慰を感謝

滿洲事變に際し管內大連民政署長小川市長、村井商工會議所會頭は發起となり大連、滿日兩新聞社の後援を得、派遣軍隊、警察官にして戰死若くは殉職した者の遺族に弔慰々問金を募集しその中三百三十圓八十七錢を關東廳警務局長の手を以て警察官並に殉職警察官の遺族に贈つた事は既報の通りであるがソレに對し四日林警務局長から小川市長あて大要左の如き謝狀が到着した

今回の滿洲事變勃發以來治安維持に努めつゝある我警察官並に殉職警察官の遺族に對し深き御同情を寄せられ御鄭重なる御慰問と共に金三百三十圓八十七錢を御惠贈に預かり誠に難有感謝候固より今回の如き非常時に際し身命を賭して奉公の誠を致す事は警察官當然の職司に有之候にも不拘斯る御芳情を蒙り候事は恐縮の外無之益々以て責任の重大なるを痛感し只管御期待に添ふ樣奮勵努力の覺悟に御座候早速御思召に從ひ警察官並に殉職警察官遺族に御芳志を頒ち可申候先は御禮申述度如此御座候敬具、追つて御芳志を寄せられたる方々に對しては宜敷御鳳聲願上候

支那服の怪漢 二人とも泥棒

三日午後六時ごろ市內平和臺より電車に乘つた擧動不審の支那服を着た二人連れの男があるのを小崗子署の立石刑事が尾行し惠比須町電車停留所に下車したところを本署に引致して取調べた結果この二人連れは福岡縣生れ當時住所不定大阪寬(二三)同三重縣生れ黑田修二こと早川剛邦(二三)といひ去る十八日市內磐代町洋服店々員奧田卓方の天窓を破つて侵入衣類その他時價五百餘圓を窃取した外カフエー「僕」の蓄音機等餘罪數件の窃盜を働いてゐた旨自白した 大阪寬は常に柔道初段、講家と稱して海軍ナイフを所持し共犯早川を見張りとして知人宅を專門に荒してゐたものであると

中等學校選拔野球 松山大勝す 對八尾中學戰

【大阪三日發】選拔野球本日の最後戰は八尾(先攻)對松山の間に午後三時二分より開始され八A對零で松山大勝す閉戰四時五十六分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
八尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山	0	0	1	1	0	0	4	2	A	8A

肥田景之翁逝去

【東京四日發】日本體育會長肥田景之翁は豫て病氣療養中のところ肺炎を併發し三日午後零時四十分青山原宿の自邸にて逝去した、享年八十三 翁は宮崎縣都城出身軍籍に身を投じ後實業界に入り更に衆議院議員に當選すること數回、葬儀は體育會葬として六日午後二時青山齋場で神式により執行のはずである

安樂椅子

今を時めく山岡關東長官の御曹子重知君、滿洲國視察の途、一日吉林に向つたが同君がロイド眼鏡をかけた所から、容貌、體軀など何れも滿洲國の人氣を一人で背負つて君臨してゐる執政溥儀氏その儘とあつて、吉林驛頭に立つや驛警備の憲兵、巡査を初めいづれも執政溥儀氏と間違へたか間違へないかそこまでは不明であるが最敬禮の御出迎へであつた。

……◇……

重知君の案內役を承はまへてお伺ひたてると山岡關東長官の御曹子だ……とそれでも執政其儘だから瓜二つとはこの事であらう――とは長官御曹子吉林驛頭のナンセンスではある【長春電話】

曙の鐘 (246)

倉田潮
河野想多畫

裁きの日(一)

公判の日にマリアは早く起きてかれて一緒に行かうと約束してあるよもぎの部屋に行つて見た。がよもぎの姿はそこに無かつた。床も敷いてなく、紙や座蒲團や化粧瓶などが雜然と亂れてゐた。

昨夜小舍がはれてからもマリアはここに來たのだつたが、その時もよもぎの姿はなく、部屋はこれと同樣に亂れてゐた。

よもぎは昨夜出たきり歸らないのだ――とマリアは思つた――よもぎの身になつて見れば、落ちついて眠ることなぞは出來ないだらう。眠れないままに、同じ思ひのたえ子のところへでも出かけて行つたのではないだらうか。それなら今日も小舍には歸らずに、たえ子の家から裁判所へ直接に出かけるに相違ない。心痛と焦慮に心が亂れて、よもぎは一緒に行かうと約束したことなぞは全く忘れてしまつてゐるのだらう。

マリアは仕方なく自分一人で出かけて行くことにした。

かれて道筋をしらべておいた東京地方裁判所を訪れあてゝ、嚴めしい其の門をくぐると、遙か彼方の庭に黑く長く人の列がつくられてゐるのが見えた。マリアはそれが傍聽人の群だと思ひながら、走るやうに其方へ歩をむけた。

芝居や活動の木戸口のやうに一列に長くならんだ人だかりが、入口から次第に法廷へ這入つて行く――その列の中によもぎはゐないかと、列から可成りはなれたところに立つて眺め廻すと、よもぎより前にたえ子がゐるのに眼がとまつた。

たえ子は亢奮に眼を輝かせて、顏を上氣させてゐたが、それが氣品のある風貌に一層の美しさを加へてゐた。四周を見廻すと、一間ばかり列の後によもぎがハンケチで淚をふきながら佇んでゐる。

マリアは遠くから、

「姉さん―」

と呼びかけた。すると、よもぎは顏をあげてマリアを見て、何か云はうとしたが、その前に側にゐた警官がマリアをにらんで、

「叫んではいかん」

と叱つた。で、よもぎは言葉をのんで「早く列に這入れ」と云ふやうに背後の方に手をあげて見せた。

マリアはうなづいて列の最後に急いだが、よもぎの心を思ひやつて何時の間にかその胸は悲しみにとざされてゐた。

「マリアさん」

と不意に橫の方から呼ぶ者があつた。見るとそれはあけみだつた。はでな錦紗の着物に、髮を大きい島田にゆつて、まるで見合ひにでも行く人のやうな風をしてゐた。背が高いので、列の人より首だけ上にぬけて見えたが、その表情には悲しみや焦慮の色は全くなく、誇りと期待と嘲笑の色が浮んでゐるやうに見えた。

マリアは鳥渡首をさげてその側を通りぬけると、列の一番終りについた。

傍聽の人は多く大山家の知己や縁者であるらしく、聲をおとして皆剛太郎の生前の話や、不幸な事件のことなぞを話し合つてゐた、列はその中にごく靜かに入口に近づいて行く。中にはマリアの混血兒であるのに氣がついて、ぶしつけにジロジロと彼女を見つめる人もあつた。

およそ半時間ばかりの後に、傍聽者の列はやうやく皆入口に這入つて、殘りはマリアを初め五六人しかゐなくなつたが、すると其の時廷內から守衞のやうな男が出て來て

「傍聽席はもうぎつしり滿員です から殘りの人は歸つて下さい」

と云つて扉をたつてしまつた。

折角來たのに――さう思つてマリアが恨めしげに、同じ失望を喫した人の群を見渡すと、そこに彼女は思ひがけない人の顏を見出して驚いた。

第二回 滿日寺選碁戰

先 橋本宇太郎(四段)
先 渡邊英夫(三段)

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九
イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●二一 ワの二　○二二 ルの六
●二三 タの十七　○二四 ヨの十一
●二五 ルの九　○二六 ニの五
●二七 ハの五　○二八 ニの六
●二九 ハの七　○三〇 ホの八
●三一 ニの三　○三二 ホの二
●三三 チの二　○三四 ヌの三
●三五 ヌの二　○三六 リの二
●三七 ルの二　○三八 ルの四
●三九 ルの三　○四〇 リの三

—【2】—

對局者の感想

白曰く　三〇はゆるみでした（ニの七）に押して打つたのでした 黒に（ハの八）に受けさせやうとしたのは虫の良い考へでした 尚三〇の手のあたりで一着（タの三）に切を入れて見るべきでした

黒曰く　手抜きして差支へ無い樣です　三一の尖み付けが利けば

白曰く　四〇まで甚だ面白くありません

けふの放送

大連 JQAK

四月五日（邦樂の夕）

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニユース
▲尺八（都山流本曲、春風）本手奧村趣雨山、同森趣雨觀、同三浦趣雨醉、替手初道趣雨江、同太田趣雨靜、同早川趣雨溪、指導奧村趣雨山
▲箏曲（初鶯）箏本手榎本光子、同替手福森勾當、尺八小笠原米山
▲箏曲（春の曲）箏中島大勾當、同小林滿千代、尺八奧村趣雨山、同初道趣雨江、同太田趣雨靜
▲新日本音樂（春信幻想曲）「町田嘉章作曲」尺八一部梶原娥山、同春木米玉、同二部沖野靜山、同松本米月、三絃福永大勾當、箏高音小笠原松子、同低音木次初榮、指導小笠原米山
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

東京 JOAK

四月五日午後六時三十分

▲講演（未定）鐵道大臣床次竹次郎
▲獨唱（鐵道歌）未定（花の夕第五夜）
▲講談未定
▲浪花節（大阪新町演舞場より）踊る「カレンダー」西條八十作詞、松平信博作曲（一）月に歌ふ（二）燃ゆるこの身（三）嬌艶（四）戀のブロック（五）春鶯囀る（六）走れジヨツキー（七）國威八紘（唄）糸若外四名（小皷）勝勇外三名（三味線）君勝外四名（大皷）靜彌（太皷）こさき（笛）三太郎外三名

滿洲日報
(大正十五年二月十二日第三種郵便物認可)
發行人 松本[illegible]　編輯人 橋本富代治　印刷人 本村武雄
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　指定 二割以上增

英公使の第二次案を けふ停戰會議で討議
日本側不讓步を申合す

【上海特電四日發】停戰會議は戰爭中止の討議を纏めてランプソン氏が所謂第二次の整理案を昨日中に纏め上げ日支双方に提議する筈であつたが、ランプソン案は昨日正午頃我公使館に屆けられた、公使館では直に重光公使、植田〇團長、田代參謀長等集合し之を研究したが、懸案三項目は依然として懸案たるに止まり、**日本側に讓步の意思なき事を申し合せ、別に請訓する等を協議**、散會した、日本側代表部は兎も角纏め上げやうといふ肚あり、且汪精衛も滯滬中の事であるから結局本日午後の會議でも決裂などの事はないものと觀てゐる

【上海四日發】停戰會議は午後三時本會議と小委員會と併行して開會、本日はイギリスの折衷案を議題として審議し特に我軍の最後的撤收時期についてはイギリス側から相當の具體案が提出された模樣で最難關たる日本軍撤收時期は本日の會議で又小委員會を設置することになる模樣である

撤兵期限最長一ケ年

【上海特電四日發】停戰會議懸案三問題中の最難關たる日本軍の第二次撤兵時期について日本側は**最長期間として一ケ年を支那側に通告した模樣**、支那側に内示しそのうち圓卓會議の結末を見屆けさへすれば一年以内でも撤兵を實行すべしとの意思である、これを以てこの最大難關も諒解を得られるものと觀られる

混合委員會の顏觸

【南京四日發】停戰會議で決定した混合委員會の顏觸れは左の如く内定したと

支那側　郭泰祺、高傑
日本側　重光公使、植田〇團長
英　ランプソン公使、パツドハム、ソーンヒル(英武官)
米　ジヨンソン公使、ドライスロール(米武官)
佛　ウイルデン公使、ポンアピタ佛武官
伊　シイモ代理公使、フラツテミ(伊武官)

汪精衛赴滬

【上海四日發】汪精衛は昨日飛行機で來滬先づ孫科を訪問洛陽國難會議に出席を勸め次いで郭泰祺を招き停戰會議の經過につき聽取した汪は本日南京に歸る筈

救國聯合會の反對運動

【上海四日發】上海各團體、中國救國聯合會は昨日の緊急代表大會

軍服を召された澄宮殿下

士官學校に御入學の澄宮殿下には既報の通り陽春和らかな四月一日午前九時山尾、土居兩御養育掛片桐、加藤兩新御附武官をお供で御着校、武藤教育總監、瀨川校長以下に賜謁後、皇族舍に入らせられ十年間御召の懷しい學習院服をおぬぎになり新調の御軍服に御召替なされ午後一時半には豫科入學生三百六十二名と御入校式をあげさせられた、向つて左が殿下

滿蒙の將來

元支那駐屯軍司令官陸軍中將　高田豐樹

滿蒙の將來は、却々豫想し難いものがある、いろ〳〵な狀態や、自分の體驗から、近い將來について私見を述べやうと思ふ。

凡そ一國家が完成するまでには相當な年月の曲折を經るものであつて、決して一朝一夕に出來るものではない、ロシアの革命も然りであり、日本の明治維新革命も然りである、滿蒙の天地に出現した滿洲國も仕上げまでには、幾多の風雨の試練が殘されて居る、その出現は我人と共に慶賀してやまないのであるが、その前途は可成暗澹たるものがあると思ふ、現に滿洲國建設直前に、重だつた人々の間に議論が二つあつたのである。即ち一方は滿蒙に帝國主義の國家を建設しやう、又一方は各省が獨立しやう、この二つの主張が火花を散らし、揚句にこの度の滿洲國が出來たのであるが、新國家の大臣級の人達の中には、溥儀氏直屬の人もあり馬占山氏等外樣の人々もあり、これ等が一しよになつて居るから充分結束することが肝要である。

次には、外交方面から觀る見地である、由來支那を見るには、單に支那の研究のみで事足らず、世界的見地からもしなければならない、そして第一にイギリスであるが、先にかの國が日本にとつた態度は、十三對一の急先鋒であつたりして、甚だ強硬であつたが、その理由の大根は、支那長江沿岸における自國の投資が巨額でもありその歷史も長きに拘らず、歐洲大戰後は日本に長江の商權貿易權を奪はれて甚だ不利な立場にあつたがために、この度の事變を好機會に、長江沿岸から日本を追拂はうこのため日本をいぢめたのである

それが最近になりイギリスの態度が變化したのは、長江における日本の手をゆるめさせ、滿蒙に日本の勢力を傾倒させやう、この意見の轉換をみたからであり、滿洲國の承認をイギリスは先鋒になつて乘氣を見せてゐる、現に角、滿洲は日本に委せやう、これが目下イギリスの國論である。

次はフランスであるが、かの故ブリアン氏は國際聯盟を笠に着て國分日本を壓迫したけれども、ブリアン氏及びフランスの本意は、國際聯盟なるもの、權威をあの際示す手段に外ならなかつたのである、それは國際聯盟なるものが、主としてヨーロッパ人の爲の存在であり、ヨーロッパの中でも主としてフランスのためのものである故に、この聯盟の睨みをあの際利かして置く事は、自國にとつて甚だ好都合だつたからで、しかし日本は聯盟と勇敢に戰ひ拔いた、そのうちに軍縮會議が開催されるとフランスの膝が碎けた、さいふのは、江戸の仇を長崎での如く、國際聯盟での恨みをこの會議上で、日本に酬されてはならない、日本も手を握らなければならない、さうしない事には自國の陸軍の維持問題上面白くない結果になる、さからである。

ロシアはどうであるか、ロシアは既に外蒙古を失敗してゐる、外蒙に庫倫政府を造らせ、その地を自國の勢力範圍にしてゐる、故に今度の滿洲國に對しては文句ない

へない、しかし滿洲國の土臺が成し終つてから、ロシアの[illegible]赤化運動をはじめるには相[illegible]のである。

獨り外蒙のみでなく、イギリスは、チベット方面に、フランスは雲南地方に、領事と武官を[illegible]これを自國の勢力下に置く[illegible]風に支那の外側はすべての[illegible]手の中に收められて居るの[illegible]が、支那は國内から諸外國を驅逐する實力を持たず、[illegible]内爭に狂奔してゐる始末で[illegible]

最後にアメリカであるが、アメリカは實に強硬に出て來た大問題である、滿洲事變以[illegible]るが、日本も突つぱり、[illegible]の際なども突文句を並べた[illegible]日本が攻略してしまふと[illegible]日本のみならず、諸國が何[illegible]出すと、すぐ口を出す、こ[illegible]メリカの癖であり、世界の[illegible]ー・ワンを以て自任するア[illegible]人の示威運動であつて、實[illegible]た根據のある事ではないの[illegible]なぞと口にはしてゐるけれど、アメリカは目下不景氣で[illegible]先である日本へ、目的の[illegible]らないといふ見幕は經濟[illegible]難い狀態にあり、政治家を實業家が攻擊して居る[illegible]、又海軍は海軍で、一九[illegible]なら兎に角、今日本と戰[illegible]程強く出られない狀態に[illegible]もしてゐる、軍[illegible]海上、アメリカは日本に[illegible]してアメリカの本心は、[illegible]の支那貿易を盛大にしや[illegible]で、日本がアメリカを事[illegible]題ひのみである、と斷言出[illegible]ある、滿洲問題に對して[illegible]、滿洲國に對する心構へで[illegible]ないといふにも、滿洲國は生[illegible]りの赤兒であつて、百般積極的に支持すべきは日[illegible]である、而して立派な國家に育て上げるべきである、表[illegible]的な外國の顏色、口先に恐れをなして、今後尻込みする事は斷じて策を得た所でない、滿洲國を成長させると同時に、日本の經濟問題も滿蒙で解決しなければならない資源の乏しい日本が、資本と技術と機關をもつて、豐富なる滿蒙の資源を開發したなら、之こそ共存共榮の實は擧がるのである。

これ等滿洲國の希望は、日本にとつて願つたり叶つたりであつてこれを外國が見て嫉妬を起し、うるさく口角に泡をたてるのであるが、しかし外國人は根は淡白で、何時までも滿蒙問題に拘泥しやうとは思へない、外國人同志喧嘩して、勝負が定ると、今までは敵同志であつたものが、忽ち打ち解けて乾盃し合ふ、あの性格を見てしても、外交關係では、重大なる障害を先に行つて豫想するとは考へられない、滿蒙問題の外交關係は、相當樂觀していゝと私は信じてゐる

【寫眞は高田中將】

和平交渉を纏め內政問題に專念
支那政府側の眞意

【上海四日發】汪精衛の來滬は彼が洛陽の國難會議出席前に和平會議に對し最後的な政府の肚を郭泰祺に傳へるためと諒解されてゐるが、これは蔣介石等國民政府首領連が可及的速かに和平會議を纏めあげ內政問題に專念したい意向からだと云はれてゐる、即ち蔣介石は近く第四次共產軍討伐を計畫してゐるが之については廣東軍側とも或程度の諒解ある模樣であり又十九路軍下級將士の大部分が先に日本軍と對峙中殆ど司令部の命令を聽かなかつたため蔣介石は自己の軍隊中から特務隊を組織して命令に背反せる者を射殺せしめた事又最近太倉附近における上官雲相軍の十九路軍武裝解除の如きも反蔣運動係に左翼に對する彈壓であり、蔣としては結局消極的態度で和平會議を纏めると共に內政的難關を乘切らんとする意向である

汪精衛、孫科に勸告

【上海四日發】廣東派對中央の對立いよ〳〵表面化せんとし且つこれがため停戰交渉進展せぬため汪精衛は昨日飛行機で南京から上海に來り孫科に對し一切の誤解を水に流し共に南京に行き政治を見て貰ひたいと勸告した

において日本軍の條件附撤兵に反對の宣言文並に條件附撤兵を承認せんとする郭泰祺に對する脅迫に近い警告を決議し、更に東北義勇軍後援委員會の組織を決定した

滿洲事變劈頭の中隊拔群の勳功
軍司令官感狀を授與

昨秋奉天事變突發に際し勇猛果敢數十倍の敵を攻擊し大隊主力の來着と共にこれを掃蕩した獨立守備步兵第二大隊第三中隊の武勳に對し、本庄軍司令官は三日左のごとき感狀を授與した

昭和六年九月十八日の夜、奉天北大營西南方約五百米の地點において支那官兵突如南滿洲鐵道線路を爆破の暴擧を敢へてし且つ約三四百の支那兵北大營方面より柳條溝分遣隊を襲はんとするや、獨立守備隊步兵第二大隊第三中隊は急を大隊に告ぐると共に機を逸せず獨斷この敵を擊攘し北大營北方に迂回し、さらに敵の占據せる堅固なる同營および兵舍の一廓を占領し、爾後その逆襲に備へ孤軍克く優勢なる敵と對峙し以て大隊主力の來着を待ち北大營西攻略の基を作れり、續いて大隊主力の到着するや、懸軍彈雨を冐し逐次北部各兵營を掃蕩し、[illegible]として敵の進退を[illegible]し、大隊の北大營占領を容易ならしめたり、惟ふに當中隊は中隊長を核心として勇猛果敢なる攻擊精神と機宜に適したる獨斷專行を遂げ居り我に數十倍する敵をして遂にその策なからしめ以て今次滿洲事件發端における關東軍の作戰に貢獻せること著大にしてその武功拔群なり、仍つて感狀を授與す【奉天電話】

武勳輝く兩將軍等 けふ晴の東都入り
侍從武官から聖旨を傳達さる
群衆は歡呼して迎ふ

【東京四日發】上海の果敢な敵前上陸に勇名を馳せ戰勝の譽も高く二十九日郷土高松に晴の凱旋を爲した四國の雄第〇〇師團並に肉彈三勇士の名と共に全國に輝かしき九州建兒の武勳を誇つて去る二十三日久留米に凱旋した〇〇混成旅團の首腦、第〇〇師團長厚東中將、〇〇旅團長下元少將、片村參謀、三宅參謀長、吉村參謀、高原副官古賀副官の七氏は畏き邊より御召の御沙汰を拜し、四日午前九時東京驛着晴の都入りをした、此日驛頭には特に陛下より御使として遣はされた川岸侍從を始めとし閑院參謀總長宮殿下御代理に眞崎參謀次長、荒木陸相、金谷、菱刈兩軍事參議官、武藤教育總監、其他各大將、鎌田近衛、林第一兩師團長等陸軍巨星、海軍側より大角海相、財部、岡田、谷口各軍事參議官、高橋軍令部次長等の出迎へを受けた、一行は先づ供奉員室に一旦休憩、川岸侍從武官より有難き聖旨を傳達、兩將軍は感激して之を拜受した後、正面玄關にこの雄姿を現はせば驛前廣場に十重二十重に垣に作つた群衆は一齊に日の丸の小旗を振り歡呼の聲を揚げて之を歡迎一行はそれより差廻しの三臺の自動車に分乘一先づ九段の偕行社に入つた

厚東將軍等に午餐を賜ふ

【東京四日發】四日凱旋入京した厚東第〇〇師團長、下元第〇〇混成旅團長、三宅參謀長一行七名は午前十時半參內天皇陛下に拜謁仰付られた、次で皇后陛下の御機嫌を奉伺、斯くて一同は正午豐明殿にて午餐の御陪食仰付られ、御終了後陛下には派遣陸軍部隊活躍の狀況を約一時間半に亘り親く御聽取、同二時過ぎ入御、一同は感激退下した、なほ畏き邊では厚東下元兩團長に特に御紋章附銀花瓶一個宛を賜つた

米軍縮主席全權
ス國務長官壽府へ

【ワシントン二日發】米國務長官スチムソン氏は軍縮會議にアメリカ主席全權として出席するため八日ジユネーヴへ向ふことゝなつた滯在は數日間の豫定で、其後は駐白米大使ギブソン氏が再び主席全權大使として活動を續けることゝなつてゐる

壽府行の目的

【ジユネーヴ三日發】聯盟軍縮會議筋の熱心なる招請によりアメリカの國務長官スムソン氏は近くジユネーヴに來るべしと本日發表せられた、右スチムソン氏の來壽については軍縮會議の進行を圖ると同時にドイツの戰債賠償問題を議すべきローザンヌ會議の準備のためであるが恐らく滿洲問題がその主要目的であつて日本に對し共同動作を採るに當り英、佛兩國の支持を確保するためであると信ぜらる

外交問題協議

【東京四日發】首相は三日午後五時半外相官邸に芳澤外相を訪問親子水入らずで晩餐を共にしたる後外交に關して重要協議を重ね午後八時過ぎ辭去した

國際勞働總會
我代表壽府着

【ジユネーヴ三日發】第十六回國際勞働總會は四月十二日から當地に開催されるが日本代表川西實三氏外十名は三日午後四時當地に到着した

聯盟調查團 けふ漢口に到着

【漢口四日發】支那調查員一行は今朝八時汽船龍和號で着主席夏斗寅隨行、支那側の熱狂的大歡迎裡に當地に到着、直に宿舍たるターミナスホテルに入つた、吉田大使は九時半我領事館で坂根總領事と視察プログラムにつき協議した、此日支那街は國旗を揭げ一昨日まであつた毒々しい排日ビラの[illegible]を見なくなつた

米大統領選擧準備

【シカゴ二日發】アメリカにおいては次期大統領選擧戰を二ケ月後に控へて共和、民主兩黨共既にその準備を開始したが、愈々その候補者を指名すべき兩黨の全國大會は共和黨では來る六月十四日、民主黨では二十七日を期し何れもシカゴで開かれる事となつた

新國家顚覆陰謀 宣傳文押收
長春教育局宛のもの

長春附屬地內にある滿洲國郵便局において一日長春縣教育局あて發送された驚くべき組織の下にある新國家顚覆および排日の宣傳文を發見押收した、この激烈なる宣傳文は吉林聯合軍前敵總指揮部宣傳部の名を明記し延壽局のスタンプが捺されてあつたその內容は

われらのなすべき任務として國賊の絕滅、暴日の掃蕩、民衆苦痛の解除はわれらの責任であり軍民および聯合友軍は共同戰線を張つて國賊と暴戾なる日本から壓迫されつゝある軍隊と民衆とを覺醒せしめ以つて本軍と宗旨、目的、心理を同じくし敵味方を問はず一視同仁にして邁進すること、しかして吉林聯合軍の目的とするところは失地の回復、民衆生活の安定であつて民衆はわれ〳〵吉林聯合軍の行動をおそれず武裝團結してわれわれの後援者となり、かつ協同的行動を執り、苦衷を倶にしてわれ〳〵の目的が救國衞民であることを忘れてはいけない、しかして民衆はわれ〳〵の行動に對する情報を敵に與へず、さらに物資の供給をせず、また誘惑にかゝらないことを心懸けて貰ひたい

とあり、これは新國家政府に反對する不良分子が新に吉林聯合軍前敵總指揮部なるものを組織し新國家の顚覆を圖り、國內の治安を紊さんとする計畫で敦化王德林、農安李海青等と十二分なる諒解連絡あるものゝごとし【長春電話】

空擊に匪賊の死傷三千

農安における匪賊討伐は飛行機により空擊が最も威力を發揮したが六間房の總攻擊開始前から逃走中の賊團を追擊した、三日までの爆彈投下は頗る有效に賊の損害を大ならしめたがこの爆擊による死傷者は約三千名餘とされて居るから今後集團的再擧は或は不可能ではないかと見られて居る【長春電話】

市役所の行政整理
本月中旬頃發表

大連市役所では經費節減と能率增進の意味から近く行政整理を行ふ事は既報の通りであるがこれに伴ふ人事異動も相當廣汎に渉つて行はるべく小川市長は既に勇退組、異動組の人選も終つた模樣であるが、時恰も聯合艦隊入港中の事とてこれが出港を待つてこの月中頃發表の運びとなるらしい、市の人事問題には兎角情實が絡み易かつたが岡野助役は

行政整理に際しては總ての情實關係から切り離し何人が如何なる目を以てみてもあの人なら致方もあるまいといふ結論に到達する位に極めて至公至平な態度で臨むつもりである

と此の點は特に力瘤を入れて語つてゐた

大阪實業家招待
江口滿鐵副總裁一行

【東京特電四日發】江口副總裁は新波顧問、首藤理事、八木秘書役を帶同大阪に赴いたが二日夜五時半北濱花外樓において大阪一流の實業家を招待懇談會を開いた、出席者は稻畑商工會議所會頭、一瀨三十四銀行頭取、堀大阪商船社長、廣瀨日本生命社長、その他有力者二十五名、まづ副總裁より滿鐵の現狀、將來の事業計畫等を忌憚なく說明、關西實業團の後援助力を求めるに對し、稻畑會頭來賓を代表し滿洲事變以來、滿鐵幹部の非常なる努力とその功績の大なることを賞讚し、なほ一層の自重奮闘を望む旨の挨拶あり、それより主客懽を披らいて懇談十分なる諒解を遂げて九時半散會した、なほ副總裁一行は三日午後四時五十分特急で歸京した

人事

▲椎名義雄氏(滿蒙毛織常務)四日朝八時着列車で來連六日出帆の香港丸で內地へ
▲和多野一夫氏(前大連郵便局長)退官挨拶の爲市內各方面を歷訪
▲和田駿氏(金福鐵道副社長)四日入港のばいかる丸で歸連
▲金原吉太郎氏(勸業合資會社代表者)四日入港のばいかる丸で來連
▲永井二郎氏(時事評論社主幹)同上
▲有田賈氏(列宮艦長海軍少佐)同上
▲杉浦春之助氏(滿蒙領民協會々長)同上
▲森下勝清氏(步兵第四十六聯隊附特務曹長)陸軍運輸部大連出張所勤務中のところこの度榮轉四日出帆うらる丸で內地へ

今日から永兵さん半舷上陸、市民と海軍との眼と眼の親み、春光中の美はしき光景。

◇

滿鐵滿洲國協力の滿蒙都市經濟計畫進む、從來妨げ合つた不自然が除かれて、滿蒙の天地各方面に躍かさを示す。

◇

滿洲政府、經濟調查班を作る、事實、彩票頁賞、郵便新切手發行、斷へ立てるだけでも景氣がよい。

◇

朝鮮移民團の模範村建設、斯樣なのが幾個でも出來るがよい、日本農村も同樣、村內の紛擾を保村外との聯絡を巧妙にせねばならぬ。此の方面の研究指導部も必要だらう。

◇

英佛首相の肝煎りで、歐洲諸國の共存共榮問題を處理せんとして居る、共存共榮は日支間の專賣ではない。

東亞の謎(236)
國枝史郎　挿畫　伊藤順三

四組の自動車隊(六)

ダットも次郎も多くの人々と同じに、沙漠で珍しい土人達の祭を後學のために見て置かう――かう思つて旅舍を出て來たのであつた

それと同時に二人ながら、こんなことを思つてゐた。

(同じ日に也速該や巴林達は、庫倫を出て旅に向かつたのだ。だから大概同じ日に、同じ驛店に宿らなければならない。……今日あたり此處に宿まつてゐるかもしれない)

で、也速該や巴林達を――さうして戀人の松下洋子を、それとなく探してゐたのでもあつた。

「ダット…」

不意に女の聲が、群集の中から聞えて來た。

南部は椅子によりかゝりながら例によつて悠々閑々と、煙草をふかし眼をさぢてゐた。

戶外は隨分にぎやかであつた。旅行者の群と土人の群が、談笑しながら通つてゐた。

遙かの向ふに焚火が見え、其方から音樂の音が聞え、陽氣な騷音が響いて來た。

蒙古小屋や包が狹い道をへだて、幾所にか塊まつて居り、その向ふに廣漠とした大沙漠が、月光を受けてひろがつてゐた。

と、その時通りの一方から、

「湖水の神父樣が來られた!」

と、さう叫ぶ人々の聲が聞えた。

「ダット!　妾よ!　ダット!」

洋子が狂氣じみた懷かしさで群集を分けて來るのが見えた。

「洋子さんだ!」

「洋子さんだ!」

しかし其時群集も、旅人も、蹄子達も熱狂して、

「湖水の神父樣だ!」

「神父樣が來た!」

と、一齊に叫び呼び乍ら、まるで大波が崩れたやうに、一方に靡つてなだれて行つた。

× × ×

これより少し前のことであつた。

小夜子は窓によつて戶外を見てゐた。

粗末な蒙古小屋の旅舍の窓によつて、戶外の景色を眺めてゐた。

(貴女は外出などしないやうに。……南部君小夜子さんを見守つてゐて下さい)

かう云つて伯が出て行つた後、小夜子は窓によつて戶外を見てゐるのであつた。

さうして其方から大勢の人が、一人の老人を中に包みながら、焚火の見えてゐる祭壇の方へ、練るやうにして行くのが見えた。

必然的にその一團は、小夜子の倚つてゐる窓の側を、通つて行かなければならなかつた。

その一團が窓の側へ來た。

老人――即ち湖水の神父が、不意に足を止めて小夜子の方を見た。

「まあ」

と小夜子は眼を見張つた。

老人に見覺えがあるからであつた。

彼女の半生を支配した人間!上海の阿片窟で彼女の肌へ、謎の地圖の刺青をした老人!湖水の神父こそその老人であつた。

「まあ」

と小夜子は眼を見張つて云つた。

老人は又挨拶をした。優しい親しい微笑を浮べながら。

全線に總攻撃令下り方正に向ひ進撃

三日正午頃長谷部○團開戰し空陸呼應して大激戰

【ハルピン特電三日發】二日夜烏吉密に到着した多門○團司令部は全線に亙つて總攻撃命令を下し天野○團は同賓方面から長谷部○團は高麗帽から三日曉一齊に方正に向け前進を開始した敵は早くもこれを知つて第一線を方正西方に布き皇軍を邀撃せんさ頑丈な陣地を構成して待ち受け三日正午頃長谷部○團は敵陣地を突破せんさして戰端を開き目下激戰中である、彼我の損害多大の模様であるが、烏吉密、ハルピン兩飛行場からは爆彈を搭載した偵察機、輕爆撃機○○臺出動して戰闘に參加し空陸相呼應して敵を益々壓迫しつゝある、右戰闘に參加し夕刻ハルピンに歸還した飛行將校の談によれば敵は頑強に抵抗し目下彼我兩軍の間において展開戰が行はれてゐる、敵の本部は三姓に退き背水の陣を張つた模様である敵陣地には三臺の高射砲があつて盛にわが飛行機の射撃を行ふが照準は實に正確である、わが爆撃機は機關射撃を浴びせて大いに地上戰闘部隊を掩護したさ、なほハルピンに歸還した輕爆撃機及び偵察機○臺は何れも翼、座席等に多數の彈痕を殘し一將校の如きは敵彈のために帯皮を切られた程で生々しい奮闘の跡を殘してゐる、多門○團司令部は三日同賓に到着した

石頭河子廢墟と化す

【ハルピン四日發】東支鐵道東部線石頭河子の民家三千五百戸ことごとく兵匪に焼き拂はれ全市廢墟と化す、良民露滿人三百名も人質となり邦人の被害もある模様である

間島部隊集結して王德林軍討伐

續々天圖鐵道で到着

【間島特電四日發】龍井に一夜を明した○○○聯隊本部隊は○日午前○時○分○○○へ向つた出動した、なほ後續部隊は數回にわたり天圖鐵道で間島に入り○○○で本部隊に合しいよいよ王德林叛軍を討伐する行動を開始する

増田大汽專務けふ内地へ

尖鋭化した大汽の社長對滿鐵の問題をよそにその中間の苦い立場にあつた大汽專務増田茂男氏は四日出帆うらる丸で突然ひそかに内地に向つた、船室にかくれてゐるところを漸くキャッチすると増田氏は當惑顔に語る

誰にも知らさず安田社長に一寸一言云つておいてひそかに行くつもりだつたんだが見つかつてしまつた、例の問題には觸れないでくれ、自分からは何も云ふ筋合ではないからね、それに自分の子供が三高に入つたのでその方の用もあるしまあ内地の櫻花でも見てくるんさ

と肝心の點は固く口をとざして語らないが、時節柄相當重要な内地行であらうと見られてゐる

退艦の時はすつかり海軍通

物凄い軍艦拜觀熱

入港中の第一艦隊の精鋭の拜觀は愈々四日より許可される事となつたが我派軍が有する實力を見學したいといふ市民の熱誠と海軍智識の普及を目的とする學校團體で恐ろしい賑ひを見せた

午前九時埠頭より出た小蒸汽帽島丸は沙河口小學校百九十九名、大正小學校百五十三名、伏見臺公學堂七十八名、秋月公學堂九十九名それに一般約三百七十一名その他一寸千名近くを積んで金剛に送り込む、ついで十一時の第二便では圓島丸で八百名近くの熱心な市民の群を霧島に送り込む

正午頃第一便で金剛に送られた一同がすつかり海軍通になり切つて「軍艦とはこんなものだ」と許り滿足し切つた顔で甲埠頭に歸着した

大連神社忠靈塔へ市中を行進し參拜

軍艦旗を先頭に勇壮な陸戰隊 春風を渡る軍樂隊

艦隊入港の第二日目、例年の如く第一艦隊を代表して大連神社並に忠靈塔に參拜すべく、旗艦金剛始め日向、霧島、由良等より選抜された陸戰隊約一個大隊は四日午前八時半先づ甲埠頭に集合、木村指揮官の指揮の下に軍艦旗を最右翼に軍樂隊及び陸戰隊これにならび整列、直に軍樂隊の吹奏する勇壮なる行進曲に歩調を合せ、四列縦隊となり軍艦旗を先頭に山縣通より大連神社に向ひ出發、春の市街に響きわたる軍艦マーチと春風に翻へる軍艦旗とに帝國海軍の威信を發揚し市民に限りなき心強さを與へつゝ午前九時大連神社着、神前に捧げ銃の最敬禮をなし同九時四十分まで解散休憩、四十分再び集合、市中行進をなしつゝ忠靈塔に參拜し西通より大廣場を抜け同十一時半埠頭に歸着、解散の後それぞれ本艦に歸つたが堂々一糸亂れぬ大行進は歡送迎する市民に國民的感激を與へた

寫眞説明 【上圖】第一艦隊參拜隊の大連市中行進【下圖】けさの見事な本社上空を飛ぶ編隊飛行

水兵さんの波朗かな爆笑

嬉しい半舷上陸に朝から市中大賑ひ

午前八時編隊した海軍機二十一臺の爆音が艦隊入港第二日の幕を切落す、いよいよ今日から水兵さんは半舷上陸だ、カッターのオール揃へて艦載水雷艇に白波蹴つて、朝早くから海の勇士は上陸を始める

春風吹き渡る大連の町々は案内地圖を手にした水兵さんで一杯、そして「大連」は顔る日章旗に、張りわたされた萬國旗に、艦隊歡迎の招牌に、無料休憩所に勇士を迎へる可く一生懸命だ、それに天候も上々、陽春四月の空はカラリと晴れわたつてゐる、一番勇士達に喜ばれてゐるのは電園だ、ぶらんこも、遊動圓木も滑り臺も今日は水兵さんで鈴なりだ、お孃さんや熊公がさかんに御機嫌をうかがつてゐる、「矢張りおかの上は面白いなア……」と水兵さんがつぶやいてゐる、電園に天幕を張つた婦人團の休憩所も仲々の繁昌だ、煎餅をほほばつた水兵さんの豪快な笑ひが爆發してゐる、町では連鎖街に浪速町は全く水兵さんで埋められ、山のやうに積まれたニッケルや鐵時計が飛ぶやうに賣れて行く

午後になると本社講堂始め各學校團體の慰安演藝、學藝會場が一齊に開放せられ歩きつかれた水兵さんの足を集める、大連の町々は全く水兵さんオンパレードで、完全に海軍化されてしまつた

旅順の第二艦隊

朝來半舷上陸し白玉山納骨祠に參拜

海軍機飛來に市民は大喜び

英靈永久しへに眠る白玉山下に一夜を明した帝國凱旋第二艦隊は東天白む午前七時早くも各乘組將士の半舷上陸が開始され各個團體を編成し時白玉山納骨祠に參拜親しく護國の神に武運長久を祈り表忠塔下に集合遠く海正面に對し閉塞隊の勇士松崎隆義氏より當時の實戰談を聽取の上各自戰跡見學、自由散歩を許され市中は忽ち水兵の町海軍の渦と化した、土産品販賣、露西亞飴、ドロップス洋酒、煙草の假露店はいづれも歡迎と顧客吸集に努め素晴らしい景氣だ この殷盛と活氣は正に春の旅順の魁だ、午前八時突如白銀山方向から春空を破る爆音、鮮かにも勇ましき我空軍の編隊飛行の二十一機の艦上機水上機は三機宛雁行しつゝ銀翼を旭光に浴び一路二〇三高地より水師營上空を飛翔し舊市街を一周の上遥か港外に機影を没したこの壯觀は旅順未だ曾てない大編隊飛行である、市民は一齊に空を仰ぎ感激と昂奮に胸の高鳴りを覺えた、滿鐵機械の軍艦拜觀者は數千名を以て數へられ黑島、長風、小高丸の三汽船は日に三回宛拜觀者を滿載し沖へ〳〵と歡呼して行く正午には白玉山中腹廣場に於て在旅官民有志に成る艦隊歡迎大園遊會が開催され心ゆく迄凱旋海軍將士を犒ふた、又一般兵員のため昭和園前廣場には美事な踊舞臺が設けられ市民有志花柳界方面によつて手踊、合奏、支那劇等が開放される聯合婦人會員の湯茶接待は市中要所々々に設けられ十二分の歡待で水兵さんスッカリ滿足した

行方不明の二機も鮮人漁船に救はる

搭乘者は無事仁川着

演習中行方不明となつた艦上偵察機はその後母艦加賀が必死に捜査中のところ四日旅順海軍無線電信所に對し第一航空戰隊司令官より鶴軍であるが左の如き吉報があつた

嚢に捜査お願せし加賀搭載の飛行機二機は四日午前五時鮮人漁船に救助され搭乘者全部無事、何れも仁川着、お手數を謝す

更に同所へ加賀艦長よりも同様左の如き入電があつた

同乘者全部無事、漁船に救助さる、四日午前五時仁川到着、六日夜利通丸にて大連着の豫定

兩機とも沈没

【仁川四日發】聯合艦隊航空母艦加賀の偵察機第五號、第九號の兩機は神山大尉指揮の下に三日午前八時母艦を發し演習中の處濃霧の爲め針路を誤り遂にガソリン缺乏の爲め同日午後四時頃臨津江沖合西百三十浬の地點に不時着水したが陸上機のため兩機共沈没した搭乘者五名は幸ひ附近で漁業中の漁夫に救助され四日午前四時仁川に上陸した

海軍省發表

【東京四日發】黄海にて行方不明となつた聯合艦隊加賀の偵察機二機は四日早朝漁船に救助せられ神山大尉、櫻中尉以下無事仁川に上陸した

艦隊景氣の暴利嚴重取締り

小賣物價の調査開始

聯合艦隊の入港で大連市内では艦隊賣込みの大商戰を展開されてゐるが毎年艦隊入港によつて市中の食料雜貨、煙草、酒類などのストック二、三十萬圓が一掃され、品切となるのを付け込んで暴利をむさぼる奸商が跋扈するので市内各警察署では暴利取締令を適用し嚴重監視の目を放つてゐる、然るに早くも煙草、砂糖、酒類が品薄になるにつけ込み二、三割値上げをなしその他市中小賣物價も騰貴の傾向あるので大連署では各派出所に對し小賣物價の調査を開始し艦隊入港前より高價で販賣してゐるものは警告を發し甚だしき値上げは暴利取締で處分することゝなつた

快報に勇み母艦入港

萬歳を叫んだ

聯合艦隊航空母艦加賀鳳翔の兩艦は四日午前十時三十分威風堂々入港したが行方不明の二機は別掲の如く仁川の漁船に救助されたとの快報をもたらし全乘組員は喜色滿面として上陸準備にとりかゝつた兩機について加賀乘組[illegible]は交々語る

全く心配しました、漁船に救はれたとの無電の入つたことは一同思はず萬歳を叫びましたよ、何しろ陸上機であることですし支那の戎克にでも救はれるとしてもその後どんな危害を加へられるかも知れないと思ひ一同全く心配しました、これで安心して上陸も出來ます皆さんに御心配かけてすみませんでしたどうぞ貴紙を通じて官民の方々に御心配をかけた御詫びをなすつて下さい

なほ一番機の操縦者は山上床太郎大尉、崎長嘉郎中尉、二番機は下士官三名でいづれも上海事件に於て活躍し殊勲を現はした操縦士で崎長嘉郎中尉は例の米航空士ショートを撃ち落した時の操縦士である

歡迎宴盛大に開催

旅順における第二艦隊歡迎宴は四日正午白玉山々麓旅順神社敷地において主客五百餘名參集盛大に開催された、定刻永山市長は主催者側を代表して歡迎の辭を述べたるに對し末次司令官これに答へ山岡關東長官の發聲にて日本海軍の萬歳を三唱し後一同機餐店に移り近來稀れなる快晴碧空の下に美妓六十餘名の斡旋により主客讙を盡し午後一時半散會、それより昭和園前の餘興場に至り藝妓手踊りを觀賞した

遊興費請求の仲居を監禁する

一室に閉ぢ込み施錠

卅一日午後四時三十分ごろ市内春日町二二番地井上範雄(三)方の奥四疊半の部屋に逢坂町遊廓の仲居橋口キワ(三七)が監禁され救ひを求めてゐるを信濃町河又酒店々員田邊幸雄が逢坂町派出所に訴へ出た 佐藤、曾我兩巡査が驅つけるとキワは嚴重に施錠した部屋に閉じ込められ泣いてゐるので直に窓を破つて救出し事情を取調べた結果、被害者は午後二時ごろ井上を訪れ立替へた遊興費三圓の請求したところ態度が生意氣だと井上は暴力をもつてキワを一室に閉じ込め外部から施錠して外出したものと判明、大連署では井上を不法監禁犯人として探査中三日午後六時逢廓いろは樓に登樓中を逮捕された、同人は前科二犯で自稱日本佛教新聞滿洲支部理事の名刺を振り廻してゐたが餘罪を取調中

死場所を求め來滿

就職難の青年

三日午前十時ころ夏家河子驛の待合室に見すぼらしい青年が苦悶してゐるを派出所員が取調べると同人は東京市京橋區木挽町七丁目洋服職人伴十止男(二〇)といひ二日午後九時ころ死場所を求めて夏家河子にたどり着き用意のベロナール一とアダリン五瓦を嚥つたが死に切れず、苦さの餘り驛待合室に轉げ込んだことが判明、直に醫師の手當を受けた結果生命を取止めた 同人は就職難から世をはかなみ滿洲で自殺する覺悟を定め去る三十日あめりか丸で來連、同日午後一時金州に赴きカルモチンとベロナールを混合嚥下したが目的を果さず、それ以來死場所を求めて諸々をうろつき廻つてゐたといふ變つた男である

共鳴して盗難

市内楓町百二十番地岸本正夫は五日夜二葉町赤鬼カフエーでメートルを揚げてゐるうち隣りテーブルの男と共鳴し男は「俺は滿鐵消費組合の櫻井だ」と名乘り、其夜岸本は自宅に連れて歸り宿泊させたところ、朝になつても起きてこぬので不思議に思ひ男の部屋をのぞくと自分の洋服一着と現金四十圓を失敬して藻抜けの殻となつてゐるのに驚き大連署に訴へ出た

青年家出

市内東郷町東郷旅館止宿小西鹿藏の二男薫(二五)は父の金四百五十圓を持ち二日午後十時三十分ころ姿を晦した形跡あり大連署へ取押へ方を願出た

天氣豫報 五日

南の風 晴後曇

各地温度

	四日午前十一時	最低(三日)
大連	一三、四	四、一
旅順	一三、四	四、三
營口	一四、三	二、三
奉天	一三、五	一、九
長春	一四、三	零下一、三

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一七一圓二五錢

武門血笑記 (105)

下村悅夫作　布施長春挿畫

無明の闇 (三)

「おや、こんな處に人が……」
と、その二人連れの一人が、星明りに源之丞の姿を認めて、足を止めた。
「何だ、何だ、醉ッ拂ひか?」
と、自分も先か酩酊してゐるらしい今一人の侍が、ふらくと傍によつて來た。
「行かう、行かう」
と最初の一人が云ふのを、
「待て、待て、おい、どうしたんだ、げえぷッ……」
と、醉つ拂ひの武士、のめりさうにしながら、源之丞の方を覗き込む。
「よせ、よせ」
と、云ひ乍らも、同じやうに覗き込んだ連れの侍、
「ふゝ、武士らしいな」
と、呟く。
源之丞は、縦平と草の上に伏さ

上半身を浮せて、後しろざまによろめきながら、闇の中を這ふやうに駈けて行く。

……

「うはつ……うう……」
醉つ拂ひ武士は、脾腹から胸へかけて、強かに割つけられて、刀の柄に手をかけたまゝ、二三歩、後へ蹌踉いたかと思ふと、そのまゝ、ばつたり斃れた。
と、その瞬間——
「うぬ」
と、立ち上りかけた源之丞を目掛けて、拔打ちに切下した連れの武士
「たつ」
源之丞は、膝を立てたまゝ、肩越しに鐔許で、カッチリとそれを受け止めた。
「ううう!」
呼吸も荒く、無理押しに押して來る一刀を、源之丞は押されると見せて、突嗟に體を捻つて外すーと、不意を喰つて、その武士は

つたまゝ、肩で息をしてゐた。發作が少し鎭まつて來たのらしい。
「武士だ、ふ、ふん、成程、武士たる者が、醉つ拂つて、吉原田甫で寢てゐるとは、怪しからん」
「これ、よさぬか」
と、一人が醉つ拂ひ武士の袖を引いた。
「いや、よさぬ、假にも兩刀を手挾む身が、この態は何だ、おい起ろ」
と、餘程酒癖の惡い男と見えて片手を懷に入れたまゝ、足の先で輕く源之丞の肩をつゝき乍ら、
「武士なる者の恥辱ぢや、起きぬかッ」
「くどい……」
と、威丈高にまくし立てる。
連れの武士は、持て餘し氣味が、源之丞は、ぢつと伏つたまゝ、身動きもせぬ。
「えゝ、え、立たぬか、立たぬとぶつた斬るぞ」
「もういゝ、人が來ると惡い」
「いやよくない、こんな奴、ぶつた斬つて呉れるウ、こらッ」
と、その武士は、再び力を入れて、蹴らうと、足を上げた途端
「えいッ」
源之丞の唸喉笛が、一時に破りさけるやうな混いを合——

思はず前へのめる。
と、同時に——
「えいッ」
源之丞の横一文字に引いた一刀が極まつて、見事な胴切。
「げえッ」
相手の武士は鵝鳥の鳴くやうな聲を一聲殘して、草の上にぶつ斃れた。
源之丞は、佇立まつたまゝ、血刀を杖に、二三度、ふうつと、肩で大きな呼吸をした。
さうして、四邊を見廻しながら今斃れた男の、未だ溫かい懷中から財布を取り出して、自分の懷に入れると、血刀を納めて、蹌踉やうな足どりで、前屈みに、つつ…と、廓の方へ駈けだしたが、七八間行くと、ばつたり斃れた。と、また、立ち上つて、っっ……っと

◇◇酒は淚か溜息か◇◇

本社主催の艦隊乘組將士歡迎慰安演藝會に出演する北村麻藤間舞踊團でおなじみの新舞踊「酒は淚か溜息か」

艦隊歡迎演藝會　明石潮一座出演

來る七、八日の兩日
ナンセンス寸劇五齣上演

撥土重來の意氣込みを以て軍事劇とレヴユウを呼び物に充實したメンバーを以て組織した劍戟俳優明石潮一座は目下滿連中であるが、わが海軍の精銳である聯合艦隊の入港を迎へ乘組將士慰安のため蹶起し本社主催の艦隊歡迎慰安演藝會に出演することになり、準備の都合上、第二艦隊乘組將士を歡迎する來る七、八日兩日の演藝會に左の如きナンセンス、スケッチ五齣を上演し肩の凝らぬ輕快な舞臺を見せることになつた

(一)春は朧で、紳士(北村愛勇)ストレートガール(石村小濱)
(二)御自由にお持下さい、廣告屋の爺(永友正雄)學生風の男(三田村雄介)通行人の男女大勢
(三)ロケーション、亂れ髪の女(林夏目)決闘する男同A(松本德三郎)B(松島隆彌)カメラマン(服部與志雄)
四、クシヤミ、男(大杉壽郎)通行人の男女大勢
(五)艦隊入港、總員

演奏と映畫の夕

六日のプログラム決る
聯合艦隊主催協和會館

六日午後六時より協和會館に於て開催する聯合艦隊主催「演奏と映畫の夕」のプログラムは左の通りである、入場は同艦隊發行の招待券持參者に限るが、入場出來ない人達のため協和會館新設のマイクロホンを利用して庭園内に演奏全部を放送することになつた

第一部　映畫(六時開始)
一、上海のまもり
二、神戸沖觀艦式
三、海の怪物潛水艦
第二部　演奏(七時開始)
指揮者第一艦隊岸本軍樂長
一、大行進曲　正々堂々たる軍容　エルガー作
二、序曲　ウイリアムテル　ロシニー作
三、圓舞曲　學生　ワルドトイフエル作
四、描寫曲　森の鍛冶屋　ミチヤエリス作
五、組曲　埃及舞踊曲　ルイジニー作
第三部　演奏
六、未完成交響樂の第一樂章　シユーベルト作
七、木琴獨奏　スパー温泉の思出　ジエルダード作　岩田軍樂兵曹長獨奏
八、綜合曲　ベートーヴエンの傑作集
番外、軍艦行進曲　瀨戸口作

キネマと演藝

木下サーカス　二十八日初日

大サーカスとして定評のある木下サーカスは既報の如く滿洲巡業のため來連し、來る廿八日初日で電氣遊園下廣場で開場することになつた、今回はオットセイも六頭となり呼物の音樂吹奏と曲藝で象も五頭でその他空中大飛行オートバイ曲乘馬術部體育部冒險技部舞踊部動部曲藝部を網羅し從前より一層内容充實してゐると

舞臺挨拶二日、實演六日と前後八日も大日活に出演してレコードを作つた入江たか子一行▲今夜の旅順昭和園の舞臺挨拶を振出しに滿順奉天長春へ實演に行くが▲大日活からはチヤチの代理で宣傳部の山田君が日本少女歌劇時代を思ひ出し乍ら奥地巡演について行く▲また入江たか子一行は奉天から中繼で「滿洲から内地のお母さんへ」と題して滿洲の感想を放送する▲ところで大日活は次の作戰として既報の如く映畫の來滿を交渉してゐるが、實現の可能性を多くするために▲「滿蒙建國の黎明」の配役中滿洲浪人として活躍する大村健太郎を映畫に振當て、欲しいと新興キネマの立花專務に電報で交渉中である

本社特選新棋戰【其七】

香落　六段　△飯塚勘一郎
四段　▲鈴木禎一

【圖は五六銀迄の局面】
▼鈴木氏「持駒」歩歩
△飯塚氏「持駒」角歩四つ

▲六七歩成　△同銀
▲四六銀　△同金
▲同飛　△四七銀打
▲八六飛　△六三歩成
▲三七歩　△同銀
▲七七角成

【土居八段講評】▲鈴木君の四六銀は味がない敵に成歩を作られては忙がしい局面となるから四六銀は後の含みに殘し置き一旦六二歩打と自重して置く處である
【萩原六段解説】鈴木氏の六七歩成は五六、同銀と指しては同飛と指されて惡いので六七歩と成つたのである飯塚氏の同銀も同飛では六六銀で惡いので同銀と取つたのである。鈴木氏の三七歩は手筋で次に四五桂打の先手を作り七七角と成つたのは此の際の三七歩打よりはよい手である。

四大國の經濟會議 六日英京にて開く
中歐諸國救濟を審議

【ロンドン三日發】中央歐洲諸國の經濟危機救濟を目的とする會議開催の氣運は過般來各大國間の交渉により大いに熟し來つたので、本日イギリス政府は來る四月六日英外務省で英、佛、獨、伊の四大國代表會議を開きダニューブ河沿岸諸國の經濟的協力問題を審議するに決定した旨發表した、なほフランス首相タルジュ氏、藏相フランダン氏並に經濟專門家等の一行は本日午後四時十三分當地ビクトリア停車場に到着し驛頭にて英首相マクドナルド、外相サイモン、外務次官ヴァンシタート氏等の歡迎を受け直に自動車を連れてホテルに向つた

【ロンドン三日發】英佛獨伊四ケ國會議に出席のフランス代表タルジュ首相及フランスダン藏相の一行は本日午後四時三十分ビクトリア停車場に到着、英首相マクドナルド外相サイモン氏等之を驛頭に出迎へて鄭重なる挨拶を交した、タ首相一行は直にフランス大使館に向つたが午後六時ダウニング街の首相官邸にマック首相を正式に訪問した

英佛首相の聲明

【ロンドン三日發】本日午後當地に着いたフランス首相タルヂュ氏は午後六時英首相を訪問しマック首相と會談午後七時半ホテルに歸還したが、タルジュ氏は直に左の聲明書を發表した

吾人が刻下考慮せねばならぬ問題は實に歐州諸國關係の諸問題である、而して共存共榮の見地より右諸問題の全部を處理すべきこと及關係諸國政府の責任である(中略)英、佛兩國は歐州全國民に對し清淨なる生活生態を確保せんとする同一目的を有してゐる、而して右に關し英佛兩國は目下包懷してゐる意見を見事に完成せしめればならぬ、英佛兩國は既に過去に於て今日以上の難事業を完成した經驗があるのである

また英首相マクドナルド氏は本日午後フランス首相タルヂュ氏と會見後左の如き聲明書を發表した

今日の歐洲は非常な沈況に在りその經濟問題は全世界に影響を與へてゐる、吾人はこの際平和を目標として總ての人々と協力し邁進せねばならぬ、英、佛の緊密な協力をなすべき必要を述べてゐる

伊外相出席

【ローマ三日發】來る四月六日からロンドンで開催さるべきダニューヴ河畔諸國の經濟的逼迫救濟を議題とする英、佛、獨、伊四ケ國會議にイタリー代表として外相グランジー氏が出席する事に決しこの旨本日公式に發表された

三月大連中心の海運界市況
近海は好材料百出し 先高氣配で越月

大連港を中心とする三月中の海運界の市況を概觀するに先づ近海方面に於ては前月末以來夏場需要の擡頭北洋材引合開始等の好材料により漸次好調を呈し來つた近海市況は南支方面向多數御用船取極めによる一般船腹の減少に伴ひ月初若松、横濱間石炭運賃一圓十五錢北洋材初航取極率の如きも百二十五圓に

奔騰

した、これがため大連阪神間石粕は百斤當九錢、横濱十錢、袋物それぐ十錢及十二錢唱へとなつたが荷動きは未だ甚だしく活潑とならず月央に至り御用船も漸次市場に復歸するに及び一般市況は反動落の商狀を呈し北洋材の引合も商談のあさを斷るに至つたかくて月末に至り若松横濱石炭運賃は一圓五錢、北洋材は八十圓臺に低下したが一方カムチヤツカ方面の漁撈用船腹手當や南支方面時局一段落による輸出入滯貨々物の荷動き開始、更に七年度に於ける内地米不作補充のための外米輸入豫想高約二百萬石、而してこれが所要船腹二百五十萬噸乃至四百萬噸の見込なること、北支方面よりの輸出石炭積取用船腹手當等の好材料

百出

して市況沈下の傾向は俄然阻止せられ寧ろ先高氣配を以て越月した、尚九州、臺灣方面にありても社外船の割込比較的尠く前月に比し各一錢高を呈し月間の平均運賃は阪神石粕七錢、京濱臺灣は八錢、九州方面十錢で袋物は各一二錢高であつた、次に歐洲方面では月央イースター祭による歐洲一般休日中に於ける商談の一時的中絶を除きては商議も順調に進捗し大型船の遠洋方面就航による船腹の消化も順調を辿り當地積大口引合に應ずるもの殆ど皆無の狀態にありしと、月中旬は上海事變の前途不安、歐洲爲替相場の先物豫想困難等に伴ひ期近物取引輻輳を告ぐる等定期寄港船腹の不足を來し月中三月積運賃は

遂に

二十五志迄昂騰し四月、五月積はそれぐ二十四志及二十三志唱へとなつたが月末反動落により市況も稍沈下し期近物二十三志、先物二十二志に落着き保合の儘越月した、月間の成約高は約五萬噸見當である、豆油は依然不振を續け綿粕は平調を辿つた、豆油取引の不振に鑑み同盟運賃率の引下げ問題が具體化さんとしたがロンドン本部の承認する所とならず遂に實現の運びに至らずして終つた、アメリカ方面は例年の閑散期に入り引合數量も幾分減少したが運賃率は依然綿殼二弗七十五仙の儘越月した

見本市開催地決定遲れん
全然白紙の立場において 關係當局愼重考究

滿洲見本市の開催地決定については大局的乃至理論的には大連にすべしとの意見濃厚なるも、昨年度奉天説を主張されたる結果、今年度は大體出品者側の意向に基いて決定することになつてゐる建前のところ、出品者側の

意向

も亦、大連と奉天に分れ大勢を決し難き情勢にあるため、主催者たる輸組聯合會並に滿鐵當局においては全然白紙の立場において愼重考究することになつたので、これが決定までには相當の日子を要するであらう、然し本年度は中元賣出し前の六月下旬に開催することに大體申合されてゐるので準備の都合上、決定を遷延し難い事情にある、因に開催都市には二、三十萬圓の金が落ちるので都市間の爭奪が行はれるのは無理からぬことながら專ら滿洲見本市の健全なる發達に

協力

するといふ大局的立場を忘れず、利己的部分的運動に囚はれないやう希望されてゐる

内地業者の期待甚大
中村輸組理事談

内地出張より歸任以來、多忙を極めてゐる中村輸組聯合會常務理事は語る

内地當業者の第三回滿洲見本市に對する意氣込みは想像以上だ開催地として大連と奉天のうち何れを希望してゐるかは貴紙報道の通りで大勢を定め難い、從つて我々は全然白紙の立場より目下熟慮中である、一般に内地の滿蒙に對する期待は過大に過ぎてゐる嫌がある、そこで自分

社外貨物の持込 一日以來激落す
當分の間不況續かん

滿鐵社線内社外貨物の持込は四月一日以來激落甚だしく二日は九千五百餘噸、三日は八千餘噸に慘落し、他線も亦四洮方面を除いては中東線が稍優勢を眺めただけで目下抑制中の混保を積取ることによつて輸送の平調をはかつてゐるが吉長線の混保大豆は三日を以て一掃を告げたため剩餘の混保大豆は社線内に三百七十三車、中東ホーム卸百八十二車を剩すのみとなつた、從つて今後これ等混保の一掃と共に漸減の輸送噸數も急激に減少するものと見られてゐるが今數字的にこれを見れば

社線内中特産物を最も多く送り出す長鐵管内三月下旬の社外貨物持込噸數は一日平均は一萬一百五十一噸に達してゐたが四月一日から三日までの一日平均二千二百五十五噸に過ぎず、また三月下旬滿鐵社線貨物發送總噸數一日平均は五萬二千二百餘噸に達したが四月一日から三日までの一日平均は四萬三千七百餘噸に減じてゐる

而してこの最大の原因は滿鐵が實施してゐた特定運賃がいよく三月卅一日限りで廢止されたため奧地各荷主が三月中の發送を急いだためで從つて當分この不況は續くものと見られてゐる

洮昂齊克兩線の大豆の滯貨品質
早川混保主任の視察

約二週間に亘つて洮昂、齊克線視察中であつた滿鐵々道部混保係主任早川國雄氏は三日歸連したが氏の大豆の滯貨品質その他についての視察談を綜合すれば大體左の如き結果を得る

△泰安鎭　三月廿七日現在院内在貨六一一五車、品質は昨年に比し乾燥惡く泥附挾雜物多し、また變質腐敗のもの約一%あり水分を除外した品質だけに就て見れば四〇%二等品、六〇%三等品として混保に合格の見込現在の水分を以てすれば四等品見當と見らる、その原因は收穫期に脱穀せぬ間に雨雪の被害を受けしかも時局の關係から手當を怠つたためである

△拉哈　三月廿八日現在院内在貨一、三〇〇車、品質は泰安鎭より良好であるが水分は一般的に多い、今後なほ二百乃至三百車の持込を見る見込、なほ訥河に約五百車の院内在貨あり

△龍江　三月末院内在貨三百車、水分は懸念なし、解氷と共に拉哈方面から河輸送されるもの相當に上ると豫想されてゐるが確實ならず

△泰來　滯貨大したことなし一月中旬混保開始以來三月末までに既に四百三十五車を出す前年の約四十車に比すれば雲泥の相違品質は結實乾燥共に良好但し色物多少あり、今後は三百乃至五百車の出廻を豫想される

△江橋　四月十四、五日ごろより船が通ることになれば訥河方面より約八百車の河輸送を見るものと言はれてゐる

△洮南　今後の出廻二百二十乃至二百車と豫想されてゐる、三月末までの發送混保五百六十車、これまた昨年の約四十車に比し素晴らしい好成績と言へる

△開通　四月一日院内在貨約二百車、今後の出廻百車見當、同日までの混保發送噸數は四百七十九車に上りうち一等品九十%二等十%の割となる

なほ齊克線の水分過多の大豆は野積の關係から今後の天候によつて相當影響されるが特に齊克、洮昂沿線の混保大豆に就いて感ずべき點は荷主が全部大豆を必ず篩にかけてゐることで、また混保の宣傳は既に北滿にもますく行渡りつゝあると

……インフレーション政策などによりこれまた期待大に過ぎ生産能力を發揮してゐるが、生産過剩に陷りつゝあるやうに觀察した、從つてこの傾向が滿洲進出熱を一層加重することになるかも知れない

……は機會ある毎に、成るほど商權獲取の解放、銀高、上海よりの移入減、新國家の當面の物資需要喚起などにより滿洲經濟界は漸次恢復しつゝあるも、この際過大の期待をかけるのは禁物だと說いてきた、内地經濟界は再禁止による物價高、政府のイ

小澤取締役 社務を代行
安田氏も出社

●大連汽船紛擾問題●

去る三十一日開催せられた大連汽船會社の定時株主總會に於ては昭和六年度下半期に於ける收支決算及利益金處分案については異議なく可決せられたが第三項たる社長安田柾氏、專務增田義男氏、取締役築島信司氏の任期滿了による改選に際して端しなくも株主たる滿鐵側と安田社長との間に紛糾を釀し、滿鐵側は株主權を行使して一氣に三氏の退任を決議すると共に二日上記三氏退任の登記を完了し四日より取締役たる滿鐵港灣課長小澤宣義氏が社務をの決議を代行してゐる一方安田社長は總會と認めず、監督官廳の何分の沙汰ある迄は現職に止まり決して退任せずとして依然出社し居り一種の變態的な空氣に包まれてゐる

特産一齊に昂騰
輸出大手筋一齊買ひ

四日前場の大連特産市場に於ては銀價は六十八圓を見せ急落を辿つたので各品共一齊上伸したがこれと共に買氣も頗る旺盛で大豆は十一錢乃至十二錢方の暴騰を演じ豆粕、豆油、高粱もそれぐ昂騰を呈した、豆粕は南支筋及邦商の買で、殊に油頭方面は排日も下火となり需要も増加せりと言はれてゐる、豆油、高粱も亦それぐ西安の買が盛である、大豆の暴騰は銀價の崩落による產地相場の軟調と爲替の回復により歐洲筋との引合が相當ある模樣で輸出大手筋の一齊買をみたものである

爲替小逆り

【大阪四日發】休日中入電好材料も二圓擧みの暴落となり先行尙安見越し濃厚となつた……移したが一氣に伸び得ず買手高唱へかたぐ小逆かりを示す

滿洲國借款
鮮銀を通じて

【東京四日發】滿蒙融資問題に關し高橋藏相は四日午後二時森輸長と會見の上有賀、木村兩氏を招き政府の意向を示し協議することゝなつた、融資方法は最初滿鐵を通じて貸附くる意見あつたが事業關係を考慮した結果朝鮮銀行を通ずることゝなる模樣である

輸長藏相協議

【東京四日發】森輸長は四日午前十一時永田町官邸に高橋藏相を訪問し滿洲政府に融通方法その他につき協議する處あつた

滿洲國政府 調査班組織

【ハルビン四日發】滿洲國政府は國民經濟の急速なる作興を圖る爲費用十五萬圓を以て大規模の經濟調査班を組織し東四省内の無限の天然資源の大々的調査を行ふに決定した

鮮銀帳尻（一日）

發行高　九九、〇四四、九四八、〇〇
正貨準備　三六、四四六、一〇六、三六
保證準備　六三、五六〇、七二三、一四

苗塵

◇…大阪商船會社では本月よりアメリカ、ウスリイの兩船を增配して內地大連間隔日出帆として日滿連絡に多大の貢獻をすることになつた。

◇…その努力は多とするが貨客運賃の點に於ては未だ飽き足らぬところが尠くない。

◇…內地向輸出運賃が豆粕一枚三錢で手紙と殆ど同樣な狀態にあるのに對し輸入貨物と旅客運賃は然るらしく割高である。

◇…同じ大阪商船で藥瀬航路が一萬噸級の最優秀船を配して門司から三晝夜で三等十八圓なるに對し大連航路が二晝夜で十七圓とは餘りにその懸隔甚だしきに過ぎるやうだ。

◇…その原因は奈邊にあるか知らないが若し獨占航路なるが故に高いとすれば大いに觀爭者を出現させる必要がある。

◇…殊に日滿交通の頻さなつて來た今日好況時の運賃率を持續して居ることは不當と云はざるを得ない。

◇…最近斯うした希望を述べた投書がしきりに來る、敢て當業者の熟慮を促したい。

經濟解說
六日から開く 四國經濟會議
會議開催迄の經過

ヨーロッパを東に流れて黑海に注ぐ背きダニューブ——この流れに沿ふて互に隣り合つてゐる國にオーストリー、ハンガリー、チエツコスロヴアキア、ユーゴースラヴィア、ルーマニアがある。これ等を一纏めにした經濟聯盟を組織させやうといふ案が目下ヨーロッパで非常な注目の的となつてゐる

オーストリーの難局

この話しは先づイギリスとフランスの間で持上がつたものであるし英佛はこれ等諸國に對し政治的に深い關係があるのみならず、財政的にも交渉が尠くない。即ちイギリスはオーストリーに多大の債權を持ち、又フランスはチエツコ、ユーゴースラヴィア、ルーマニア等に可なり資金を融通してゐる。この三ケ國は所謂小協商國として常にフランスの操縱の下にあるのである。

ところがこれ等中歐諸國殊にオーストリーは最近非常な經濟難に呻吟してゐる。昨年夏のドイツ恐慌も火元はオーストリーのクレジツト・アンシュタルト銀行の破綻であつた。同國へ不況の原因は世界的不景氣で農産物の價格が暴落し農村が疲弊して居る上に、隣接各國が競爭的に關税を高くして物資の動きがされぬ樣になつてゐるからである。殊に昨夏の恐慌以來は資本の逃避を防ぎ、貿易の逆調を喰ひ止めるために爲替制限令を布き、極度に輸入を制限してゐるがこれが爲め關税收入は激減し、一方外國の報復的關税引上げの爲め輸出産業は益々衰頽し、失業者は増加し非常な苦境に立つてゐる

この行詰りは單にオーストリーのみでなく、程度の差こそあれ中歐諸國何れも苦るしさは同じであるこれではヨーロッパの政治的經濟的安定は到底望み難い。そこで先づ英佛が乘り出した譯である。

フランスの肚

フランスの腹案ではオーストリー、チエツコ、ハンガリー、ルーマニア、ユーゴースラヴィアの各政府をして相互に協議、互相の通商産業上の繁祉を增進するため互惠的の條約を締結せしめ、それが實際上の適用を英佛兩強國が援助しやうといふのであつた。又一時的クレヂットを與へると共に、各國の財政改革が出來れば長期の財政的援助も與へやうといふ案もあるらしい。

尙フランスの肚をもう少し探つて見ると、單に中歐諸國の不況救濟だけではなく、ドイツとオーストリーの接近に水を差さうとする意圖もあるらしい。昨春突然成立した獨墺關税協定はフランスの反對で間もなく放棄せられた。然しこの兩國を經濟的に全然絶緣させることは出來ない相談であり、而もドイツは最近オーストリーと或種の特惠的經濟協定を結んでもよいと色氣たつぷりの處を見せて居るのである。若しこの二國が携手をするやうなことゝなればフランスの最も恐れる中歐ヨーロッパに於けるドイツのヘゲモニー——延いてはその新らしき東への進出が實現しないとも限らないのである。

四大國會議

ところがこの中歐諸國の經濟同盟も却々フランスの思ふ通りには行かない樣である。第一にドイツが横槍を入れ、右諸國の外に英佛獨伊を加へた九ケ國の會議を開くべしと主張した。一方イギリスでも中歐五ケ國の交渉に先立つて英、獨、佛、伊四大國の會議を開いて協定を纏めて置く必要ありとしたが、フランスは右のイギリス案には初め嫌疑たるものがあつた、蓋しイギリスとドイツが合流してフランスを牽制することを恐れたからである。然し結局イギリスの主張するところによつて、三日のロンドン電報の如く、六日から英京ロンドンにおいて右の四國會議が開かれることゝなつたものである

買方失望投 株式暴落
五品は三圓安

稀有の大受渡を終りて越月した内地株式市場は月初來依然たる財界の不振重要商品界の不況等にて諸株共軟調を辿りつゝあつたが更に米國財界の惡化、米日爲替の恢復氣配を眺めて金輸出禁止以來の理想買人氣にも破綻を生じた形となり人氣軟化し買方の失望投げで四日前場北濱市場は鐘紡四圓四十錢安の二百圓大臺割れた首め諸株共二三圓安と崩れ、東京短期の東新も四圓三十錢安滿鐵新は三圓擧み安の二十五圓臺と最近の新安値に慘落を入れたので當市も俄然人氣惡化し五品は三圓擧み安新豆錢鈔

市況（四日）

特産

銀安と買長で 大豆暴騰

今朝の定期は銀價の軟調と買氣旺盛で各品共一氣に上伸し殊に大豆は暴騰を辿り豆粕、豆油、高粱は昂騰を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四七九〇	四八〇〇	四七九〇	四八〇〇
五月末	四九〇〇	四九一〇	四九〇〇	四九一〇
六月末	四九二〇	四九三〇	四九二〇	四九三〇
七月末	五〇二〇	五〇三〇	五〇二〇	五〇三〇

出來高　二百六十三車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六五	一六九	一六五	一六九
五月限	一六五	一七〇	一六五	一七〇
五月末	一七〇	一七〇	一六〇	一七〇
六月限	一六五	一七〇	一六五	一七〇
七月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇

出來高　九萬七千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一二五	一三〇	一二五	一三〇
五月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
六月限	一二五	一三〇	一二五	一三〇
七月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

出來高　一萬四千箱

▲高粱（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三〇〇	三一〇	三〇〇	三〇〇
五月末	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇
六月末	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇
七月末	三一〇	三一〇	三一〇	三一〇

出來高　百六車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
大豆（裡物）	四七七〇	四八五〇
湯保（袋入）	四七七〇	四八五〇
普通大豆（袋物）	四七一〇	四七九〇

出來高　百車

品目	寄付	大引
豆粕	一六五〇	一六九〇
豆油	一二六〇	一二七〇
高粱	三〇〇〇	三〇五〇
包米	三〇〇〇	三〇〇〇

出來高　豆粕八萬五千枚、豆油一萬三千箱、高粱二十車、包米六車

定期喰合高（三日）

品目	帳入	前日對比 増減
大豆	五七八六車	二三車
高粱	一七二八車	二車
豆粕	三八七五千枚	一二千枚
豆油	三一七〇百箱	二五百箱

錢鈔

日米昂騰 當市八圓臺

今朝日米は第一回に同事を入れたるのち第二回に八分の一高、第三回に更に八分の一高の三十三弗八分の一を入れしため當市一段と緩む米日同事の卅三弗十二仙、海外銀塊區々、上海標金畷り、滙申七十二兩六〇、滙烟七十兩丁度、大洋九十八圓五十錢

◇定期前場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	六六七〇	六六七〇	六六六〇	六六五〇

出來高　五百十二萬圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六六七〇	一二七三〇	六六八〇
十時	—	一二七三〇	

豆

今朝銀價は……

十一時　六六九〇
十二時　六六七〇
出來高（銀對金）……

銀

日米爲替は堅く而も伸びなるものがある▲……

株

株は鐘紡の……

糸

土曜日の米糸……目星しい買……

株式

内地株暴 五品三圓安

數日來軟調を辿つてゐた相場は休

商品

麻袋低落

滿鐵株暴落

各地特産發送高

▲開原　大豆一五車、高粱一車、豆粕—、雜穀六車
▲四平街　大豆二車、高粱三車、豆粕—、雜穀六車
▲公主嶺　大豆一五車、高粱九車、豆粕一車、雜穀三車
▲長春　大豆二八車、高粱六車、豆粕五八車、雜穀一六車

大連埠頭到着高

大豆　一四五車
高粱　四一車
豆粕　三車
雜穀　二六車

埠頭在庫貨物

3月27日　（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	359.088.1	327.812.4
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	10.593.9	3.501.9
大豆 青豆	2.408.4	1.181.3
大豆 合計	372.090.4	332.465.6
小豆	8.923.1	13.942.9
吉豆	2.252.0	2.100.1
高粱	76.598.3	22.792.6
包米	6.627.6	4.049.3
大米	3.031.8	1.406.2
小米	933.0	1.719.8
麥子	25.9	
蕎麥	1.993.7	1.040.0
芝麻	479.5	10.1
大麻子	687.2	228.8
小麻子	2.801.8	148.2
蘇子	7.808.4	5.900.7
落花生	8.035.8	9.165.2
雜穀	1.796.9	2.363.0
豆粕	99.884.6	19.741.7
雜粕	1.104.0	688.7
獸骨	275.8	79.5
豆油	1.636.3	4.250.9
其他ノ油類		
麥粉	4.186.2	9.410.0
燒酎		
セメント	559.6	321.8
麩子	3.862.1	4.730.2

市場電報（三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　一七片三分一
同先物　一七片六分九
紐育銀塊　二九仙三分一
孟買銀塊　四留比四分三
米英爲替　三弗八分一
アナコンダ　六弗〇分〇
スチール　三弗七仙分一
英米爲替　三弗六分一
米日爲替　三弗二仙
米支爲替　三弗八分三

神戸日米

第一回　賣 三弗八分七　買 三弗四分一
第二回　賣 三弗八分一　買 三弗四分一
第三回　賣 三弗八分一　買 三弗四分一

棉花

現物　●米棉　六仙三五

印棉

ベンゴール、ブローチ、オムラ
五月　六仙二一
七月　六仙三三
十月　六仙六六
十二月　六仙七七
一月　六仙九〇
三月

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	六八七〇	六八七〇
大新	七〇〇	七〇〇
鐘紡	二〇〇〇	一九九〇
日糖	九八〇	八八〇
郵船	四三〇	—
東株	一二五〇	—
東新	一九三〇	一九三〇

東京株式

（短期）大新東新
寄値　一六七〇　一七七〇
引値　六八〇　一五七〇
高値　六八〇　一五七〇
安値　六八三〇　一五七〇

大阪期米・東京期米・神戸期米・大阪綿糸・横濱生糸・印度麻袋

綿糸も暴落

上海爲替情報

手形交換（四日）

上海標金

奥地市況

特産